

總
索
引
篇

凡 例

一、「総索引篇」は、「本文篇」に翻刻した凡河内躬恒の全ての歌（重出歌と漢詩句を除く）と「躬恒集」に見られる他人歌を対象とし、その全ての語彙を検索することを目的として編んだものである。ただし、漢詩句・注記の類などは対象から除いている。

一、索引は、原則として単語を単位とした。ただし、句として示す方が便利だと考えられる場合は、その一まとまりを単位とし、そのまとまりを構成する各単の項に「レ」を付し参照項目として示した。

一、単語の認定は、なるべく普通の説に従うようにし、「古今集総索引」「新古今集総索引」にできるかぎり沿った。特に注意を要する処置例をあげると次のとおりである。

1 動詞の連用形に助詞が付いている場合と、名詞に助詞が付いている場合とは判別しにくい例があったが、動作性を強く保有しているか否かで、便宜、区別した。

2 形容詞の語幹に「さ」の付いた場合と、ク語法とは、別語として項立て、「み」が付いた場合は、便宜上、その形容詞の一活用形とみなした。

3 形容動詞を認めた。ただし、形容動詞の連用形か副詞かの識別が困難な場合は、同時代の他書の例等を参照して便宜的に弁別した。

4 断定の助動詞「なり」の連用形「に」は、識別の困難なものが多いが、通説に従いできるだけ区別した。

5 完了の助動詞「り」は、便宜上已然形接続として処理した。

6 懸詞は、従の語意の方を（ ）に囲んでともに掲げた。

7 枕詞は、単語に分けることが不自然な場合にはそのまま見出し語とし、枕詞本来の修辭機能を失って異名と化した場合は、名詞扱いとした。

一、本書の語の配列と表記はつきのとおりである。

1 見出し語は歴史的かなづかいによって表記し、五十音順に並べた。

2 同じ形の語がいくつかある場合には、体言・用言・その他の自立語・付屬語・造語成分の順に並べた。

3 活用語はすべて終止形で項立てし、各活用形を小見出しとした。

4 活用語は、未然形・連用形・終止形・連体形・已然形・命令形の順で小見出しをつけた。ただし、活用形小見出し中、同形のもの是最初の活用形に――を、次に――を用いて区別した。

5 見出し語の次に（ ）を以って記した漢字は、見出し語の識別のため便宜的に宛てたものに過ぎない。

一、本篇は、「歌語総索引」「詞書総索引」「各句索引」の三部から成る。

歌語索引

あ

あかし(赤) ——ク五〇

——シ五〇

——ミ七〇

あかし(明) ——シ六五

あかしかぬ(明兼) ——ネ一五・ミ六・シ六五・六

六

あかしはつ(明果) ——テ四〇

あかす(明)(鳴き) ——シ四〇

——ヌ五五・五六

あかつき(曉) 六九

あかる(別)(行き) ——

あき(秋)(初) ——春 —— 一・二・三・四・五・六・七

八・九・一〇・一一・一二・一三・一四・一五・一六・一七・一八

一九・二〇・二一・二二・二三・二四・二五・二六・二七・二八

二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八

三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八

四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八

あさし(淺) ——ク八六・四六

——キ七五

あさなあさな(朝朝) 七四

あし(昔) 三三・三九

あしがら(足柄) 四六

あした(朝) 四一

あしたつ(芦田鶴) 四六・四七

あしたづの(枕詞) 三三

あしのねの(枕詞) 三〇

あしひきの(枕詞) 四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇

七・七・四六・四七

あしぶち(足斑) 四六

あじろぎ(綱代木) 三三

あじろのはま(アジロノ浜) 四六

あす(明日)(今日) —— 一〇〇・一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一一〇

三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇

あすかのかは(飛鳥川) 三〇

あだ(こころ)(徒心) 三三

あだなり(徒) —— 一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五・一一六・一一七・一一八・一一九・一二〇

——ナリ五二

——ナル二五・三三

——ナレ五

あだびと(徒人) 六六

あたらし(新) ——シク六五・四七

あたり(辺) 表一

あちきなし ——クニ表三〇〇

あつ(当)(心)——七

あつかはし(晏) ——シキ表六

あつさゆみ(梓弓) 一七〇・一七六・一七六〇

あつまぢ(東路) 表六三三

あと(跡) 四〇〇・五九六・七六〇・七六五

あととはかもし ——クニ表六

あな(壁) 七

あはず(合)(糺)—— ——スル表九

あはれ(哀)(名詞) 表三三・五〇・六〇・七六

あはれなり(哀) ——ナリ表六

あひ(間) 表〇

あひおもふ(相思) ——ハ三三・二六

あひかぬ(逢兼) ——ネ三

あひみる(逢見) ——シ〇・二二〇・三〇〇・七六七

——シ三六

あふ(逢)(合)(繁)—— ——ハ六・四・四

四一四四・七四三〇〇・三三三三・三三三三・三六六六・五九九

四六六七

——ト三三三・三三三・四三三・四三三・四九九・五九九・五九九・五九九

キ・キキ・キキ・キキ

——フニ九(七)・一三三・一三三・一三三・一三三

——フ三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

——ハ一〇七・七〇〇

あふ(敢)(消え)—— ——ハ一

——ハ六

あぶくまがは(阿武隈川) 三三六

あふさか(逢坂) 一五

あふさかのせき(逢坂関) 七

あふさかやま(逢坂山) 三二

あふみ(近江) 三三六・四六六

あふる(足蝕) ——フレ 表四

——一〇三・一三六・七三

あまた(数多) 四九九・七三

あまたたび(数多度) 三〇〇

あまつがせ(天津風) 七六

あまつしらべ(天津調) 表七

あまつそら(天津空) 三三三

あまのがは(天川) 四四四・三三六

あまのかはきり(天川霧) 一〇三・三三

あまのさよはし(天小夜橋) 三三三

あまのと(大門) 七三

あまのは(つちも)(天羽衣) 三三三・七三

あまのはら(天原) 二五九

あまる(余) ——ラ表四

あめ(雨)(夏)——春—— 六・一七・三三三・三三三

七三三

あめのした(天下) 七三

あやな(語幹) 一〇三・三三三・六六

あやなし ——クニ〇・一六九・一四

——シ三三・五三三・三三

あやめぐさ(菖蒲草) 一八四・三三三・三三三・六六

あゆかは(鮎川) 四

あゆむ(歩) ——シ表四

あらし(嵐)(山)——

あらたまの(枕詞) 一四四・九九三

あらはる(現) ——レ表六・六四

あらふ(洗) ——ハ五九

あられ(後) 一

あり(有) 三三九

あり(有)(*) ——ラ四四・四九九・六六二

——ニ一五・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

a・七三

——リ四四・四九九・六六二・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

——リ(0)・七・六・四・三三・四六・五九・六六
——ル(三)・五・七・四・六・〇・三三・三四・三六・
一六九・一八・一五・二七・二〇・二二・二六・三
四・三六・四三・四七・四八・四九・五三
八・五〇・五七・五九・六二・六五・六六・六八・
六九・七六・七九・七九
——レ(六)・一四・二二・二七・三九・四九・五七・六〇

いかで(伊香胡) 三六
いかで(争) 四九・五二・四一・七三・三三・四九・五二・
四二・五〇(五)・六九
いかなり(如何) ——二二三・四・三六・三七・
五三・五六・六四
——ナル(六)・六〇・六九
——ナレ(四)・七九・八六
いかるが(斑鳩) 五三
いく(生) ——キ(二)・六六
いく(行) ——ク(二)・四
いっか(幾日) 二六・二七・三三
いくしほ(幾汐) 五
いくせ(幾瀬) 三〇
いくたび(幾度) 三二
いくよ(幾夜) 三三
いくら(幾) 二
いけ(池) 三九・四一・四三・四四
いざ(感動詞) 四三・四九・五三・五三・五四・五四・
三三

いせのうみ(伊勢海) 二五・六〇
いそ(磯) 三三
いそぐ(急) ——グ(六)六
いそのかみ(石上) 六六
いたし(甚) ——ク(九)六
いたづらなり(徒) ——ニ(四)・三四・三四・三六・
二
いたる(至) ——ラ(六)三
いちじる(顯) ——ク(四)三
いつ(何時) 二三・二六・四三・四一・四四・七四・六
四
いづ(出)〔立ち——流れ——振り——芽
ぐみ——萌え——〕 ——テ(三)・三六・三
六・六九・七〇
——ア(四)・一九・三三・三九・四七・五三・六〇・六九
——ツ(四)八
——ツル(一)・五〇・五九

ありあけ(有明) 七六
ありか(在処) 六
ありす(在果) 六〇
ありすがは(有栖川) 三三・三六
ありそつみ(荒磯海) 三〇
ある(荒) ——レ(二)・三九
あるじ(主) 五九
あわ(泡) 三六・三六
あをた(青田) 三六
あをやき(青柳) 四〇・四一・四二・五七・五九
五・四一・五九・五九

いさ(砂子) 四
いさねのな(イサネノ里) 三三
いさり(漁) 四〇
いし(石)〔細れ——〕 五二
いせ(伊勢) 四七

いつかた(何方) 二八
いつきのみや(森宮) 三六
いづく(何処) 四・四一・四二
いづく(何処) 四〇
いつしか(何時) 九・三四・四三・四四・四七・五二
いつはり(鰐) 三〇・七七

い(擬) 三九・五九・六二・四三・六九
いかが(如何) 四三・五三・五九・六六・七三

い
あをやき(青柳) 七〇
五・四一・五九・五九

い
い(擬) 三九・五九・六二・四三・六九
いかが(如何) 四三・五三・五九・六六・七三

うかぶ(浮) —— プ四六

——シニ

うき木(浮木) 一六

うきくさ(浮草) 二七・三三

うきしほ(浮島) 四四

うきや(浮世) 七六

うへ(浮) ——キ一六・四三・六三・六四

うへびす(縁) 五二・六六・一〇六・二二〇・二四一・二四二・二六二

——キ一六・二七・三七・三九・四一・四三・四四・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

うけ(受け) 四〇

うし(愛)もの —— ——カラ四四・四六

——カリ四

——シ二二・四四・六四

——キ一四・二二・三三・三九・四一・四三・四四・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

うしろ(後) 四四

うしろめたし(後) ——ク二六

うす(少) ——セ七五

うすき(薄) 四三

うすじ(薄) ——キ一〇・二〇・三三・三九

うすむらさき(薄紫) 一六

うたたね(仮寝) 一四

うたて 六四

うち(内) 三〇・四四・四六・五三・五七・五九・六〇

うちぞら(打添) ——フル六

うちたれがみ(打垂髪) 六

うちなく(打鳴) ——ク五八

うちはぶ(打延) ——ハ三三・三三・四六・五三・五七・五九

——

うちはぶく(打羽振) ——キ四六

うちぶす(打伏) ——シ三三

うちむる(打舞) ——レ三九

うちやむ(打止) ——マ三九

うつ(打) ——ツ五二

——テ六二・七三

うつき(卯月) 四四

うつす(移) ——シ二五・三九

——ス三

うつつ(現) 五四・四一・四〇

うつみび(埋火) 四六

うつりか(移香) 六六

うつる(移) ——ラ八四

——リ二五・三三

——ル二〇・四四・六六

うつる(映) ——ル七五

——ル三三

——ル一

うつろ(移) ——ハ五八

——ヒ四・四四

——フ三九・六四

——フ三三・三三・三七・四三・五三

うなひ(簪子) 六一

うはせがは(ウハセ川) 四〇

うはも(上巻) 三六

うへ(上) (袂)の ——下 —— ——一・三三・三三・三九

——セ三九・四四・四三・五六・六〇・六六・六九・七〇・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

うま(馬) 四四

うみ(海) (空飛磯) ——伊勢の ——わたつ

—— ——セ八六

うみわたる(熟渡) ——ル六八七

うめ(梅) 一・三三・三三・三九・四一・四三・四四・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

——キ一四・二二・三三・三九・四一・四三・四四・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

——キ一四・二二・三三・三九・四一・四三・四四・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

——キ一四・二二・三三・三九・四一・四三・四四・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

——キ一四・二二・三三・三九・四一・四三・四四・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

うら(浦) (高師)の ——炊飯の ——二見の

—— ——キ一〇・四四・六〇・六〇

うらむ(恨) ——シ四〇

——シヨ四〇

うらめし(恨) ——シク七四

うらめじ(珍) ——シキ三六

うらやまし(羨) —— シ 廿

うらわ(浦廻)(須磨の) ——

うりふざか(瓜生坂) 七二

うれし(嬉) —— シク 三三・六二・四九

—— シカリ 二六・四六

—— シ 五七

—— シキ 二二・三三・七〇

え

え(枝)(片) —— 古 —— 一六・四九・五七・六三

え(江)(入) —— 大 —— 住の —— 濁り

—— 堀り ——

え(得) 一 四

えだ(枝)(口) —— 一 七・二四・三三・四〇・四七・五三
二・五九・五九・七二

お

おい(老) 一 五・二五・四三・四四・四六・五九

おいらく(老) 一 五・四四

おき(沖) 四六・五七・七〇

おき(熾) (際) 〇

おきそむ(置初) —— メセ

おきつしらなみ(沖津白波) 一 三

おきつなみ(沖津波) 三〇・四九・四九

おきな(翁) 六

おきび(熾火) 七 登

おきふす(起伏) —— シ 四

おきまどはす(置惑) —— セ 六九

おきめる(起居) —— 牛 四〇

—— キル 三三

おく(置)(投げ) —— 拾ひ —— 一 カ 七

—— キ元 〇・三三・四一・五九・五九

—— ク 〇六・三三

—— ク 三〇・三二・六九・七二

—— ケ 二

おく(措) —— キ 四〇・五〇

おく(起) —— 牛 四七・五八・六〇

おく(晩稻) 三 三

おくやま(奥山) 三〇・七六 a

おしほる(押絞) —— ル 三三

おしなべて 七 九

おす(押) —— シ 一 六

おそし(運) —— ク 六 四

—— シ 七 九

—— 牛 四 四

おちく(落来) —— クル 一 登・四七

おちつもる(落積) —— ル 六 二

おちまさる(落増) —— リ 三 三

おつ(落) —— ツル 二二・三三・三三・三三・四〇・四〇

お

おと(音)(散り) —— 三・九・七二・七二・三

八三 四三・三三・四七・四七・四七・七六・七六

a

おとしはつ(落果) —— テ 三・六二

おとす(落) —— サ 七 七

—— シ 四 四

おとつれ(訪) 二 七 七

おとる(劣) —— ラ 七 七

おなじ(同) —— ジク 三六・三六・六六・六六

—— シ 登・三〇

おに(鬼) 五 〇 三

おのが(口) 四 七 七・四 四 七

おはらき 二 七 九

おふ(負) —— ハ 四 四

おふ(生) —— ヒ 一 七・七六・三三・三三・三三・四

ハ

—— フル 二七・二七・三三・三三・三三・三三

—— フレ 四 四

おほあらし(大荒木) 九・二・四 四

おほえのやま(大江山) 四 〇

おほし(多) —— ク 一 〇 五

——カリ六三

——カル四九

——ケレ二六

おほし(思) ——シク二六

おほす(負) ——セ二〇

おほぞら(大空) 一六三・二二四・二四八・五四〇

おほた(大田) 三三三

おほつか(覚束無) 六六・二四三・三二八・四〇〇

おほつかなし(覚束無) ——ク五三六

——カル五八

おほぬさ(大幣) 一六六

おほみや(大宮) 三三〇

おほゆ(覚) ——エ二六(四〇)

おほろげなり(臙) ——二四七

おほろなり(臙) ——二二六

おほろがは(大堰川) 四六六・五三〇

おも(面) 一一・三六・五八・五九・六二・六三

おもかげ(面影) 四〇・二二二・四四〇

おもしろし(面白) ——ク七三

——キ五三

おもて(面) 二四

おもひ(思)(物)——物——花) 六二・二四〇

二四三・三二二・三三三・四〇〇・四四〇・四六六・六二六・六六六

二七二・二七三・二七四・二七五

おしひおもふ(思思) ——ヒ四九

おもひかく(思懸) ——ケ二六

おもひかよはず(思通) ——ス七七

おもひきゆ(思消) ——ユ三六

おもひく(思来) ——コ二七

おもひくらす(思卷) ——シ七〇

おもひつむ(思集) ——メ三六

おもひつらぬ(思連) ——ネ五二

おもひね(思寝) 二六六・三二八

おもひみだる(思乱) ——ル六六

おもひやる(思遊) ——ル三七・六三

おもひわたる(思渡) ——レ六

おもふ(思)(あひ)——思ひ——もの——」

——ハ五九・二二二・二二九・二六六・三二二・三三〇

一・三三三・三三六・三三九・三四〇・三四一・三四二

——ヒ二四・二四三・二四四・二四五・二四六・二四七

〇五九・五九〇・五九一・五九二・五九三・五九四

——フ二四・二五〇・二五二・二五三・二五四・二五五

〓フ二二・二二四・二二六・二二八・二二九・二三〇・二三一

一・二四六・二四八・二五〇・二五二・二五四・二五六・二五七

四二・四三三・四三六・四三九・四四〇・四四一・四四二・四四三

六五九・六六〇・六六一・六六二・六六三・六六四・六六五

七三三・七三四・七三五・七三六・七三七・七三八・七三九・七四〇

——ハ六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇

五・四六六・五三九・五四〇・五六一

おもほゆ(思) ——エ一九・三三・四三三

——ユル四三・二五二・二六〇・四四五・五三三・六〇〇

——ユレ七四

おゆ(老) ——イ六二・二七〇・四九三・五三三・五三〇

五三四・五三四

——ユル五七

おりかく(織掛) ——ケ四八

おりたつ(下立) ——チ四三

おりはつ(織果) ——テ二

おりある(下居) ——キル七七

おる(織) ——ル五九

か

か(香)移り——」 八六・九六・一〇九・二二二・三三三

三・三三三・三三六・三三九・三四〇・三四一・三四二・三四三

七四四・七七五

か(処)(在り)——」

か(日)幾——ここぬ——」 一一——甲

——」

か(彼) 七〇

か(助詞)(何時)——いつし——」 一一四・一四

三三三・三三六・三三九・三四〇・三四一・三四二・三四三

一四一・一四二・一四三・一四四・一四五・一四六・一四七・一四八

かぞふ(数) 一〇二五

——フレ二

かた(方) (明け) — いづ — 大 — 此*

——散り——なり、速——人 五二・二六

五八・四七五・四六三

かた(濁)(的) —— 四

かた(肩) 七六

かたいと(片糸) 六三三・六三三

かたえ(片枝) 七三

かたかけ(片欠) 四〇

かたかひ(片貝) 七四

かたし(難) —— ケ克

——カラ四二

——ク三〇

——シ七五

——キ四〇・五七五

——シ七五・四九六

かたしく(片敷) —— キ六

がたに(否定) 二七

かたへ(片方) 一五

かたまる(固) —— レ一

かたみ(形見) 三三・七六・七六

かたみくさ(カタミ草) 三三

かたる(語) —— ル五二

かつ(且) 二二五〇

かつ(穗)(山) ——

かつら(桂)(月)の —— 四

がてに(否定) 六九・四六・四七・五一

がてら(花見) ——

かな(助詞)(も) —— 一・七・七・二二・三三・四四

七・四六・七・六二・七・四〇・一〇一〇・一〇一〇・一〇一〇

一・三三・四一・四二・四三・五二・六二・六三・六四・六五

一五二・一五三・一五四・一五五・一五六・一五七・一五八・一五九

一六〇・一六一・一六二・一六三・一六四・一六五・一六六・一六七

一六八・一六九・一七〇・一七一・一七二・一七三・一七四・一七五

一七六・一七七・一七八・一七九・一八〇・一八一・一八二・一八三

一八四・一八五・一八六・一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一

一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九

二〇〇・二〇一・二〇二・二〇三・二〇四・二〇五・二〇六・二〇七

二〇八・二〇九・二一〇・二一一・二一二・二一三・二一四・二一五

七七

かなし(悲) —— シカリ六

——シキ五・六・七・七六

かに(許) 語語

かぬ(兼) (明) —— あひ —— 定め —— と

とめ —— 慰め —— 渡り —— 惜しみ

—— —— ネ二・三・四・五

かたて(予) 三三・四〇・四七・七

かは(川) (飛鳥)の —— 阿武隈 —— 天の

—— 鮎 —— ありす —— うはせ —— 大

堰 —— 沢田 —— 竹 —— 立田の —— 涙

—— 初瀬 —— はり —— 富士 —— 古

—— 古 —— 野辺 —— みもと —— 山 —— 吉

野) 三〇・三二

かは(助詞) 二七・三〇・三三・三六・三九・四二・四五

—— 平二五・四六・四九・五一

かはぎり(川縁) (天)の —— 佐保の ——

かはちどり(川千鳥) 三〇

かはべ(川辺) 二五

かはみづ(川水) 一

かはる(変) —— ラ一六・一八・二〇・二二・二四・二六・二八・三〇

六五・七〇

—— リ九六

—— ル六三

—— レ三・三六

かひ(貝)(片) —— 恋恋 ——

かひ(効) (四)・二六・三三・四〇・四七・五三・五九・六五

かひ(狭) 四

かひなし(効無) —— ク二四・二六・四二・五九

—— カリ六三

—— シ三六

—— キ四六・五三

かふ(斐) ——ハ三三・四一

——フル七六

かふ(交)(行)き—— | ——フ六六

かへす(返)(繰)り——吹き—— | ——サ五

手・七六

——シ五九

——ス六四

かへりゆく(返)行(飛)び—— |

かへる(帰) | 三三

かへる(帰) | 消え——さし—— | 立ち—— |

鳴く・立ち——成り—— | 行き—— |

——ラ三九・五〇

——リ六九・七九・五〇

——ル三七・四七・六四

——ル四一(三三)・四七・四九・五九

かへるやま(返)山 | 二〇

かみ(神) | 一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇

かみ(髪) | 打ち垂れ—— | 果—— |

かみがきやま(神)垣山 | 三三

かみちのやま(神)路山 | 七六

かみなづき(神)無月 | 一七・三六・六六・七三

六・四六・五〇・六六

かみなび(神)奈備 | 二五

かみよ(神)代 | 七二

かも(助)詞 | 三六・七二・一〇七・四〇・七三

かもめ(鷗) | 四六

かよはず(通)(思)ひ—— |

かよひ(通) | 三九

かよひち(通)路 | 一五

かよふ(通) ——ハ三六・四六・六六

——フ三三

から(故)もの—— | 一七・一〇・一〇・三三・三九・四一

〇・五九・六〇・七〇・七二

から(所) |

からくれなる(紅)唐 | 三三・三六・四六・四九

からころも(唐)衣 | 四六・五九

からし(辛) ——キ四四

からに(故) | 六三・三九・三三・六四

からにしき(唐)錦 | 四六

からに(初) | 三三・四一・三三・四一・四一・四一

六三・三九・三三・四一・四一・四一・四一・四一

六六・七三・七六

かり(狩)(桜) | 三三

かり(刈)(薬)舟 | 四六

かり(評) | 七六

かりがね(雁)音 | 二六・三三・四〇・四六

かりそめなり(仮)初 | 一一・二二

かりつむ(刈)穢 | 一七

かりなり(仮) | 二二・四九・六〇

かりほ(仮)庵 | 三三

かる(刈) ——ラ三三

——リ一〇・二四・三三・四一・四一・四一・四一

——ル二六・七〇・七〇

かる(狩) | 三三

——ル三三

かる(枯) | 三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

かる(離) | あく—— | 三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

かるも(刈)薬 | 三六

かれ(彼) | 是—— |

かれはつ(枯)果 | 一六・二二

かれゆく(枯)行 | 一七・二二

——ク五九

かわく(乾) | 力五九

き

き(木)(網)代 | 浮—— | 木—— | 草—— |

朽—— | 帯—— | 三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

き(助)動詞 | 一七・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

—— | 一〇・二二・四一・七三・七三・七三・七三・七三・七三・七三

一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇

一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

くそ(糞) 二六九・二七〇・二七二・二七三・二七四・二七五・二七六・二七七・二七八・二七九・二八〇・二八一・二八二・二八三・二八四・二八五・二八六・二八七・二八八・二八九・二九〇・二九一・二九二・二九三・二九四・二九五・二九六・二九七・二九八・二九九・三〇〇・三〇一・三〇二・三〇三・三〇四・三〇五・三〇六・三〇七・三〇八・三〇九・三一〇・三一〇

く(処) (い) 一

く(ク語法) (聞か) 一・な 一・ま 一

く(梅) 五五九

くさ(草) (菰蒲) 一・浮 一・陸 一・かたみ 一

くさ(草) (草木) 二七五

くさ(草) (草枕) 二二〇

くさ(草) (草枕) 二二二

くさ(草) (草枕) 二九六

くさ(草) (草枕) 二九七

くさ(草) (草枕) 二九八

くさ(草) (草枕) 二九九

くさ(草) (草枕) 三〇〇

くさ(草) (草枕) 三〇一

くさ(草) (草枕) 三〇二

くさ(草) (草枕) 三〇三

くさ(草) (草枕) 三〇四

くさ(草) (草枕) 三〇五

くさ(草) (草枕) 三〇六

くさ(草) (草枕) 三〇七

くさ(草) (草枕) 三〇八

くさ(草) (草枕) 三〇九

くさ(草) (草枕) 三一〇

くもる(曇) (霧り) 一 一 ラ二四

くもる(曇) 二二六・二二七・二二八・二二九・二三〇・二三一・二三二・二三三・二三四・二三五・二三六・二三七・二三八・二三九・三〇〇・三〇一・三〇二・三〇三・三〇四・三〇五・三〇六・三〇七・三〇八・三〇九・三一〇・三一〇

くもる(曇) 二二六・二二七・二二八・二二九・二三〇・二三一・二三二・二三三・二三四・二三五・二三六・二三七・二三八・二三九・三〇〇・三〇一・三〇二・三〇三・三〇四・三〇五・三〇六・三〇七・三〇八・三〇九・三一〇・三一〇

くやし(悔) 一 シカリ二四

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くらし(暮) (日) 一

くれは(糞) 一 テ六二

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

くれは(糞) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一 なり・めづらし 一 なし

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

け(語構成要素) (おぼろ) 一

こたふ(答) ——へ 五〇五・六九

——へ 二〇

——フ 二六四

——へ 三〇五九

こた(近)遊 ——

こと(言)事(古) ——ま ——陸 —— 二二

二七・四一・九一・一〇二・一三三・一五二・一七二・一八二・二〇二・二二二

二五・五五・一〇七・一〇九・一三三・一三三・一三三・一三三・一三三・一三三

四二・一〇二・四四・四四・四四・四四・四四・四四・四四・四四・四四・四四・四四

六五・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六

五二・五三・五三・七六・七六・七六・七六・七六・七六・七六・七六・七六・七六

こと(如) 一五五・一五五・四六六・五三三・六四〇・六七〇・六七〇

こと(と) (添添) 一五・五十七

こと(と) (添添) 二四

こと(と) (添添) —— 二四二・四三三・四三三・四三三

こと(今)年) 二〇〇・一四一・四一〇・交番b・六四〇・六四〇

大

こと(如) ——ク 四〇一・四一三

こと(言)伝 異六

こと(殊) —— 二四六

こと(毎) 一一九・五五・四四・五九・七九・一四一・四一三

一・一〇一・九六・二六六・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

三三三・四四四・五五五・六六六・六六六・七七七・七七七・七七七・七七七・七七七

ことのは(言葉) 異二
こなた(此方) 二五

こひ(恋)(常盤の) —— 六五・六六・七九・九〇・一〇一

一〇二・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三・一〇三

——ト 三三・一七(一七)・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

——フ 三三三・三三三

——フル 三三三・三三三・三三三

こふら(く)恋) 四三

こほり(水) 七三

こほる(凍) ——リ

こま(駒) 二二三・四九

こむ(籠)込)垂れ ——張り ——

——メ 五三・五三・五三・六六・六六・六六

こも(薦)菅 ——

こゆ(越)飛び —— ——エ 四〇・四三

こゆるぎ(小余綾) 四三

こよひ(今宵) 異六・一〇三・一〇三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三

こる(恋) ——リ 四〇

これ(是) 四三三・七六一

これかれ(是彼) 異六

こる(頃) 四三三・七三三・七三三

こる(頃) 四三

こるも(衣) 唐 ——夏 ——濡れ ——花の

——藤 —— 六〇・六六・三三六・六六・六六・七七七・七七七・七七七・七七七・七七七・七七七・七七七

異六

こるも(衣手) 三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

さやかなり(分明) —— ニ 101・留留・留留五

三・六八

さやけし(分明) —— ミ 四三

さよ(小夜) 三〇〇・六留

さよばし(小夜橋(天の))

さらしな(更料) 留留〇・留留七

さらなり(更)〔今——こと——〕 —— ニ

留

ざり(有) —— リ 四・五・三留・七留・留六

ざら(去) —— ラ 二留・二留・九留

——リ 七

ざわき(騒) 留七

ざを(種) 留三(一)・六八・六八

ざをし(小牡鹿) 留三・留留六・留留六

し

し(助詞)〔いつ——か〕 二六・九・三三・二五・六七

し(接尾語・ク活用)〔赤——明——浅

——あぢきな——あとはかもな——

あやな——いちじろ——愛——うし

るめた——薄——遅——おぼつか

な——多——面白——限り無——難

——効無——辛——清——暗——

心細——心弱——濃——木高——如

——寒——さやけ——繁——静心無

——頭——白——少な——そよみな

——高——近——露け——つら

——つれ無——つれもな——疲——

——遠——長——長長——無——憎

——ぬべ——妬——のどけ——はか

な——皿り無——早——深——古

——べ——まだ——短——めつらし

げな——めでた——ものう——易

——良——深夜——弱——

し(接尾語・シク活用)〔あたら——暑かは

——いとど——うらめ——うらめつ

ら——うらやま——嬉——同——思

——悲——悔——苦——恋——淋

——涼——とも——欲——まほ

——空——珍ら——佗——佗——

さ惜——

し(助詞) —— ジ 留〇・二留・三留・三六・四六・二

留〇・三留・三六・六留・六留・七留・六

留〇・三留・三六・六留・六留・七留・六

留〇・三留・三六・六留・六留・七留・六

留〇・三留・三六・六留・六留・七留・六

留〇・三留・三六・六留・六留・七留・六

しか(鹿(小牡)) —— 三・留〇・六八・六留・六八

しか(然) 三留

しがな(助詞)〔て——〕

しがらき(信樂) 三三

しがらみ(糺) 留三・留留六・留三・留三

しく(敷(片)) —— 降り——

しくる(時雨) —— ルル六八

しくれ(時雨)〔初——〕 六・三三・三六・六八

三・六八・六八

しげし(繁) —— ク 留留・七留

—— キ 留六・留留六・留留七・留三・留七

——ケレ 七〇

しげみ(繁) 一八・二六

しげりあふ(繁合) —— ト 二

しころ 七三

しじね 三三

しじね(繁根) 三三

した(下)〔天の——〕 九・三九・留留・三三・留留〇

三留・留三・留六・留留六・留六・留六

したかせ(下風) 留三・留三

したくさ(下草) 六・留〇

したば(下葉) 留二・留留六・留六

したひも(下紐) 三留

しづかなり(静) —— ニ 三六

——シニ一・三六・一五二・七九・一七九・一七九・一七九・一七九
四三九・一七九・一七九・一七九・一七九

——スレニ一四一・一七九・一七九

——スレ六・三三・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

三三・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

ニ一七九・一七九

——スレ一四一・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

中サレバ

——セヨ五・一四一・一七九

す(助動詞)(明か)——明か——かぬ・明か

——果つ・合は——置き感は——負は

——聞か——聞か——初む・扱き散

ら——恋——覚ま——知ら——過

く——尽——照ら——鳴き明か——

降ら——見——燃や——宿——避き

過ぐ——繞り合は——セヨ九・一四一

——セニ六・三三・一四一

す(助動詞)——ザラ五〇・一七九・一七九・一七九

一八・七九

——ス・一五・一五・一五・一五・一五・一五・一五・一五・一五
一八・一七・三二・一八・一七・三二・一八・一七・三二・一八・一七・三二・一八
一八・一七・三二・一八・一七・三二・一八・一七・三二・一八・一七・三二・一八

七・六八・一・六八・一・六八・一・六八・一・六八・一・六八・一・六八
——ザリニ一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三
大五・四〇

——スレ六・六・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

二・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

——スレ一五二・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

一〇・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三

一・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三

一四・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七

一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一〇・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三

一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七・一七

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一七・一七・一七

——ザル五五・六六

——ネ一四一・一五二・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

〇・四二・一四一・一五二・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九・一七九

す(擬)——スレ六

すかのねの(枕詞) 五九

すがこも(管薦) 五三

すぎ(杉) 一〇のウケ

すぎゆく(過行) ——ク六五・七六

——ケ

すきわたる(過渡) ——ル一〇

すぐ(過)(吹き) ——キ三六・三九・四二・一四一・一七九・一七九・一七九・一七九

ケ

——ク

すぐしく(過來) ——ヨ二

すぐす(過)(避き) ——サニ六・一四一・一七九

——

——シニ六

——セニ

すくなし(少) ——カリ元

すさび(遊) 三九

すさむ(遊) ——メ二四九

すじ(筋)(一) ——

すすか(鈴鹿) 四七

すすき(薄)〔花——〕

すすし(涼) ——シクホク

——シキヤ

すすむし(鈴虫) 六二・四〇〇

すすろなり(漫) ——ニ三一

すそ楳 二六

すそむ(楳廻) ——メ10

すつ(捨)〔採り——降り——〕 ——テモ

五・三六・四〇六

すへ(術) 四三

すまのうちわ(須磨浦廻) 五七

すみなる(住馴) ——レホク

すみのえ(住江) 六三・五九・七六

すみよし(住吉) 三六

すむ(住)〔来——〕 ——シクホク

——ム三元・四四四・四七九・四九二・五〇〇・五〇九

すむ(送) ——ム六

すら(助詞) 五七・四九二・五〇〇・五〇九

するが(駿河) 三二

すそ末(木——) 三三

せ

せ(瀬)〔幾——瀬——滝津——淵——

水無——〕 一〇・四〇

せき(関)〔逢坂の——〕 一七

せき(堰)〔井——〕

せきや(關屋) 三六

せく(堰) ——キヤ三

せせ(瀬瀬) 五五

せと(瀬河) 三六

せみ(蟬) 三六・三六

せめあく(攻上) ——ケ四〇

そ

そ(糸)〔練り——〕

そ(其) 廿・四〇

そ(助詞)〔な……——〕

そ(助詞) 六六・二・三・五・五・六・九・壹・壹

四・四・五・五・五・五・六・六・六・七・七

二・七・七・八・八・八・九・一〇・一一・一一

一一・一二・一三・一三・一四・一五・一五・一六

一六・一六・一七・一七・一七・一八・一八・一九

一九・二〇・二〇・二〇・二一・二一・二一・二二

二二・二三・二三・二三・二四・二四・二四・二五

二五・二六・二六・二六・二七・二七・二七・二八

二八・二九・二九・二九・三〇・三〇・三〇・三一

三一・三二・三二・三二・三三・三三・三三・三四

三四・三五・三五・三五・三六・三六・三六・三六

四六・四六・四六・四六・四七・四七・四七・四七

四七・四七・四七・四七・四八・四八・四八・四八

四八・四八・四八・四八・四九・四九・四九・四九

四九・四九・四九・四九・五〇・五〇・五〇・五〇

五〇・五〇・五〇・五〇・五一・五一・五一・五一

五一・五一・五一・五一・五二・五二・五二・五二

五二・五二・五二・五二・五三・五三・五三・五三

五三・五三・五三・五三・五四・五四・五四・五四

五四・五四・五四・五四・五五・五五・五五・五五

五五・五五・五五・五五・五六・五六・五六・五六

五六・五六・五六・五六・五七・五七・五七・五七

五七・五七・五七・五七・五八・五八・五八・五八

五八・五八・五八・五八・五九・五九・五九・五九

五九・五九・五九・五九・六〇・六〇・六〇・六〇

六〇・六〇・六〇・六〇・六一・六一・六一・六一

六一・六一・六一・六一・六二・六二・六二・六二

六二・六二・六二・六二・六三・六三・六三・六三

六三・六三・六三・六三・六四・六四・六四・六四

六四・六四・六四・六四・六五・六五・六五・六五

六五・六五・六五・六五・六六・六六・六六・六六

六六・六六・六六・六六・六七・六七・六七・六七

六七・六七・六七・六七・六八・六八・六八・六八

六八・六八・六八・六八・六九・六九・六九・六九

六九・六九・六九・六九・七〇・七〇・七〇・七〇

見馴れ——〕 ——ム五

そか(添) ——ム二

そは(給) ——チヤ三

——ツルセ

そむ(染) ——ム五七

——メ六

そむ(染) ——メ六

そむ(初)〔言ひ——置き——聞かせ——

付け——馴れ——降り——乱れ——

見馴れ——〕 ——ム五

そよ(擬態語) 三二・四〇

そよぐ(戯) 〓グ二六

そよみなし 〓ク三

そら(空)(天津)……大……中……」 三三・三

才 四三・三三・二四・一五・二六・二九・三〇・三六・三九・四

昇・五二・五三・五三・五三・五三・五三・五三・五三・五三

七・六二・七六

た

た(田)(音)……遊山……山……小山

――」 三二・三六

た(雌) 六〇・六六・三三・四九・五五

たえはつ(絶果) 〓テ一〇七

たえま(絶間) 三三

「たかし(高)(木)――」 〓ク四〇・四四・四九

――半四九

――ミハ・三三

たかしのつら(高師浦) 三六

たき(滝) 三三・四四・四九・五三・六二

たきつせ(滝津瀬) 四九

たく(焚) 〓ク四四

たぐふ(類) 〓フ五九

たけかは(竹河) 三二

たけのこ(竹子) 二七

たそがれ(暮)(昏時) 四七

ただ(唯) 三二・四三・五三・五三・五三・五三・五三

ただち(直路) 三九

ただなり(唯) 〓ニ三

たちいづ(立出) 〓テ四四

たちかくす(立隠) 〓ス三六

〓ス三三

たちかへりなく(立帰鳴) 〓ケ六

たちかへる(立帰) 〓リ五〇・四一・七二

――

たちづ(立出) 〓テ四四

たちどまる(立止) 〓リ三四

たちのぼる(立昇) 〓リ四二

たちばな(橘)(花)――」

たちめぐる(立巡) 〓リ二七

たちよる(立寄) 〓ラ四三・七六

〓リ四九

たちわたる(立渡) 〓リ五六

〓ル一〇・五三

たちゐ(立居) 三六

たつ(立)(出で)……下り――」 〓タ三

三三・三三・三六・三六・三六・三六・三六・三六

三三

――チ二・五・六・二六・二七・三〇・三〇・三三・三六

〇ク七四・六四

――」 三二・三三

〓ツ三三・三三・三三・四四・四四・四四・五五・五五・五五

〇六・六六・六六・七七

――テ四・一〇・六七・七九

〓テ六一

たつ(立) 〓テ四〇・三三

たつ(裁) 〓タ四七

たづ(田鶴)(声)――声――の)

たつたのは(立田川) 三六

たつたのやま(立田山) 四四

たづぬ(母) 〓ネ三三・三三

〓又三六 a

たて(立)(名)――」

たてめき(縁祿) 三〇

たとふ(譬) 〓フレ五九

たななし(舟)(柳無舟) 四〇

たなばた(棚機) 二六・三〇・三〇・三三・四〇・四〇・四三

三三・四〇・四三・五三・五三・五三・五三

たなばたつめ(織女) 三二・三三

たなる(手馴) 〓ル四一

たに(谷) 四四・四九

だに(助詞) 三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

〓ハ一六・一六・三三・三三・三三・三三・三三・三三

——クルニ元二三四

ちりちり(散散) 四七・音配

ちりはつ(散果) ——チ二三一四〇

ちる(散) ——ラ二五二七二果・五二七六

——リ五二五五・五二二二・三六二七・四三三三

四六・三三・三四・音配・音配・音配・六〇・六二・六三・六四

——ル五二二五・四三二六・五二二七・五二二八

——ル二二三三・三三三三・三三三三・三三三三・三三三三

三六六四音配・五三三三音配・音配・音配・六六

——レ二三

ウ

ウ(助動詞) ——テ二七二六・音配・五九六四

——テ二四〇〇元・二七二七・音配・五九七

——ツ二四二六元・三六三六・音配・四六四・五

セ・音配・五三三七

——ツル二二三・三三三三・三三三三・三三三三・三三三三

二二三三・四六二九・音配・音配・音配・音配・四〇

四一〇・四一九・音配・音配・音配・音配・音配・五

三六九六・三六九六・七二七二

——ツレ三六九四音配・四三

ウ(語構成要素)天——風・天——調へ・天

——空・沖——白波・沖——波・滝——瀬

柳機——女・わた——海

ウ(序数詞)(一)——

ウ(出)立ち——振り—— ——デ二二〇

ウから心——

ウ(月輪) 果一四二二・三〇・三〇・三〇・音配・四〇

二二・三三・四四・四七・音配・音配・音配・音配・音配

五二・五三・五五・五七・音配・音配・音配・音配・音配

六六・六九・六九・六九・六九・七五・七五・七五・七五

七六・七六

ウ(月暦)(卯)——神無——五——年

——長——春—— ——六六

ウ(かけ)(月影) 二四一四・二九九・四三六・四三六・四

三三三三・四三三三・七三三三

ウ(きす)(尻) ——セ六六六六

ウ(きのかつ)(月桂) 果二

ウ(きひ)(月日) 四六

ウ(きひとをと)(月人男) 三六二

ウ(きよ)(月夜) 三三

ウ(付)(色) ——

——ク三七

——ク七七

ウ(付)(吹き)——踏み—— ——ケ三

五・五三

ウ(突) ——ク音

ウ(尻) ——キ三〇・五〇

ウ(告) ——ク音

——ゲ六

ウ(告) ——ゲ果・音配・四〇・音配・五〇・六六

ウ(す)(尻) ——サ三六

——ス四

ウ(く)くと 七六

ウ(くる)(作) ——ラ五六

——ル三六

ウ(けそむ)(付初) ——メ二二七六

ウ(た)(為) 七六

ウ(た)(は)く(伝聞) ——カ四四

ウ(伝) ——テ三三・五九二

ウ(助動詞) 一六・音配・音配・四一・四二・四三・四四

一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六・一六

一五・一五・一五・一五・一五・一五・一五・一五・一五・一五

一四・一四・一四・一四・一四・一四・一四・一四・一四・一四

一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三

一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三・一三

ウ(じ)(蹠蹠)(岩)——

ウ(む)(包) ——マ三六

ウ(ら)をり(襷折) 七六

ウ(伝)——言

ウ(に)(尻) 五三

ウ(ね)(常) 二果・六六

大陽・大陽大・大陽入・大陽大・大陽大
大陽大・大陽大・大陽大・大陽大・大陽大
大陽大・大陽大・大陽大・大陽大・大陽大
大陽大・大陽大・大陽大・大陽大・大陽大
大陽大・大陽大・大陽大・大陽大・大陽大

て(助詞)【て】

三・三陽・三陽大・三陽大・三陽大・三陽大
三・三陽・三陽大・三陽大・三陽大・三陽大
三・三陽・三陽大・三陽大・三陽大・三陽大

て(助詞)【て】

て(助詞)【て】

つ(助詞)【つ】

つ(助詞)【つ】

る(助詞)【る】

て

と(助詞)【と】

と(助詞)【と】

と(助詞)【と】

と(助詞)【と】

と(助詞)【と】

と(助詞)【と】

と(助詞)【と】

と(助詞)【と】

大陽大・大陽大・大陽大・大陽大・大陽大
大陽大・大陽大・大陽大・大陽大・大陽大
大陽大・大陽大・大陽大・大陽大・大陽大
大陽大・大陽大・大陽大・大陽大・大陽大
大陽大・大陽大・大陽大・大陽大・大陽大

て(助詞)【て】

て(助詞)【て】

て(助詞)【て】

て(助詞)【て】

て(助詞)【て】

て(助詞)【て】

——ケニ・音読

とく(なつ)(常夏) 一七・二八

とく(めづ)ち(なり)(床珍) ——ナル音

とく(る)(所) 二音・音読

とく(る)から(所柄) 衆三

とく(曆年)(今) ——千——一——三千

——百——四—— 一・二・五・六・九

〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇

〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇

〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇

〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇

とく(疾) ——ク音

とく(ま)き(年月) 衆〇

とく(の)を(年緒) 三二・九

とく(閉) ——ヂ音

とて(助詞) 一六・一七・二音・二九・三二・三三・三六・三九

とど(ま)る(留) ——ラ音

とど(む)(留) ——メ音・六三

——ム音

——ム音

とど(め)か(ぬ)(留兼) ——ネ音・音・音・音

と(の)(殿)(殿) ——

と(び)か(へ)り(ゆく)(飛返行) ——ク音

と(び)く(飛来) ——クル音

と(び)こ(す)(飛越) ——シ音

と(び)こ(ゆ)(飛越) ——エ音

と(び)わ(く)(飛分) ——ケ音・一・六・九

と(ぶ)間 ——ハ音・七・六・九

——フ音

——フ音・一八・三九・九一・六四・六九

と(ぶ)(飛) ——フ音・三二

と(ほ)し(遠) ——カラ音・音

——ケレ音・音

と(ほ)や(まだ)(遠山田) 中〇

と(ほ)や(ま)ど(り)(遠山鳥) 三九

と(ま)り(泊) 中〇

と(ま)る(止)(立ち) ——ラ音・音

——リ音

——ル音

——ル音・音・音・音・音

——シ音

と(む)(求) ——メ音・六三

と(む)(止) ——メ音

と(も)(友) 三二

と(も)(助詞) 六六・六九・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八

〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇

と(も)(助詞) 二七・三九・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九

〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇

と(も)か(く)も(免斯) 音

と(も)し(心) ——シカリ音

と(も)に(共) 一八・四七・五三・五九・六二

と(り)(鳥)(川)千——千——遠山——鳩

——一・二・三——呼子—— 音・音・音・音

〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇・〇〇

と(り)す(つ)(採捨) ——チ音

と(り)な(ぶ)(取添) ——ハ音

と(る)(取) ——ル音

——ハ音

と(わ)た(り)く(渡来) ——ク音

と(わ)た(る)(渡) ——ル音

な

な(名) 三六・三九・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九

〇・五二・六〇・六七・六八

な(業)(若) ——

な(無)(あ)や——おほつか——水——瀬

な(禁)止 音・三三・三六・三九

な(詠)嘆(て)しが——もが—— 一音

な(語)構(成)要(素)(朝)——朝——夜——夜

——」

なか(中)野——世の—— 六三〇・四七〇・七

呑

なが(長) (六六六)・(六六六)

ながし(長)長——」——ク三三六

——シ一〇一・一〇一

——キ〇九・七三三・七三〇

ながす(流)〔鳴き——〕

なかぞら(中空) 一〇〇

ながつき(長月) 三三二・二六六・二六六・六六六

ながながし(長長) ——シ一四一

なかば(半) 四〇

ながはま(長浜) 四六

ながむ(眺) ——メ二四・六二二

——メ二四

ながめ(眺) 三三・二二二・六二七

ながめ(長雨) 六四七・六二七

ながら(下) 一三三・三三〇・三三三・三三三・四八〇・四八〇・四八〇・四八〇

一三三・四八〇・四八〇・四八〇

ながら(ふ)長) ——ハ六六六

ながる(流) ——シ三三六・三三三・三三三・三三三

——ル二二二・六二七

——ル二二二・三三三・三三三・四八〇

ながれいづ(流出) ——ツル三三三

ながれゆく(流行) ——ク三三六

ながる(長居) 三三三・三三六

なきあかす(鳴明) ——シ三三〇

——ス七〇

なきいぬ(鳴去) ——二二二

なきながす(鳴流) ——ス七三

なきわたる(鳴渡) ——ル三三〇・四六六

なく(泣)鳴)うち——来——立ち帰り

——」——カ九〇・四六六・四六六・三三三

——キ〇九・九二二・二二二・二二二・二二二・三三六

四九〇・四九〇・四九〇・四九〇・四九〇・四九〇・四九〇

五・七・七・七・七

——ク三三三・三三三・四〇〇・四〇〇・四〇〇・四〇〇

——ク七二・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

一六六・二二二・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

九〇〇・四九〇・四九〇・四九〇・四九〇・四九〇・四九〇

五二六・六二七・六二七・六二七・六二七・六二七・六二七

——ケ三三三

——ケ四九〇・四九〇・四九〇

なく(ヌアク) 四九〇・九二二・三三三・三三三・三三三・三三三

四九〇・四九〇・四九〇・四九〇・四九〇・四九〇・四九〇

なく(投) ——ゲ六六六

——ゲ六六六

なくさむ(慰) ——メ三三六

なくさめかぬ(慰兼) ——不〇〇・四七〇

なげおく(投置) ——カ四二

なげき(歎) 三三三・四〇〇

なげき(投木) (三三三)

なげく(歎) ——カ二二

なさ(無) 三三三

なし(無)あぢき——あとはかも——あ

や——おほつか——限り——効——

静心——そよみ——棚——舟——つれ

——つれも——はか——量り——め

づらしげ——」——ク二二二・三三三・四〇〇

三三三・四〇〇・四〇〇・三三三・三三三

——カリセ・六二七

——シ三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

三三三・五九六・六二七・六二七・六二七・六二七・六二七

——キ二二二・二二二・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

二二二・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

六二七・四二七・七二七・七二七・六二七

——カル五〇

——ケレ二二二・四二七・二二二・三三三・三三三

——シ二二二・四二七

なして(何故) 六二七

なす(成) ——サ二三
な——そ(禁止) 一六〇・四〇六・六二六・三二四・四一〇・五〇

なぞ(何) 六三〇・三三三
ナセト 六七七

なだて(名立) 三三〇・三二四・四九

なつ(夏)(常)—— 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九
ナツ 四〇四・四〇五・四〇六・四〇七・四〇八・四〇九・四一〇・四一一・四一二・四一三・四一四・四一五・四一六・四一七・四一八・四一九・四二〇・四二一・四二二・四二三・四二四・四二五・四二六・四二七・四二八・四二九・四三〇・四三一・四三二・四三三・四三四・四三五・四三六・四三七・四三八・四三九・四四〇・四四一・四四二・四四三・四四四・四四五・四四六・四四七・四四八・四四九・四五〇・四五一・四五二・四五三・四五四・四五五・四五六・四五七・四五八・四五九・五〇〇

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なつ(夏) 一〇二・一五二・一五三・三三六・三三九

なべて(おし)—— 七九・七〇・七二・八

なほ(猶) 五二・三二四・四〇七・一〇七・一三三・三三六・三三九

なまじひ(生強) —— 二四〇

なま(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なみ(波)(沖津白)—— 沖津—— 白—— 藤

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

なまじひ —— 七九・七〇・七二・八

——キニニ六三三

ぬべらなり(助動詞) ——ナリニ六三三・四〇・五

ニ六三三・四〇

——ナルニ四六

ぬる(濡)〔濡れ〕 ——レニ六三三・四〇

——レニ六三三・四〇・五三三・五七

——ルル三六七

ぬれぎぬ(濡衣) 四・二二八

ぬれぬる(濡濡) ——レニ五七

ね

ね(音)〔雁が〕 ——セニニ六三三・四〇・四七

ニ三三三・四〇・五三三・五七・四〇・四七・四〇・四七

ね(根)〔あしの〕の垣——繁——音の

——の 一〇九・七二七・六四〇

ね(餘)〔富士の〕—— 四〇

ね(寝)〔うたた〕——思ひ——旅——

ねたし(妬) ——クサセ

ねのひ(子日) 五

ねりそ(練糸) 七〇

ねる(練) ——ルセト

の

の(野)〔いなび〕——春日——武蔵——

ニ六三三・四〇・五三三・五七・四〇・四七

ニ六三三・四〇・五三三・五七・四〇・四七

の(助詞)〔あした〕——あしひき——あ

し——ね——あじろ——浜・飛鳥——

川・逢坂——関・天——川・天——川霧・天

小夜橋・天——門・天——羽衣・天

——原・天——下・あらたま——いさね

——里・伊勢——海・いそ——かみ・いつ

き——宮・大江——山・春日——野辺・春

日——原・春日——山・神路——山・草

枕・雲——上・言——葉・佐保——川

霧・しろたへ——菅——根——須磨

浦・廻・住——江・高師——浜・竹——

子・立田——川・立田——山・玉——緒・玉

粹——月——桂・常盤——恋・年——緒

奈良思——岡・子——日・後——心・花

衣・久方——炊飯——浦・富士——峰・二

見——浦・三笠——山・むばたま——物思

——花・ももしき——山——端・山——

井・吉野——山・淀——山・世——中・夜

——錦・小倉——山・男——子・尾——上

一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一

一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一

一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一・一

〇・四〇・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

ニ六三三・四〇・五三三・五七・四〇・四七

ニ六三三・四〇・五三三・五七・四〇・四七

ニ六三三・四〇・五三三・五七・四〇・四七

〇・七二・七二・七二・七二・七二・七二・七二・七二

八・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六

五・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六・六六

一・九二・九二・九二・九二・九二・九二・九二・九二

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

のちのころ(後心) 尻

のどかなり(長閑) ——ニ 尻尾

のどけし(長閑) ——カリ 尻尾

のなか(野中) 尻

のぶ(延) ——ノ 尻

のぼる(昇) (立ち——)

のへ(野辺) (春日の——・布留川——) 尻

のぶ(助詞) 尻

のみ(助詞) 尻

のり(乗) ——リ 尻

のぶ(乗) ——ニ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

のぶ(乗) ——ノ 尻

は

は(葉) (福——・草——・言の——・梅——)

は(葉) (福——・草——・言の——・梅——)

は(葉) (福——・草——・言の——・梅——)

は(葉) (福——・草——・言の——・梅——)

は(葉) (福——・草——・言の——・梅——)

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

は(助詞) (か——・や——) 尻

ハ100・105・110・111・112・113・114・115・116・117・118・119

120・121・122・123・124・125・126・127・128・129

130・131・132・133・134・135・136・137・138・139

140・141・142・143・144・145・146・147・148・149

150・151・152・153・154・155・156・157・158・159

160・161・162・163・164・165・166・167・168・169

170・171・172・173・174・175・176・177・178・179

180・181・182・183・184・185・186・187・188・189

190・191・192・193・194・195・196・197・198・199

200・201・202・203・204・205・206・207・208・209

210・211・212・213・214・215・216・217・218・219

220・221・222・223・224・225・226・227・228・229

230・231・232・233・234・235・236・237・238・239

240・241・242・243・244・245・246・247・248・249

250・251・252・253・254・255・256・257・258・259

260・261・262・263・264・265・266・267・268・269

270・271・272・273・274・275・276・277・278・279

280・281・282・283・284・285・286・287・288・289

290・291・292・293・294・295・296・297・298・299

300・301・302・303・304・305・306・307・308・309

310・311・312・313・314・315・316・317・318・319

320・321・322・323・324・325・326・327・328・329

330・331・332・333・334・335・336・337・338・339

340・341・342・343・344・345・346・347・348・349

はな(花) 花見 花
はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

はな(花) 花見 花

一日)一八・二四・六・七・一六・二六・三二・三六・

三九 四九 四〇 四三 四八 四九 五三 五五 五七 五九 〇
〇 五五 五七 五九 六〇 六六 六八 六九 七〇
七二 七三

ひ(火)埋み——熾き——縛り——」一五

一(三)傳・四・七〇

ひえ種) 三六

ひかり(光) 四九・六・六九・六六・七〇

ひきつら(引植) ——エ七

ひきつらぬ(引連) ——ネ三

ひく(引) ——カ七

——ク四〇

ひぐらし(日暮) 五七

ひこ(彦)(山——)

ひこぼし(彦星) 六九

ひさかたの枕詞) 一〇一・三四・七・三六・三二

四三 五九 六二

ひざくら(緋桜) 一三三

ひさに(久) 六

ひたすらなり(只管) ——二六

ひつ(至)(差し——)

ひと(人)徒——旅——月——男皆

——都——宮——依——遠方——)

一〇・〇・七・九・三・五・七・七・八・九・九・一〇・二

七・七・一〇・一〇・一一・一一・一一・二七・二八・二

三九 四九 四〇 四三 四八 四九 五三 五五 五七 五九 〇
〇 五五 五七 五九 六〇 六六 六八 六九 七〇
七二 七三

ひと(火)埋み——熾き——縛り——」一五

一(三)傳・四・七〇

ひえ種) 三六

ひかり(光) 四九・六・六九・六六・七〇

ひきつら(引植) ——エ七

ひきつらぬ(引連) ——ネ三

ひく(引) ——カ七

——ク四〇

ひぐらし(日暮) 五七

ひこ(彦)(山——)

ひこぼし(彦星) 六九

ひさかたの枕詞) 一〇一・三四・七・三六・三二

四三 五九 六二

ひざくら(緋桜) 一三三

ひさに(久) 六

ひたすらなり(只管) ——二六

ひつ(至)(差し——)

ひと(人)徒——旅——月——男皆

——都——宮——依——遠方——)

一〇・〇・七・九・三・五・七・七・八・九・九・一〇・二

七・七・一〇・一〇・一一・一一・一一・二七・二八・二

三九 四九 四〇 四三 四八 四九 五三 五五 五七 五九 〇
〇 五五 五七 五九 六〇 六六 六八 六九 七〇
七二 七三

ひと(火)埋み——熾き——縛り——」一五

一(三)傳・四・七〇

ひえ種) 三六

ひかり(光) 四九・六・六九・六六・七〇

ひきつら(引植) ——エ七

ひきつらぬ(引連) ——ネ三

ひく(引) ——カ七

——ク四〇

ひぐらし(日暮) 五七

ひこ(彦)(山——)

ひこぼし(彦星) 六九

ひさかたの枕詞) 一〇一・三四・七・三六・三二

四三 五九 六二

ひざくら(緋桜) 一三三

ひさに(久) 六

ひたすらなり(只管) ——二六

ひつ(至)(差し——)

ひと(人)徒——旅——月——男皆

——都——宮——依——遠方——)

一〇・〇・七・九・三・五・七・七・八・九・九・一〇・二

七・七・一〇・一〇・一一・一一・一一・二七・二八・二

三九 四九 四〇 四三 四八 四九 五三 五五 五七 五九 〇
〇 五五 五七 五九 六〇 六六 六八 六九 七〇
七二 七三

ひと(火)埋み——熾き——縛り——」一五

一(三)傳・四・七〇

ひえ種) 三六

ひかり(光) 四九・六・六九・六六・七〇

ひきつら(引植) ——エ七

ひきつらぬ(引連) ——ネ三

ひく(引) ——カ七

——ク四〇

ひぐらし(日暮) 五七

ひこ(彦)(山——)

ひこぼし(彦星) 六九

ひさかたの枕詞) 一〇一・三四・七・三六・三二

四三 五九 六二

ひざくら(緋桜) 一三三

ひさに(久) 六

ひたすらなり(只管) ——二六

ひつ(至)(差し——)

ひと(人)徒——旅——月——男皆

——都——宮——依——遠方——)

一〇・〇・七・九・三・五・七・七・八・九・九・一〇・二

ふ

ふ(種) ——ハ八

——ハ五 四 〇 五 七 五 八 二 六 八 六 九 一〇

九 四 六 九 四 三

——フ一語

——フル九・一八・三〇・三六・三五

——フレ四・六七・四四・四九・五三・七六・七九

——ハヨ五九五

ふ〔語構成要素〕〔長ウー〕

ふかし〔深〕〔夜——〕——ク六二六・二五二

一・四九・四八〇・五〇・五九・五五

——シ六〇

——キ一四・三四・五八五・五二・五六・五九四・六九八

六二・七四・七六・七九・七五

——ケレ三六・六二

——シ六五・六六

ふかみどり〔深緑〕 四六

ふかやめ 四七

ふきかへす〔吹返〕 ——シ六

ふきく〔吹来〕 ——クル二八

ふきすぐ〔吹過〕 ——ギ六八

ふきつく〔吹付〕 ——ケヨ三

ふきとく〔吹解〕 ——ケ三四

ふきふく〔吹吹〕 ——キ三六

ふきもてく〔吹持来〕 ——コ四七

ふく〔吹〕〔吹き——〕 ——カ四三・三三・七〇

——キ四三・五二・七六

——ク三三・三九・五〇・四〇

——ク六二・九二・一四・三二・七五・五五・五八・四

一・六〇・六二・七三

——ケ五・三四・三四・三六・六四

ふく〔更〕 ——ケ三〇・五九・五七・六五

ふけのうら〔炊飯浦〕 四九

ふし籠〔折り——〕 二七・七〇

ふじがは〔富士川〕 四

ふじのね〔富士峰〕 三二・三三

ふす〔伏〕〔打ち——起き——〕 ——セ三四

——スル四・六四・六四

ふたこゑ〔二声〕 三三

ふたたび〔二度〕〔三度——〕 六五

ふたみち〔二道〕 六三

ふたみのうら〔二見浦〕 四二

ふたり〔二人〕 〇

ふち淵 二五・三六

ふち〔藤〕 五八・一〇〇・一七・四八・四三・四九・五二・五

五・五五・七〇

ふち途〔足——〕 二四

ふちせ〔淵瀬〕 八・三三

ふちなみ〔藤浪〕 一六・四三

ふつか〔二日〕〔二日——〕

ふなをか〔舟岡〕 一四・五二・九二・五〇・七三

ふね〔舟〕〔棚無——妻迎——橋——藻刈

——〕 四四・四三・六二・七九・七八

ふみちらす〔踏散〕 ——ス七五

ふみつく〔踏付〕 ——クル五九

ふみわく〔踏分〕 ——ケ二〇

ふゆ〔冬〕 三九・四八・四九・七四・七五・七五

七五・七六・七三

ふゆかさ〔冬草〕 一・三六

ふらす〔降〕 ——サ二七

——セ二五

ふりいづ〔振出〕 ——テ四九・七四

ふりく〔降来〕 ——クル七四

ふりしく〔降敷〕 ——ク一

ふりすつ〔振捨〕 ——テ五五

ふりそむ〔降初〕 ——メ二四

ふりつむ〔降積〕 ——ム四九・五二・七五

ふりつもる〔降積〕 ——ル四三

ふりづ〔振出〕 ——テ五八

ふりはふ〔振延〕 ——ハ五八

ふる〔降〕 ——ラ四六・五七

——リ三・一六・三六・四四・五三・五五・七四・七

九七

——ル四・三四・三三・三六・四六

——ル五・六九・六九・三三・一五・一七・三九・四四・四

音・字・音・字・音・字・音・字

——ノ二五・三六・三六・四三・四三・四三

ふる(古) ——リキク・キク

ふる(蝨) ——レキク

——レキク

ふる(振) ——ルキク

ふるえ(古枝) 二三

ふるかは(布留川) 〇

ふるかはのへ(布留川野辺) 〇

ふるこ(古事) 六六

ふるこ(古音) 四三

ふるま(古音) 一・三・五・二六・二三・一三・一三

ふるま(古) ——キキ

ふるし(古) ——キキ

へ(重)(二) ——

へ(助詞) 六六

へ(七)尾の ——

へ(辺)川——野——布留川野——山

——行く——寄る ——

へし(助動詞)ぬ ——クニ・一〇・一〇・一〇・一〇

——カリ

シ音

——キキキ・一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

ナリ

へらなり(助動詞)じ ——ぬ ——

ナリ

——ナル

——ナリ

ほ

ほ(穂) 三六・四三・四三・四三・四三・四三

ほ(帆) (古)

ほ(火)ほの ——

ほか外 一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇

ほかげ(火影) 四三

ほころぶ(綻) ——ノ

ほし(星) 一〇・一〇

ほし(欲) ——シ

ほす(子) ——ス

——セ

ほそし(細)心 ——

ほと(穂) 一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

ほとと(穂) 一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

ほとと(穂) 一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

ほとと(穂) 一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

七・八・九・一〇

七・八・九・一〇

七・八・九・一〇

七・八・九・一〇

ほのかなり(仄) ——ニ

ほのなり(仄) ——ニ

ほのほ(炎) 四三

ほりえ(堀江) 三三

ま

ま(間)岩——絶え——間に——に・夕

——暮 一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

ま(音) 六六

ま(音) ——ス

ま(音) ——セ

まかせ(任) ——テ

まが(紛) ——ヒ

——フ

ま(音) 六六

ま(音) ——ク

ま(音) 一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

ま(音) 一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

ま(音) 一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

ま(音) 一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇

まぢり(真砂子) 六〇

まさりゆく(増行) ——クニ鹽

まさる(優)(落ち)——照り) ——ラニ田

——リ五・留・〇九・一六・六六・七〇・七三

——ル五・一六・四六・五〇・五三

——レ二六・三〇・四三・四六・六六・六九・七〇・七三

三六留・六五・七七・七六・六〇・六二・六六・六四

六五・六七・六九・六〇・七四留・七四留・七四留・七四

七四留・七四留・七四留・七四留・七四留・七四留

まし(助動詞) ——シ〇・六・一〇・一三・三三

——シ六・八・留留・五留・七七

——シ六・九・七・二四・二六・三六・三七・三九・三三

三三留・四〇・四七・四九・五〇・五三・五七

——シカ三・三三

ましら(猿) 留

まじる(混) ——リ三留

ます(増) ——サ海〇七

——ス七留

ます(坐)(来) ——

ます(混)(扱き) ——

ますかがみ(増鏡) 七六・七留

また(又) 〇・三三・三九・三〇・四一・四八留・五〇・五三

六・七・六留・七三・七九・七

まだ未) 四・五・五留・三三・三六・三九・四一・四三

——三九・四六・四留・四留・五六・五六・六六

まだし(未)

——キ五〇・五五・五五・六〇

まちわたる(待渡) ——ル七八

まつ(松)(浜)——姫) ——一五・七・六・九・八

——二六・二九・三三・三三・四〇・三六・六六・四〇

——一四・八・五・六・六・六・六

まつ(待) ——タ三六・二六・四留・五留・六六

——子四三

——ツ亮・五留・四七・四三・六八

——ツ九・九・一〇・三三・三三(三三)・三三(三三)

四・三六・四七・四留・四留・五三・五留・六九・六

〇・七七・七九・七九

——子四六・六八

——テ亮六

まじ(先) 七・一四・九・一六・一四・三三・三三・四留・四留

四・四三・六留・六留・六六

まじ(混)(こき) ——

まつ(かせ)(松風) 三三留

まつ(ばら)(松原) 六八

まつ(むし)(松虫) 二留

まつ(る)(祭) ——ル三留

まで(迄) 八・三三・三九・七〇・九二・一五・一六・三三・四

八・五三・五八・五留・五八・五七・五七・五三

まとかた(的鶴) 四七

まどはず(惑)(置き) ——

まどひわたる(惑渡) ——レ亮九

まど(惑)(行き) —— 八二留・五八

——ヒ亮三

——フ三七・留留・六八

まにまに(随) 三・四七・五七・五九・六八・六〇

まわく(抱) ——ク六留〇

——ケ亮六

まほし(助動詞) ——シキ三

——シケレ留

まもる(守)

——ル三

まれなり(稀) ——ニ三留・五〇

み

み(身) 八・一五・一八・七・一〇・一一・一二・一三・一七

八・二九・三二・三三・三九・三九・三九・四〇・四二

四四留・四四留・四六・四六・四六・四六・四六・四六

六・六三・六六・六六・七三・七四・七六・七六・七六

七二・七四・七五・七六

み(実) 一五・六八

み(見)(形)——花——花——がてら・花

——心)

み(接尾語)(赤)・難——清——寒

——さやけ——高——近——無

——深——)

みえわたる(見渡) ——ル(目)

みがくる(水隠) ——レ(目)・三六・三三・三九

みかさのやま(三笠山) 六

みかさやま(三笠山) 三三

みじかし(短) ——ク(八)・二六・三三

——カリ語充

みじかよ(短夜) 三三

みす(見) ——セ(七)・三七

みたびふたたび(二度三度) 三

みだる(乱)(思ひ) ——レ(一)・二九・三三

三三・七

みだれそむ(乱初) ——メ(七)

みち(途)(口) —— 三三・三六・三九・三六・三六

三・四七・三三・三六・三九・三六・三六

みちく(満米) ——クル(三)

みちとせ(三千年) 七六

みちゆき(道行振) 三三・三三・三三・三六

みつ(満) ——チ(五)・二七

——ツ(四)・三六・三六

——テ(四)

みつ(水)(川)——谷 —— 三六・六・一〇・一六

三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

——

みつね(躬恒) 三三

みどり(縁)(深) —— 三三・三三・三三・三三・三三・三三

三六

みな(皆) 一〇

みなせ(水無瀬) 三六

みなそこ(水底) 三三・三三・三三・三三・三三・三三

みなと(港) 七〇

みなひと(皆人) 六

みなれそむ(見馴初) ——メ(六)

みね(降) 一六・三三・三六・三六・三六・三六・三六・三六

みのかさ(袋笠) 三三

みみとがは(耳敏川) 一六

みや(宮)(いつきの)——大 —— 一三・三三

みやぎやま(宮城山) 三三

みやこ(都) 三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

みやこびと(都人) 六七

みやびと(宮人) 三三・三三・三三・三三・三三・三三

みやま(深山) 三三・三三・三三・三三・三三・三三

みやまがくれ(深山隠) 三〇

みゆ(見) —— 三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

三

——三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

も

も(縁)〔玉——・文——〕

も(巻)〔上——〕

も(助詞)もとはか——なし・か——あ

——い——ひれ——なし・と——あ

——と——かへ——あ——〕 一・一・一・

三・五・十・一〇・一五・二〇・二五・三〇・三五・四〇・四五・

五五・六〇・六五・七〇・七五・八〇・八五・九〇・

一〇〇・一〇五・一一〇・一一五・一二〇・一二五・

一三五・一四〇・一四五・一五〇・一五五・一六〇・

一七〇・一七五・一八〇・一八五・一九〇・一九五・

二〇〇・二〇五・二一〇・二一五・二二〇・二二五・

二四〇・二四五・二五〇・二五五・二六〇・二六五・

二七〇・二七五・二八〇・二八五・二九〇・二九五・

三八〇・三八五・三九〇・三九五・四〇〇・四〇五・

四一〇・四一五・四二〇・四二五・四三〇・四三五・

四四〇・四四五・四五〇・四五五・四六〇・四六五・

四七〇・四七五・四八〇・四八五・四九〇・四九五・

五〇〇・五〇五・五一〇・五一五・五二〇・五二五・

五四〇・五四五・五五〇・五五五・五六〇・五六五・

五七〇・五七五・五八〇・五八五・五九〇・五九五・

六〇〇・六〇五・六一〇・六一五・六二〇・六二五・

六三〇・六三五・六四〇・六四五・六五〇・六五五・

六六〇・六六五・六七〇・六七五・六八〇・六八五・

六九〇・六九五・七〇〇・七〇五・七一〇・七一五・

七三〇・七三五・七四〇・七四五・七五〇・七五五・

八〇〇・八〇五・八一〇・八一五・八二〇・八二五・

八七〇・八七五・八八〇・八八五・八九〇・八九五・

九〇〇・九〇五・九一〇・九一五・九二〇・九二五・

九三〇・九三五・九四〇・九四五・九五〇・九五五・

九七〇・九七五・九八〇・九八五・九九〇・九九五・

一〇〇〇・一〇〇五・一〇一〇・一〇一五・一〇二〇・一〇二五・

一〇三〇・一〇三五・一〇四〇・一〇四五・一〇五〇・一〇五五・

一〇七〇・一〇七五・一〇八〇・一〇八五・一〇九〇・一〇九五・

一〇三三・一〇三六・一〇三九・一〇四二・一〇四五・一〇四八・

一〇四一・一〇四四・一〇四七・一〇五〇・一〇五三・一〇五六・

一〇五九・一〇六二・一〇六五・一〇六八・一〇七一・一〇七四・

一〇七七・一〇八〇・一〇八三・一〇八六・一〇八九・一〇九二・

一〇九五・一〇九八・一〇一〇一・一〇一〇四・一〇一〇七・一〇一〇

一〇一〇九・一〇一一二・一〇一一五・一〇一一八・一〇一二

一〇一二三・一〇一二六・一〇一二九・一〇一三二・一〇一三五

一〇一三六・一〇一三九・一〇一四二・一〇一四五・一〇一四八

一〇一五一・一〇一五四・一〇一五七・一〇一六〇・一〇一六三

一〇一六六・一〇一六九・一〇一七二・一〇一七五・一〇一七八

一〇一八一・一〇一八四・一〇一八七・一〇一九〇・一〇一九三

一〇一九六・一〇二〇〇・一〇二〇四・一〇二〇八・一〇二一二

一〇二一六・一〇二二〇・一〇二二四・一〇二二八・一〇二三二

一〇二三六・一〇二四〇・一〇二四四・一〇二四八・一〇二五二

一〇二五六・一〇二六〇・一〇二六四・一〇二六八・一〇二七二

一〇二七六・一〇二八〇・一〇二八四・一〇二八八・一〇二九二

もえわたる(燃渡) ——レ 四三三

もがな(助詞) 入 四・四〇・一・三六・六・五七・七

もがりふね(義列舟) 三三三

もさなき 廿一

もし(縁文) 四二

もて(持来)〔吹き——〕

もと(木)〔——〕 一七・五七・五九・五九・五九

もと(元) 廿二面・五七〇三

もて(扱簡) —— 廿一

もて(元業) 六四

もの(物・者) 一五五の五七・七・六六・六六・一三二・一三

〇・一三三・一三六・一三六・一三六・一三六・一三六・一三六

四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三

三三三・三三三・三三三

ものうし(物憂) —— カリ 四〇

ものおもひ(物思) 四九

ものおもひのな(物思花) 廿九

ものおもふ(物思) —— 一四四・一四四・一四四・一四四

ものから(助詞) 廿中・廿七中・廿七

ものくさ(物種) 六

ものうし(物趣) 四四

ものおもふ(物故) 四一

ものを(助詞) 一三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

やまがくち(山嶽) 二二〇・四四四

やまがと(山里) 四四四・四六六・四七九・四八二

やまだ(山田) (遠)——小—— 二〇〇・三六六

やまち(山路) 四七・四六六・四九〇

やまと(大和) 四〇

やまとり(山鳥) (遊)——

やまはの(山端) 四四六・四七五・四七九・四八二

やまのぬ(山井) 四六六・四九〇

やまびこ(山彦) 一〇〇・四四四

やまぶせ(山吹) 一三二・二五二・四一四・四二四

やまぶ入(山辺) 三三・四一・四三二・四三三・四三六・四三七・四三九

二二・三三
a

やまほととぎす(山郭公) 一八六・一九六・四四七・四六〇

やまやま(山山) 一八二

やみ(闇) 二二六

やみがくち(闇嶽) ——レ四六六

やむ(止) (打ち) ——イイ三三三・四四四

——シハ一〇一・一〇二・一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五・一一六・一一七・一一八・一一九・一二〇・一二一・一二二・一二三・一二四・一二五・一二六・一二七・一二八・一二九・一三〇・一三一・一三二・一三三・一三四・一三五・一三六・一三七・一三八・一三九・一四〇・一四一・一四二・一四三・一四四・一四五・一四六・一四七・一四八・一四九・一五〇・一五一・一五二・一五三・一五四・一五五・一五六・一五七・一五八・一五九・一六〇・一六一・一六二・一六三・一六四・一六五・一六六・一六七・一六八・一六九・一七〇・一七一・一七二・一七三・一七四・一七五・一七六・一七七・一七八・一七九・一八〇・一八一・一八二・一八三・一八四・一八五・一八六・一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇

やる(遊) (思ひ)——行き—— 一——ラ 四〇

——リ 一五七

——ル 七

ゆ

ゆ(接尾語) (覺)——思ほ——聞こ——見

——

ゆき(雪) (白)——初—— 四・四三・五三・六九・九

一〇二・一〇三・一〇四・一〇五・一〇六・一〇七・一〇八・一〇九・一一〇・一一一・一一二・一一三・一一四・一一五・一一六・一一七・一一八・一一九・一二〇・一二一・一二二・一二三・一二四・一二五・一二六・一二七・一二八・一二九・一三〇・一三一・一三二・一三三・一三四・一三五・一三六・一三七・一三八・一三九・一四〇・一四一・一四二・一四三・一四四・一四五・一四六・一四七・一四八・一四九・一五〇・一五一・一五二・一五三・一五四・一五五・一五六・一五七・一五八・一五九・一六〇・一六一・一六二・一六三・一六四・一六五・一六六・一六七・一六八・一六九・一七〇・一七一・一七二・一七三・一七四・一七五・一七六・一七七・一七八・一七九・一八〇・一八一・一八二・一八三・一八四・一八五・一八六・一八七・一八八・一八九・一九〇・一九一・一九二・一九三・一九四・一九五・一九六・一九七・一九八・一九九・二〇〇

ゆきかか(行交) ——フ 一四四

ゆきか入(行掃) ——ル 七

ゆきまどら(行惑) ——フ 一四四

ゆきみる(行見) ——シル 二二

ゆきめぐる(行遊) ——リ 四四

ゆきやる(行遊) ——ラ 二二

ゆく(行) (枯れ)——暮れ——過ぎ——飛

び返り——流れ——成り——増り

——分け——

——キハ一・二・三・四・五・六・七・八・九・一〇・一一・一二・一三・一四・一五・一六・一七・一八・一九・二〇・二一・二二・二三・二四・二五・二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

——ケ 一四四

ゆくて(行手) 一七

ゆくへ(行方) 二九

ゆび(指) 二

ゆふ(木綿) 四四

ゆふぐれ夕暮 (暮) 四四

ゆふまぐれ夕間暮 (暮) 四四

ゆみ(玉) (粹) —— 七

ゆみはり(玉張) 七

ゆめ(夢) 三三・三六・三九・四二・四五・四八・五一・五四・五七・六〇・六三・六六・六九・七二・七五・七八・七八・八二・八五・八八・九一・九四・九七・一〇〇

——ク 七五・四七・五二・六二

——ク 九一・七五・四七・五二・六二・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

——ク 三三・三六・三九・四二・四五・四八・五一・五四・五七・六〇・六三・六六・六九・七二・七五・七八・七八・八二・八五・八八・九一・九四・九七・一〇〇

a 三三・三六・三九・四二・四五・四八・五一・五四・五七・六〇・六三・六六・六九・七二・七五・七八・七八・八二・八五・八八・九一・九四・九七・一〇〇

——ケ 一四四

よ世代(寝) 一七

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

—— 一三・三三・四四・五五・六六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

ハ・三九二・三六〇・三九二〇・三九二一・三九二九・四〇七・四三二・

四三三・四三六・四八八・四八九・四九六・四九七・五〇九・五二一・五

九・五三三・五三九・五九八・五九九・五九〇・六〇六・六二二・

六二四・六九六・六三三・六四〇・六四〇・六四二・六四三・六四七・六

〇・六四四・六五七・六七九・六八〇・六八二

——メ三三・五〇七・四三九・四三九・四三九

らる(助動詞) ——レ六三三・五三九

——レ六三三

り(助動詞)(め) ——リ四一・四三三・四三六・

六三七・六三九・六四二・六四三・六四四・六五七・六五九・六

〇・六二一・六三六・六四三・六五七・六六九・六九〇・七〇四

七〇四・七〇四・七〇四・七〇四・七〇八・七〇九・七〇九・七

一・七〇七・七〇七・七〇七・七〇七・七〇七・七〇九・七〇九・

七一一・七二六・七二七・七二七・七二七・七二八・七二八・七

一・七三二・七三二・七三二

——ル一・五・一〇・二二・三三・四〇・四一・六〇・七二・六二・一〇

六・一〇七・二二四・三三二・三三二・三三二・三三二・三三二・三

三三二・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三

る

る(助動詞) ——レ四一・四三三・三三三・三三三・三三三・

一〇・三三三・三三三・三三三・三三三

——レ四一・三三三・三三三

——ルル七四・七九七・一〇一・六二六・一九九・四〇〇・四〇四

わ(我) 六五・九六・九六・二二・二二・二二・三三・三三・三三・

四一・四一・一四一・一四一・一四一・一四一・一四一・一四一・一

ハ・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三

四・三三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・

四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四三三・四

七・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三

三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三

わく(分) ——カ四一・三三三・三三三・

——キ二四・二四・二六・二六・二六・四三・四三・五七・五

七・七四

——ケ六三三

わく(分)(飛び)・踏み ——ケ三

〇七七

わけゆく(分行) ——ク三三

わする(忘) ——ラ六三

わする(忘)(折り) ——レ四一・三三三

二二・四一・四三

——レ六三・六三〇

——ルレ七四

わすれがひ(忘負)(恋) ——

わすれぐさ(忘草)(人) ——六

わすれわぶ(忘佗) ——ヒ七四

わたす(渡)(差) ——見 ——

わたつづみ(海) 三六・三九

わたつみ(海) 六六

わたらひぐさ(業種) 四六二

わた(り) (渡) 七三

わた(り) (渡) ——ネ九八

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

わた(り) (渡) ——

と——鳴き——待ち——感ひ——見

え——燃え——」——ラ三・一七・三三〇

二六・三八・三三・三六・三三・三六

——リ四四・七〇・七六

——ル六二

——ル四四・六七・七六・七六・七六

——レ二五・二六

わびし(危) ——シク四四

——シキ五・六三・七四・七四

——シカル三三

わびしさ(危) 二四九・四四四・七四・七四

わびしらなり(危) ——二四四・四〇〇

わびひと(危人) 二・三六

わぶ(危)〔恋ひ——忘れ——〕——レ二

——二四四・四〇〇・四四四

——ブル〇・四三

わる(悪) ——ノ四四

われ(我) 二六・四四・六六・七四・七四・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一・一〇一

われら(我等) 六八

る

る(井)〔山の——〕

る(居)〔築——立ち——長——〕

るせき井堰(四三)

る(居)〔起き——下り——向ひ——群

れ——〕 ——井四三

を

を(緒)〔比の——年の——〕 三六

を(助詞)〔もの——〕 一・二・六・八・九・二・三・

三・四・一五・一六・二五・三三・三三・三三・四〇

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一・四一

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六・二六

三・廿七・四〇・七五・七六・七六・七六・七六・七六〇

をか(圃)〔奈良思の——〕 七〇

をぎ(莖) 一六九・四〇〇

をぐらのやま(小倉山) 三〇

をぐらやま(小倉山) 一六

をし(借) ——シカラ三三

——シク二四六・六六六

——シ音三・音〇

——シキ三三三・三三三・四六

——シケレ二六・四六

をしか(牡鹿)〔さ——〕

をしみかぬ(借兼) ——ネ三六

をしむ(借) ——マ四・四三

——ミ一音・音六・音四・音三

——ム二四・二四・四三・四三・五九・七五・七九

——メ六九・四二・四三・五六

をち(遊) 七九

をちかたひと(遠方人) 七七

をちこち(遠近) 三九

をとこ(男)〔月人——〕

をのこ(男子) 七〇

をのへ(尾上) 一四三・三六・四〇

をばすてやま(姥捨山) 四〇

をみなへし(女郎花) 二五・九・三三・三三・三五・三五

二五・三五・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

をやまだ(小山田) 三三

をり(折)〔つら——〕

をり(屈)

——ル四三

——レ四

をりふし(折節) 七五・七六

をりわする(折候) ——レ二四

をる(折) ——ラ二四・八・八五・二四・二六・二七・三

六〇・四七・六〇〇・六三・六四・六九・六九

——リ三・四・五・三九・三九・三九・三九・三九・三九

九・四七・四七・四四・四四・四四・四四・四四・四四

——ル四四

詞書索引

あ

あかし(明) ——カリセ三

——キ三三

あき(秋) 二〇・八・六・二九・三三・四六・四八・五〇

一四〇・四五五・五八・五九・六三・六三・六三・六三

詠

あきらかなり(明) ——ナリセ三

あく(上)(石し) ——

あざり(阿闍梨)(座主)・東光寺座主

——

あしぶち(足斑) 五〇

あした(朝) 四八・六四

あじろのはま(網代浜) 四九

あす(明日) 四六

あそばす(遊) ——ス四七

あそぶ(遊) ——バ五〇

——フ六三

あそん(朝臣)(藤原連仲)・藤原の ——

大和守忠房 ——

あたらし(新) ——シク六二

あづまうと(東人) 五三

あはす(合) ——セ四三

あはせ(合)(菊)の歌・菊——の宴・草

——是貞親王家歌——朱雀院女郎花

——亭子院歌——平中が歌——女郎

花 ——

あはぬこひ(不逢恋) 六九

あひかたらふ(相語) ——ヒ五九・六五

あひてのこひ(逢恋) 六

あふ(逢) ——ヒ三三・三三

——ハ五八

あふみのすけ(近江介) 四六・六三・六三 a

あまた(数多) 五〇

あやし(怪) ——シ四〇

あり(有) ——ラ四六

——リ一七・三六・三九・四〇・四九・五〇・五〇・五三

0

——リ三〇・四六・四六・五〇・五〇・五八・五八・五

——ル二四六・四六・四六・五〇・五〇・五三

——レ四六・四六

ありすがは(有栖川) 三三

ある(或) 三九・五三

あを(青) 五五

い

いか 四〇

いかるがにけ(斑鳩毛) 三三

いけ(池) 三三・五八

いしやまこかう(石山御幸) 四六

いせのさいぐう(伊勢斎宮) 四六

いそぐ(急) ——キ二七

いち(一)(女)の皇女(

いちじ(一)字) 三三

いつしゆく(一宿) 四六

いづみのくに(和泉国) 七六

いづもじ(五文字) 三六

いとけなし ——キ二七

いとま(暇) 四六

いはく(曰) 四六

いはてやま 四〇

いふ言(言)〔五〕——ヒトヤ・三三三

——フ101

——フ三三・三三三・三三六・四六六・四六六

いへ(家)〔右大臣——八辨・是貞親王——歌

合〕二二〇・三三六・四六六・四六六・五三六・五三六・五三六

いまま(一) 三三三

いりえ(入江) 四六

いる(入) ——リ七七

う

う(得) ——ウ三二

う(種) ——エ三〇・六六一

うかぶ(浮) ——フ二

うきしま(浮島) 四四四

うく(浮) ——ク七七

うこのさまのせうしやう(右近先少将)

三三三・三三三

うごんのせうしやう(右近少将) 四六六・四六六

うた(歌)〔菊合の——雑の——屏風——

屏風の——屏風和——御屏風——御

屏風和——倭——連——別れの——

女・女・三三〇・三三三・三三六・三三六・四六六・四六六・四六六

四六六・四六六・四六六・四六六・五三六・五三六・五三六

四三三・三三三・三三三

うたあはせ(歌合)〔是貞親王家——亭子院

——平中が——

うだいしやう(右大将) 八一

うだいじんけはつかう(右大臣家八辨) 四六

う

うたよみ(歌詠) 三三三

うち(内裏・主上) 一一三・三三三・三三六・三三三・三三三

九三三

うち(中) 四六六・四六六・四六六

うちやま(宇治山) 三三三

うづき(四月)〔延喜十六年——二二日〕 四六六

うはせがは(ウハセ川) 四六六

うへ(上・主上) 四六六

うま(馬)〔乗り——〕 三三三

うまとき(午時) 三三三

うまのはなむけ(饗別) 四六六

うみ(海) 三三三・三三三

うめ(梅)〔紅——〕 三三三・三三三・三三三

うりふざか(瓜生坂) 三三三

うんぬん(云云) 四六六

え

え江(入り)——

えだ(枝)〔一——〕 三三三

えん(宴)〔菊の——〕

えんぎ(延喜) 三三三・三三三

えんきさんねんじふくわつじふくにち(延

喜三年十月十九日) 三三三

えんきしちねんこくわつみそか(延喜七年

五月晦日) 三三三

えんきじふかねんさんぐわつにじふさんに

ち(延喜十五年三月廿三日) 四六六

えんきじふしちねん(延喜十七年) 六

えんきじふにねんさんぐわつじふはちにち

(延喜十二年三月十八日) 三三三

えんきじふはちねんはちぐわつじふさんに

ち(延喜十八年八月十三日) 四六六

えんきじふるかねんしぐわつにじふにち

(延喜十六年四月廿一日) 四六六

えんきにじふいちねんさんぐわつなのか

(延喜廿一年三月七日) 三三三

えんきよねん(延喜四年) 三三三

えんきろくねんろくぐわつにじふいちにち

(延喜六年六月廿一日) 四六六

お

おく(奥) 三三三

おく(置) —— 三六六

おくる(贈) —— リ三九・五六

—— ル四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二

—— ル四七

—— レ五三

おくる(擇) —— レ五二

おこす(遣) —— セ三四

おこなふ(行) —— フ四九

おつ(落) —— チ六

—— ツ三

—— ツル六三

おとど(大臣)〔右〕家八講

おとはのたき(音羽滝) 二七四

おなじ(同) —— シク六三

—— シハ六・三六・三九・二九・三〇・三二・三三・三六・三九・四〇

おの(色)〔おの——〕

おのおの(各各) 五〇・四六・六三

おのが(己) 二四

おほうわ(大和) 二五

おほし(多) —— カル三三

おほせ(仰) 三六・四七

おほせ(と)〔仰言〕 五五

おほより(大類)〔宗岳の——〕 二六五

おほるまやうかう(大井行幸) 一六

おほんふね(御舟) 四六・四六

おも(面) 四四

おもしろし(面白) —— ク二七

—— 三六

おもひ(思) 二六・二六・四九・五三・六二

おもひかく(思懸) —— ケ二七

おもひやる(思遣) —— リ二七・三二

おもふ(思) —— ヒ三三・三六

おもふき(趣) 四六

おや(親) 二六・二七

おる(下) —— リ五〇

おんかへし(御返) 三三

おんこと(御琴) 四七

おんとき(御時) 二四・三四

おんめのと(御乳母) 三〇

か

か(目) —— ひ(日)

か〔語構成要素〕(明——なり)

か(賀)〔四十——〕

か(助詞)〔己——貫之——集・平中——歌

合) 一・二四・三五・四六・五三・五五・五七・五九

かう(講)〔右大臣家八——〕

かういたち(更衣達) 五九

かうべ(頭) 五

かかく(懸) —— ゲセ三

かかる(懸)〔道ひ——〕 —— レ九

かき(垣)〔ま——〕

かきつく(書付) —— ケ三九

かく(書) —— キ四六

—— ケ四六

かく(懸)〔思ひ——〕

かけ(さほ——)

かけぶち(鹿毛袴) 五五

かざし(挿頭) 二四

かしら(頭) 五六

かすが(春日) 六五

かすが(糺毛) 五七

かせ(風) 五八

かた(形) 一

かた(方)〔左——〕 二六・三三

かたき(型木) 三六

かたへ(片方) 一〇

かたらふ語)〔あひ——〕 —— ヒ四六

—— フ六五

かつみのわう(兼見王) 二六

かつら(桂) 五四・五九

かどのかは(葛野川) 四六

かねすけのきやつ(兼輔卿) 三九

かは(川)(宥栖)——うはせ——葛野——

紙屋——さひ——はり——水無瀬

——ル六

かはる(代)——リ五七

かひのつかひ(かひの使) 四六

かへし(返)(御)——一六・二六・三六・三九・七

ル七

かへりごと(返事) 三九

かへる(返)(まかり)——ラ四六・五九

——ル六

かほ(顔)(知り)——なり

かみ(守・将)(左衛門)——遠江——内侍の

——三河の——大和——忠房朝臣・寮

の——

かみ(髪)(木綿)——

かみなづき(十月)(延喜三年)——十九日

四七

かみなづき(このか)(十月九日) 五〇

かみなづき(ふくにち)(十月十九日) 五〇

かみなりのつば(前髪) 五九

かみやかは(紙屋川) 三九

かめ(瓶)(一)——

かものすけ(掃部助) 三二・三六

からさき(唐崎) 七〇

かり(雁) 三三・四三・三三・三六

かり(刈)(小麻)——

かり(許) 二六

かりやすぐさ(刈安草) 四〇

かる(狩)——ル三

かれこれ(彼は) 二五

かん(感) 四九

かんだん(感歎) 五〇

かんめん(閑院) 五〇

き

き(木) 三〇・三〇・五九・五九

き(着)(装)——

き(助動詞)——シ四三・三六・三九・四〇・五〇

——シカ三九・三九

きく(菊)(残りの)——一本—— 五〇・五九

きく(圃)——キ三三・二四・二六・三三・三九

きくあはせ(せのうた)(菊合歌) 七〇

きくのえん(菊宴) 四九

きさらぎ(二月)(廿年)——廿七日 五〇

きやつ(兼輔の)——

きやつかう(行幸)(大井)—— 五〇

きよく(極)(無)——

きる(着)——キ三三

く

く(句) 三六

く(米)(まうで)——コ三九・三九・三九

——キ三六・四〇

く(語構成要素)(いは)——

く(九)(延喜三年十月十一日)十月十一

日・一月一日

くき(茎)(水)——

くさ(草)(刈易)——ちちこ——

くさあはせ(草合) 九

くす(具)——シ三〇・四六

くすり(薬) 四九

くだる(下)——ル三

くに(國)(和泉の)——国——ひむがし

—— 六五

くにぐに(國) 四六

くになか(國中) 四六

くらし(醉)——シ三三

くりやぶね(厨舟) 四六

くれ(暮)夕—— 四三

くれなる(紅) 三三

くるめし(黒主) 四三・四七・四八・四九・五〇・五一・五二

四七・五七・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

七三

け

け(毛)糟——

けい(景) 三三

けふ(今日) 四六

けり(助動詞) ——ル二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

二六・二七・二八・二九・三〇・三一・三二・三三・三四・三五・三六・三七・三八・三九・四〇・四一・四二・四三・四四・四五・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二・五三・五四・五五・五六・五七・五八・五九・六〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

二

こ

こ(子) 三六

こ(此) 二四・三〇・三三・三六・四一・四六・四九・五〇・六一

五

こ(五)十一夜

こ(五)十一(紅梅) 三三

こ(越)山——

こ(か)御幸(石山)——

こ(か)九

こ(この)か(九日)十月——九月—— 四三

こ(し)越国 三三・三六・三九・四三・四五

こ(た)か(り)小鷹狩 三三

こ(た)ふ(答)問ひ——フ三三・三六・三九・四五

三三・三六・三九・四三・四五・四九・五〇・六一・六二・六三・六四・六五・六六・六七・六八・六九・七〇・七一・七二・七三・七四・七五・七六・七七・七八・七九・八〇・八一・八二・八三・八四・八五・八六・八七・八八・八九・九〇・九一・九二・九三・九四・九五・九六・九七・九八・九九・一〇〇

四三・四五

こ(た)へ(答) 四三・四五

こ(と)事(言)仰せ——返り——私——

二七

こ(と)等(御)——

こ(ひ)恋(あ)は(ぬ)……あ(ひ)ての……人(知)れぬ—— 三六

こ(か)ふ(心) ——ヒ四六

こ(か)恋 ——ヒ三三・三六

こ(も)り(籠)つ——

こ(れ)是(彼)れ—— 二四・三六・三九

こ(れ)さ(だ)の(み)こ(の)い(へ)う(た)あ(は)せ(是)貞(親)

王家歌合 三二

こ(れ)の(り)是(則) 三九^a

こ(れ)ひ(ら)伊(衡) 三三・三六・三九・四五・四五

こ(ろ)頭 三六

こ(ろ)声 三三

さ

さい(く)斎(宮)伊(勢)の——

さい(る)ん(齋)院 六

さ(う)し(曹)司 三三

さ(う)ぞ(く)装(束) 三三

さ(か)坂(瓜)生——

さ(か)づ(き)盆 三六

さ(き)先(右)近の——少(将)

さ(く)咲 ——キ二七

さ(くら)桜 一三・三三・三六・三九

さ(け)酒 三〇・三三

さ(す)あ(ざ)り(座)主阿(闍)梨(東)光(寺)—— 三〇

さ(つ)き(五)月(延)喜(七)年——晦(日)

さ(は)り(摩) 三〇

さ(ひ)が(は)風(川) 三九

さ(む)雑 三三・三六・三九

さ(む)の(う)た(雑)歌 四〇・四三・四六

さ(ぶ)ら(ふ)侍 ——フ四六

さ(は)か(け) 三三

さ(む)し(寒) ——シ六五

さ(る)も(ん)の(か)み(左)衛(門)督 四三・五六

さ(る)も(ん)の(じ)ょう(左)衛(門)尉 三九・三六^a

三九〇

さる(猿) 四〇

さん(三)〔延喜〕一年十月十九日・延喜十五

年一月廿一日・延喜十二年一月十

六日・延喜十八年八月十一日・延喜廿一

年一月七日)

さんじつしゆ(卅首) 三〇

さんじふ(卅)〔九月一日〕

し

し(四)〔延喜十六年〕月廿二日・延喜一

し〔形容詞ク活用語尾〕〔明〕・いとけな

——多——面白——暗——寒——

し〔形容詞シク活用語尾〕〔怪〕・新——

同——久——

じ(寺)〔東光——座主阿闍梨〕

じ(字)〔五文——〕

じきぶのじよう(式部丞) 三七〇・三九〇

じじふのが(四十賀) 二

したがふ(従)——と美大

——フ 四七・四七

しち(七)〔延喜〕一年五日晦日・延喜廿二年

三月一日・七月一日・廿二年二月廿一

日)

して(助詞) 四六・四六

しの(信濃) 五六

しはず(師走) 一〇五・一〇七

しはずのじにじふよか(十二月廿余日) 三六

しふ(寒)〔實之が——〕

じふ(十)〔十月——九日・四——賀——

年二月廿七日)〕

じふく(十九)〔延喜三年十月一日〕

じふ(二十五)〔延喜〕一年三月三日)〕

じふこや(十五夜)〔八月——〕

じふさん(十三)〔延喜十八年八月一日〕

じふさんや(十三夜)〔八月——〕

じふしち(十七)〔延喜〕一年)〕

じふに(十二)〔延喜〕一年三月十八日)〕

じふはち(十八)〔延喜十二年三月一日・延

喜〕一年八月十三日)〕

じふるく(十六)〔延喜〕一年四月二日)〕

じふるくねん(十六年) 五九

じふるくねんくわつにじふにち(十六

年九月廿二日) 四六

しま(島)〔浮き——〕

しやう(將)〔右近の先の少——右近の少

——)

しやうじ(障子) 四六・四七・四七

しゆ(首)〔卅——十——二——八——〕

じゆつくわい(述懐) 五八

じゆつしゆ(十首) 四六

じやう(丞)〔式部——民部——〕

じやう(尉)〔左衛門——〕

しらに(紫隨) 四〇〇

しらやま(白山) 二二三

しりがほなり(知顔)——二二〇

しる(知)〔廻——ず・人——ぬ恋)——リニ

〇

しをん(紫苑) 五三

しをんに(紫苑) 四〇二

す

す(為)〔賦——〕——シ 四二・四七・四七

——スル 四六・五〇

す(助動詞)〔合は——遊ば——具——

つかは——めぐら——〕——セ 三九・三九

四四・四六

ず(助動詞)〔おは——恋・題しら——人知

れ——恋)——ザリ 七二

——ス語

——又三七・三九

すがた(姿) 七〇四

すぎ(杉) 四七九

すく(過) ——グル五七

すけ(介) (近江——掃部——修理——美

濃の——) 四六・四六

すざく(るん) (朱雀院) 四三

すざく(るん) (をみなへしあはせ) (朱雀院女

郎花合) 四四

すざく(るん) (をみなへしあはせ) (朱雀院女郎

花合) 三六

すずか(やま) (鈴鹿山) 四七

すすき(薔) (花——) 〃

すすむ(勸) ——ム五〇八

すすむし(鈴虫) 四〇〇

すなはち(即) 四五・四六・四六

すはま(洲浜) 三九

すむ(澄) ——シ七三

すりのすけ(修理亮) 三六

する(摺) ——レ三九

す糸のはる(末卷) 五

せ

せうし(やう) (少将) (右近の先の——右近の

——頭——源——) 四〇

せうそ(こ) (消息) 三九・四六

せた(瀬田) 四六

せんじ(宣旨) 四六

そ

そ(其) 三六・四六・四〇・四九・五三

そつ(僧) 四六・五七

そぎ(やう) (承香殿) 八

そせい(索性) 四三

た

た(田) 四

た(題) 三七・四六・四六・四七・五七

た(台) 五九

た(い) (ゆ) (大守) (藤——)

た(い) (し) (やう) (大将) (右——)

た(い) (し) (ら) (ず) (題不知) 七〇・七〇・七三・七三

た(か) (が) (り) (鷹狩) (小——)

た(き) (滝) (音羽の——) 四七

ただ(ふ) (さ) (忠房) (大和守——朝臣)

ただ(み) (ね) (忠岑) (壬生——) 四六・四六・四六

——四六・四六・四六・四六・四六・四六・四六

——四六・四六・四六・四六・四六・四六・四六

——七・七

たち(達) (更衣——友——)

たつ(立) (春——) ——テ四

たづ(ぬ) (母) ——ヌル四

たて(ま) (つ) (巻) ——ル四九・五〇

——ル三六・四六・五三・五九

——レ一・二

——レ三〇

たに(窓) 三九

た(ほ) (ん) (他本) 三六

た(ま) (ふ) (賜) ——フ三九

た(ま) (ふ) (助動詞) ——ヒ三三

——フ四四・四六・四九

——フ三九

た(り) (助動詞) ——ラ五〇

——リ二七

——リ六六・六九・七〇・七三

——ル一七・一七・二〇・四六・四六

——レ四六

ち

ちきる(契) —— リ三三〇

—— ル三〇四

ちぢく(さか)父子草(四〇三)

ちぢく(除目) 六〇四

ちや(茶) 四〇八

ちりみつ(散滿) —— チ三三六

ちる(散) —— リ三三六

—— ル三〇四

ぢん(陣)〔南の——〕

つ

つ〔語構成要素〕(二) —— 三二一

ついで(序) 四〇四

つかはず(遣) —— シ三六・七二

—— ス三三

つかひ(使)〔かひの——〕 四〇六・四〇七・四〇八

つき(月)〔輪) 三三三・三三六・三三九・三三二

つき(月)〔曆) 四) —— 延喜十三年 —— 十九

日・延喜七年五 —— 晦日・延喜十五年三

—— 廿三日・延喜十二年三 —— 十八日・延

喜十八年八 —— 十三日・延喜十六年四

—— 廿二日・延喜廿一年三 —— 七日・延喜

六年六 —— 廿一日・十 —— 十一日・九日・

十一日・十九日・十六年九 —— 廿三日・九

—— 九日・九 —— 廿八日・九 —— 卅日・廿

年二 —— 二七日・八 —— 十五夜・八 —— 十

三夜・七 —— 七日・六 —— 破へ・正 —— 三

—— 一

つき(付)〔名) —— 一

つきて(就) 二七七・四八六

つく(付)〔書き —— 結び —— 〕 —— ケ三三〇

つじ(もり)〔晦日) 四〇三・四〇四

つじ 四〇四

つじ(をり)〔葛折) 七六三

つとめて(早朝) 七六三

つなぐ(繋) —— キ四六六

つぼ(盡)〔雷の —— 〕

つみ(摘)〔花 —— 〕

つむ(摘) —— ム六六

つもる(積) —— ル二六四

つら(面) 七六三

つらぬ(進) —— ネ三〇八

つらゆき(貫之) 二七〇・二七九・二八〇・二八二・二八六

つらゆきがし(か)〔貫之集) 三三〇

つる(鶴) 四一四

て

て〔助詞)〔あひ —— の恋・し —— 〕つとめ

—— 就き —— 〕に —— 〕より —— 〕 一六六

二二四・二二五・二二六・二二七・二二八・二二九・三〇一・三〇二・三〇三・三〇四・三〇五・三〇六・三〇七・三〇八・三〇九・三一〇・三一一・三一二・三一三・三一四・三一五・三一六・三一七・三一八・三一九・三二〇・三二一・三二二・三二三・三二四・三二五・三二六・三二七・三二八・三二九・三三〇・三三一・三三二・三三三・三三四・三三五・三三六・三三七・三三八・三三九・三四〇・三四一・三四二・三四三・三四四・三四五・三四六・三四七・三四八・三四九・三五十・三五二・三五三・三五四・三五五・三五六・三五七・三五八・三五九・三六〇・三六一・三六二・三六三・三六四・三六五・三六六・三六七・三六八・三六九・三七〇・三七二・三七三・三七四・三七五・三七六・三七七・三七八・三七九・三八〇・三八二・三八三・三八四・三八五・三八六・三八七・三八八・三八九・三九〇・三九二・三九三・三九四・三九五・三九六・三九七・三九八・三九九・四〇〇・四〇二・四〇三・四〇四・四〇五・四〇六・四〇七・四〇八・四〇九・四一〇・四一二・四一三・四一四・四一五・四一六・四一七・四一八・四一九・四二〇・四二二・四二三・四二四・四二五・四二六・四二七・四二八・四二九・四三〇・四三二・四三三・四三四・四三五・四三六・四三七・四三八・四三九・四四〇・四四二・四四三・四四四・四四五・四四六・四四七・四四八・四四九・四五〇・四五二・四五三・四五四・四五五・四五六・四五七・四五八・五五九・五六〇・五六二・五六三・五六四・五六五・五六六・五六七・五六八・五六九・五七〇・五七二・五七三・五七四・五七五・五七六・五七七・五七八・五七九・五八〇・五八二・五八三・五八四・五八五・五八六・五八七・五八八・五八九・五九〇・五九二・五九三・五九四・五九五・五九六・五九七・五九八・五九九・六〇〇・六〇二・六〇三・六〇四・六〇五・六〇六・六〇七・六〇八・六〇九・六一〇・六一二・六一三・六一四・六一五・六一六・六一七・六一八・六一九・六二〇・六二二・六二三・六二四・六二五・六二六・六二七・六二八・六二九・六三〇・六三二・六三三・六三四・六三五・六三六・六三七・六三八・六三九・六四〇・六四二・六四三・六四四・六四五・六四六・六四七・六四八・六四九・六五〇・六五二・六五三・六五四・六五五・六五六・六五七・六五八・六五九・六六〇・六六二・六六三・六六四・六六五・六六六・六六七・六六八・六六九・六七〇・六七二・六七三・六七四・六七五・六七六・六七七・六七八・六七九・六八〇・六八二・六八三・六八四・六八五・六八六・六八七・六八八・六八九・六九〇・六九二・六九三・六九四・六九五・六九六・六九七・六九八・六九九・七〇〇・七〇二・七〇三・七〇四・七〇五・七〇六・七〇七・七〇八・七〇九・七一〇・七一二・七一三・七一四・七一五・七一六・七一七・七一八・七一九・七二〇・七二二・七二三・七二四・七二五・七二六・七二七・七二八・七二九・七三〇・七三二・七三三・七三四・七三五・七三六・七三七・七三八・七三九・七四〇・七四二・七四三・七四四・七四五・七四六・七四七・七四八・七四九・七五〇・七五二・七五三・七五四・七五五・七五六・七五七・七五八・七五九・七六〇・七六二・七六三・七六四・七六五・七六六・七六七・七六八・七六九・七七〇・七七二・七七三・七七四・七七五・七七六・七七七・七七八・七七九・七八〇・七八二・七八三・七八四・七八五・七八六・七八七・七八八・七八九・七九〇・七九二・七九三・七九四・七九五・七九六・七九七・七九八・七九九・八〇〇・八〇二・八〇三・八〇四・八〇五・八〇六・八〇七・八〇八・八〇九・八一〇・八一二・八一三・八一四・八一五・八一六・八一七・八一八・八一九・八二〇・八二二・八二三・八二四・八二五・八二六・八二七・八二八・八二九・八三〇・八三二・八三三・八三四・八三五・八三六・八三七・八三八・八三九・八四〇・八四二・八四三・八四四・八四五・八四六・八四七・八四八・八四九・八五〇・八五二・八五三・八五四・八五五・八五六・八五七・八五八・八五九・八六〇・八六二・八六三・八六四・八六五・八六六・八六七・八六八・八六九・八七〇・八七二・八七三・八七四・八七五・八七六・八七七・八七八・八七九・八八〇・八八二・八八三・八八四・八八五・八八六・八八七・八八八・八八九・八九〇・八九二・八九三・八九四・八九五・八九六・八九七・八九八・八九九・九〇〇・九〇二・九〇三・九〇四・九〇五・九〇六・九〇七・九〇八・九〇九・九一〇・九一二・九一三・九一四・九一五・九一六・九一七・九一八・九一九・九二〇・九二二・九二三・九二四・九二五・九二六・九二七・九二八・九二九・九三〇・九三二・九三三・九三四・九三五・九三六・九三七・九三八・九三九・九四〇・九四二・九四三・九四四・九四五・九四六・九四七・九四八・九四九・九五〇・九五二・九五三・九五四・九五五・九五六・九五七・九五八・九五九・九六〇・九六二・九六三・九六四・九六五・九六六・九六七・九六八・九六九・九七〇・九七二・九七三・九七四・九七五・九七六・九七七・九七八・九七九・九八〇・九八二・九八三・九八四・九八五・九八六・九八七・九八八・九八九・九九〇・九九二・九九三・九九四・九九五・九九六・九九七・九九八・九九九・一〇〇〇

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

てい(助詞) 二七九

梨(果)

とうのせうしやう(頭少将) 五〇・六二

とき(時)(午——御——) 二〇・二六・三六・四〇

公(公) 四九・五〇・五五・六六・六七

とこなつ(床夏) 二四

ところ(所) 所——名の—— 一七・三〇・三二

空(空)

ところどころ(所所) 一〇・四六・四七・四八

とし(年歴) 延喜三——十月十九日・延喜七

——五月晦日・延喜十五——三月廿三日・

延喜十七——延喜十二——三月十八日・

延喜十八——八月十三日・延喜十六——

四月廿二日・延喜廿一——三月七日・延

喜四——延喜六——六月廿一日・十六

——十六——九月廿二日・廿——二月廿

七日) 二四・二六・三〇・三三・三六・三九・四〇

となり(隣) 二四

との(殿) 承香——にへ—— 五〇・五六

とひこたふ(問答) ——フ登一

とふ(問) ——ハ三三・三六・三九・四三

——フ七登

とほたふみのかみ(遠江守) 五三

とほなか(遠仲) 藤原——朝臣

ども(共) 物——女——

ともしび(燈) 五〇・六三

ともだち(友達) 二七

ともに(共) 諸——

とよめし(豊主) 四四・四六・四七・四八・四九・五〇・五一・五二

とりの(鳥) 四九

な

な(菜) 若——

な(名) 四九

な(禁止) 三〇

な(語構成要素) (はか——)

ないしのかみ(内侍守) 四

なか(中) 三三・四六

ながつき(九月) (十六年——廿二日)

ながつき(このか) (九月九日) 二六

ながつき(じふはちにち) (九月廿八日) 三〇

四

ながつき(みそか) (九月卅日) 二四

なかの(はる) (仲春) 五

ながは(ま) (長浜) 四六

なく(鳴) ——キ三三

——ク四四・四九

——ク二四

なくなる(下) ——リ三三

なげき(歎) 感——

なし(無) (いとけ) ——キ三三・三六

なだ(濤) 七七

なつ(夏) (はじめの) ——一七・二九・三三・四〇・四三

なつき(名付) 二七

なと(助詞) 二四・四六・四七・四八・五〇

なのか(七日) (延喜廿一年三月——七月

——) 四三・四六・六八

なのちん(南陣) 三三

なのとこ(名所) 三三

なびく(靡) ——ク四六

なふ(否) ——フレ四六

なほ(猶) 四六

なむ(係助詞) 二六

なり(助動詞) (明か——知り顔——のど

か——ほのか——) ——ニ三三

——ナリ四六

——ナル四三

なる(成) (く——) ——リ五〇

なんぢ(汝) 四六

三・五三・五三・五三・五三・五三・五三・五三・五三・五三・五三

五〇・五二〇・五二〇・五二〇・五二〇・五二〇・五二〇・五二〇・五二〇・五二〇・五二〇

二六四・六五六・六二七・七〇七・七二六・七四七・七四七・七四七

のこりのきく(残菊) 五〇

のこりのはな(残花) 五〇

のぞむ(望) 五二

のどかなり(閑) 二六二

のぶ(延) 一・二〇〇

のぶ(述) 一・二〇〇

——ブル究入

のぼる(上)(まかり) 一 一ラ四六

のりつま(乗馬) 五〇

のる(乗) 一 一リ四六・五〇

は

は(助詞) 一〇六・二五六・二四四・四六・七二

は(未然形接続) 四六

は(已然形接続) 一七・三三三・二四・二四・二六・二六・二六

七・三三三・三三三・四六・四六・四六・四六・七二

はかな(果無) 四二

はぎ(萩) 二〇〇

はし(橋) 四六

はし(箸)(火) 一

はじめ(始) 七

はじめのなつ(始夏) 六〇

はじめのふゆ(始冬) 六二

はち(八)(右大臣家) 一・二〇〇

——月十二日・九月廿一日

はつ(果)

——ツル三三

はつかう(八講)(右大臣家) 一

はつき(八月)(延喜十八年) 一・二〇〇

はつきじふこや(八月十五夜) 二四

はつきじふさんや(八月十三夜) 五〇

はつしゆ(八首) 六二

はな(花)(残りの) 一 一六・二六・三三・三六・五

元・五三・六三・七六・七二

はなす(花薄) 五〇

はなつみ(花摘) 六

はなみ(花見) 二六

はなむけ(俄別)(うまの) 五三

はひか(か)る(道懸) 一 一五

はへり(侍) 一 一三

はへり(助動詞) 一 一三

七・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

七・四六

はま(浜)(網代の) 一・洲——長——

はらへ(被)(六月) 一

はりかは(はり川) 四一

はる(春)(末の) 一・仲の) 一 二六・三六・三三

元・四三・五五・五三・五三・五三・五三・五三・五三・五三

はるたつ(春立) 一 一三

はんす(判) 一 一三

はるたつ(春立) 一 一三

ひ

ひ(火)(ともし) 一

ひ(日)(延喜三年十月十九) 一・延喜七年五月晦

——延喜十五年三月廿三——延喜十二年三月十八

——延喜十八年八月十三——延喜十六年四月廿二

——延喜廿一年三月七——延喜六年六月廿一

——延喜廿一年十月十九——九月九——十二月十九

——九月九——十六年九月廿二——七月廿八

——九月廿八——九月卅一——七月七

——廿一年二月廿七——子の一・八——

七・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三・三三三

七

ひえのやま(比叡山) 二四

ひく(引)(な) 一 一三

ひく(引)(な) 一 一三

ひぐらし(鶯) 四〇

ひさげ提 五〇

ひさし(人) —— シウ三七・三九

—— シウ三七

ひだり(左) 七〇・七〇・七〇・七〇・七〇・七〇・七〇・七〇・七〇・七〇

ひだりかた(左方) 三

ひつぎのにへ(日次勢) 四

ひと(人)〔東——殿上の人——殿上——人——〕 六〇・二六〇・三三〇・三三〇・三三〇・三三〇・三三〇・三三〇・三三〇・三三〇

ひとかめ(一椀) 五〇

ひとさね(人真) 三〇

ひとしれぬこひ(人不知恋) 三〇

ひととむら(一遊) 五〇

ひとともと(人許) 七

ひとつもととぎく(一本菊) 五〇

ひばし(火箸) 四

ひむがしくに(東国) 五

ひやうぶ(屏風)〔御——〕 一〇・二〇・四〇・四六・四七

ひやうぶうた(屏風歌)〔御——〕 八〇・三〇

ひやうぶのうた(屏風歌) 六

ひやうぶわか(屏風和歌)〔御——〕 八

ひらのやま(比良山) 五〇

ひをけ(火桶) 四〇

ふ

ふ(語構成要素)〔おひかたら——語ら——〕

ふ(縫) —— 八六

ふかやぶ(深養父) 三〇

ふく(更) —— ケ五

ふす(賦) —— ス三

ふたつ(二) 二

ふち(藤) 五

ふち(斑)〔足——鹿毛——〕

ふちたいしゆ(藤太守) 三三

ふちはらのあそん(藤原朝臣) 一

ふちはらとほなかのあそん(藤原遠仲朝臣) 五

ぶつほつそう(仏法僧・鳥ノ名) 四

ふなをか(舟岡) 五〇

ふね(舟)〔御——厨屋——〕 四六・六〇

ふみつきなのか(七月七日) 一〇・二〇

ふゆ冬(「始めの——」) 四六・四・四

ふる(降) —— リ二四

—— レ三六

へ

へ(方)〔語構成要素〕〔片——〕

へ(助詞) 三三・三六・三七

へいちゆうがうたあはせ(平中歌合) 五

へし(助動詞) —— シ四六・四六・四六・四六

—— キ五〇・六五

ほ

ほととぎす(時急) 二四・三三

ほとり(辺) 三三・三六・三六・三六・三六・三六・三六・三六・三六・三六

ほのかなり(人) —— 二四七

ほふし(法師)〔山——〕

ほふわう(法皇) 四六・四六・六五

ほる(掘) —— リ五

ほん(本)〔他——〕

ま

まうす(申) —— シ二四

まうつ(詣) —— ツル六五

まうでく(諧来) ——キ三四

まがき(籬) 五〇六

まかりかへる(罷帰) ——ル二六〇

まかりのぼる(罷上) ——リ二六〇・二六七

まかる(罷) ——リ二六〇・二六九・三三〇・三三六・三三九・

二六〇・四四四・四六六・七六六・七六八

——ル二六二・五六六

——レ三五九

また(又) 二・二六七・七九二

まつ(松) 四六九・九一

まつ(先) 五〇八

まとかた(的潟) 四七六

まね(真似) 七九三

まねく(招) ——ク五〇六

まばら(疎) 六三三

まへ(前) 五〇八・五〇〇

み

み(見)(花) ——

みかほのかみ(三河守) 四三三

みぎ(右) 吾七〇・七四四・七四六・七四八・七五〇・七五二・七五

五・五七〇・七五九・七六二・七六三・七六六・七六八・七七〇・七七二・

七五七

みこ(親王)(是貞)——家歌合・女一の——」

みそか(晦日)(延喜七年五月——九月

——)

みち(道) 五〇六

みつ(御津) 四八三

みつ(三) 三〇七・六五五

みつ(満)(散り) ——

みづ(水) 一八・三三・四四七・五九七・七二七・七六

みづくき(水釜) 三六五

みつね(躬恒) 一・五二・吾七〇・四四六・六六六・七〇三・

五・六六六・六六八・六六九・六七〇・六七一・六七二・六七三・

六七四・六七五・六七六・六七八・六八〇・六八二・六八三・六八四・六八五・

六八六・六八七・六八八・六八九・七〇〇・七〇一・七〇二・七〇三・

七〇四・七〇五・七〇六・七〇七・七〇八・七〇九・

みなせがは(水無瀬川) 三九六

みなつき(六月)(延喜六年——廿一日)

みなつきはらへ(六月祓) 二〇一

みなもとのせうしやう(源少将) 五〇六・六三三

みね(岑) 六三三

みのすけ(美濃介) 四七一

みびやうぶ(御屏風) 一三三・三三三・四三三・五三三

みびやうぶうた(御屏風歌) 八五・八九・九五・三三六

みびやうぶわか(御屏風和歌) 七〇

みぶのただみね(壬生忠岑) 四四四

みや(宮)(女四の) ——

みやうぶ(命婦) 五二〇

みやすどころ(御息所)(六条の) ——

みる(見) ——ミ二六〇・三三三・三三六・三三九・三六六・

三

——ミル三〇九・四四六・五九七・六三三・六三二

みわたる(見渡) ——リ二九三

みんなのじやう(民部丞) 六三三

む

む(助動詞)(ら) ——) ——ム四四六・五〇八・七二

——ム五〇四

むかし(昔) 二・三三・七四四・七五

むきよく(無極) 五〇八

むけ(向)(はな) ——

むし(虫)(鈴) ——

むしろ(筵) 五〇八

むすめ(娘) 二二七・五三三

むすびつく(結付) ——ケ五二〇

むねをかのおほより(宗岳大願) 二六四

むら(叢)(一) ——

め

- め(巻) 三三〇
- めい(銘) 四〇六・四一六・四二六
- めぐらす(巡) ——ス七六
- めしあく(召上) ——ゲ二四三
- めす(丑) ——シ三〇〇
- めのと(乳母)(御) ——

も

- も(婆) 三三三・三三三
- も(助詞) 二七七
- もぎ(裁着) 三三三
- もじ(文字)(五) ——
- もと(本)(一)——菊 六〇・九二・三三三・四六六・五〇八
- もと(許)(人) —— 七六・七九二
- もの(物者) 二七〇・七六六
- ものがたり(物語) 二四四
- ものども(物共) 四六六
- もみぢ(紅葉) 三三三・六六六・四三三・四〇〇・三三〇
- もろともに(諸共) 二九三

や

や(夜) ——よ(夜)

や(助詞) 七五

やつか(八日) 四九六

やがて(終) 四六六

やど(宿)(一) ——

やどる(宿) ——リ二七

——ト二七

やな(築) 六二

やま(山)(石) ——いはで——宇治——白

——鈴鹿——比良の——比叡の ——

三〇・四三六・四六六

やま(え)(山越) 四七

やまと(大和) 二七七 ——おほうわ

やまとつた(倭歌) 六二五

やまとのかみただふさあそん(大和守忠房

朝臣) 六二五

やまのゐ(山井) 四六六

やまほふし(山法師) 二七五

やよひ(三月)(延喜十五年——廿三日・延喜

十二年——十八日・延喜廿一年——七日)

二四三・五三三

やる(遊)(傾心) —— ——リ二七

ゆ

ゆき(雪) 三三三・三三三・四二六・四三三・四七六・五〇八

ゆく(行) ——キ三〇〇

——ク四六六・六二二

——ク六〇

ゆふかみ(木綿髪) 三三三

ゆふぐれ(夕粧) 四〇八

よ

よ(夜) 一五——八月十五——八月十三

—— ——三三三・三三三・四六六・四三三・五〇〇・五〇八

よ(余)(しはすの廿一日)

よし(由) 三三九・六二五

よす(寄) ——スル三三

よみ(読)(歌) ——

よむ(読) ——マ四六五

——シ三〇〇・四六六

——ム六二五

——メ三六六・四三三・五三三

より(助詞) 二四三・六〇〇・二六四・三三三・四〇〇・五三三

よ(りて)(依) 三三三・四三三・六二五

よん(四)(延喜——年・女——宮)

ひ

らに(蘭)(葉) —— 四六六

らむ(助動詞) ——ム三三三

らる(助動詞) 〓レ〓〓

り

り(助動詞) 〓リ〓〓〓〓

〓リ〓〓〓〓〓〓

〓ル〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

〓〓〓〓

れ

れうのかみ寮頭(四)

れんが(連歌) 〓〓〓

ろ

ろく(六)〔延喜〕年—月廿一日・十

—十一月九月廿二日)

ろくでうのみやすところ(六条御息所) 〓〓

〓〓

わ

わう(五)〔兼見の〕—

わか(和歌)〔屏風—御屏風—〕

わか(分) 〓〓〓〓

わかな(若菜) 〓〓

わかる(別) 〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

わかれのうた(別歌) 〓〓〓

わたくしこと(私事) 〓〓〓

わたらひ(渡会) 〓〓〓

わたる(渡)〔見—〕

わらふ(笑) 〓〓〓〓〓〓

われ(我) 〓〓〓〓

ゐ

ゐ(井)〔山の—〕

ゐなか(田舎) 〓〓〓

ゐる(居) 〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

ゐん(院)〔閑—斎—朱雀—の女郎

花合・朱雀—女郎花合・朱雀—亭子

—亭子—歌合) 〓〓〓

を

を(助詞) 〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

をけ(種)〔火—〕

をみなへし(女郎花)〔朱雀院—合) 〓〓〓

〓〓〓〓〓〓〓〓〓

をみなへしあはせ(女郎花合) 〔朱雀院の

—朱雀院—〕 〓〓〓

をり(折)〔笥—〕

をる(折) 〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

〓〓〓〓

をんな(女) 〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓〓

をんないちのみこ(女一皇女) 〓〓〓〓

をんなしのみや(女四宮) 〓〓〓

をんなども(女共) 〓〓

各句索引

凡例

- 一、仮名遣いはすべて歴史的仮名遣いに統一した。
- 一、底本中の脱字・明らかな誤写は正した。
- 一、「む」系統の助動詞は、「む」に統一した。
- 一、同一句の場合は検索の便を考え、それに続く句を示した。但し、同一句が結句の場合は、そのすぐ上の句を示した。その際、「ほともなきよを」のように「」を付した。

あ

あかくそありける……………	三〇	あかてそいまは……………	三〇	あまとひこえて……………	七三	はるるときなき……………	三六
あかしかね		あかてわかれし……………	三〇	われさへあやな……………	一〇三	はるるまにまに……………	三
よをなかつきと……………	六五	あかぬきみかな……………	三二	あきかせの		はれぬあしたの……………	四六
よをなかつきと……………	六六	あかぬころか……………	三六	おとはすれとも……………	三七	あききは……………	六六
あかしかねつる		あかぬころや……………	一六	ひとにしらるる……………	一九	あきくるかりの……………	五九
なつのよをさへ……………	三三	あかぬはひとの……………	一四	ふきぬとみれば……………	四七	あきことに	
ほともなきよを……………	一五	あかぬわかれや……………	二四	ふきもてこすは……………	四七	こゑこそかはれ……………	三六
あかしては……………	四〇	あかぬわかれを……………	三〇	あきかせは		たひゆくかりは……………	四
あかしといふらむ……………	六三	あきかせそふく……………	三二	いかにふけはか……………	三九	あきそかなしき……………	六六
あかしはてつる……………	四〇	あきかせに		いつしかとのみ……………	四三	あきとおもはむ……………	三六
あかすなりにし……………	三六	かをのみそふる……………	五三	あきかせを……………	四〇	あきならすとも……………	四四
あかすのみ……………	四	こゑをほにあけて……………	三九	あききりの		あきにあひかね……………	三
		さきのみまさる……………	三九	そらにふるとは……………	六七	あきのいろは……………	四四
		まかせてせとを……………	三三	たつたひことに……………	三	あきのかりには……………	四四

あきのくさはに……………	二七一	なきこそわたれ……………	二五二	をりてをゆかむ……………	二六〇	あけかたにする……………	二七〇
あきのしらへに……………	四一〇	なきわたるらむ……………	四六六	あきはきは……………	二六三	あけしをつきの……………	二六二
あきのそら……………	二六三	あきのよなれば……………	二〇三・二六六	あきはたた……………	二七四	あけしをにに……………	四〇〇
あきのたの……………	二九二	あきのよの……………	二〇四	あきはつと……………	二六六	あけすやはあらぬ……………	二六二
あきのなみ……………	二九二	あかぬわかれや……………	二〇四	あきはつと……………	二六六	あけにけり……………	二六〇
あきののなかに……………	二〇八	あかぬわかれを……………	二〇四	あきはまされり……………	二六六	いつくをあきの……………	二六〇
あきののなから……………	二二三	あはればここに……………	二〇〇	つきかけみゆる……………	二七三	いつらはあきの……………	二〇〇
あきののに……………	二二三	おほろにみゆる……………	二二六	なきあかしたる……………	二七三	あけぬかきりは……………	二六四
ひくらしつるを……………	四九	おほろにみゆる……………	二二六	にしきをはれる……………	二七四	あけぬとも……………	二九
ひとよそねにし……………	三〇七	ころもひとつを……………	二〇三	のへのなりゆく……………	二七六	あけぬれば……………	三三
ほにいててまねく……………	三〇〇	なかもをやせむ……………	二二四	ひこほしをまつ……………	二七六	あけやすければ……………	二六六
もみちをみつつ……………	二六〇	なにもあるものを……………	二二二	あきふかき……………	二七六	あさくさりける……………	二六六
よるもやねなむ……………	二五九	みちはちとりも……………	二二六	あきふかみ……………	二六六	あさことじ……………	二七〇
あきののの……………	二七〇	あきのよのつき……………	二二〇	こひするしかの……………	二六六	あさなあさな……………	二七〇
ちくさなから……………	二七〇	あきはいぬめり……………	二二四	ものおもふひとの……………	二六六	あさゆけは……………	二六三
ちくさなから……………	二七〇	あきはきの……………	二二四	あきよりほかに……………	二二二	あしからの……………	二六八
はなのいろいろ……………	二二三	なかにたちいてて……………	二四四	あきわひしらに……………	四〇〇	あしたつと……………	四〇〇
はなみにくれは……………	二二二	はななくまてに……………	二六二	あきをいそくと……………	二六六	あしたつと……………	四〇〇
はなみにいにし……………	二二二	はなのいろとは……………	二四三	あきをしるらむ……………	二六六	あしたつと……………	四〇〇
あきののを……………	二二九	ふるえにさける……………	二二二	あきをとめつと……………	二六三	みちくるしほに……………	二二三
あきのはつかせ……………	二二九	あきはきのはな……………	二二二	あくかれて……………	二六三	よさへはかなく……………	二二三
あきのもみぢは……………	二二三	なくときせ……………	二〇〇	あくことしらぬ……………	二六三	あしのししねの……………	二六三
あきのもみぢを……………	二二三	しからみあする……………	二〇〇	あくとのみこそ……………	二七〇	あしのおの……………	二六三
あきのよなよな……………	二二三	つとにをりつる……………	二〇〇	あくまてに……………	二六六	あしひきの……………	二六三
						みやまにすらも……………	二六六

やまにおひたる……………	二〇二	あななれと……………	一七四	あなうらやまし……………	七六	あひしより……………	七六
やまのかひある……………	一〇四	あたにあやなく……………	二〇〇	あはざらめやは……………	四八六	あひてぬるよは……………	四三三
やまのさくらば……………	一〇〇	あたにたつたと……………	二七七	あはすなりなは……………	三三三	あひにきと……………	三三三
やまふきはな……………	一三三	あたにはあれと……………	二六六	あはちにて……………	三三三	あひにけるかな……………	七六
やまへのみちは……………	四七七	あたひとを……………	二六七	あはてすくせる……………	二六・三三・三三三	あひぬれば……………	七六
やまほととぎす……………	一九六	あたらしく……………	六七	あはてとしある……………	三〇〇	しのひにうつる……………	六六
やまをおそくそ……………	二六四	てるつきかけに……………	四七四	あはぬよも……………	三〇九	つきひのみこそ……………	四八
あしふちなくて……………	二四四	われのみやみむ……………	一四四	あはむといはまし……………	三三三	あひみすて……………	三三三
あしろきは……………	三三三	あちきなく……………	一四四	あはむとおもひし……………	一四四	あひみてしかな……………	三三六
あしろのはまに……………	四九	あたなるやとの……………	三〇〇	あはむとそおもふ……………	四九	あひみぬさきに……………	三二
あすかのかはの……………	三六〇	はなのたよりに……………	一七	あはむとて……………	四九	あひみぬほと……………	三二
あすとたになき……………	三三三	あつかはしきに……………	七五	あはむとは……………	六四	こひはまされり……………	七六
はるなれば……………	三三三	あつきゆみ……………	七五	あはむとやみし……………	一五	こひはまされり……………	七六
はるのひを……………	三三三	いるまとかたに……………	四九	あはれとそおもふ……………	一五	あひもおもはず……………	七六
あすともしらぬ……………	三三三	はるたつひより……………	六四〇	まつはつゆきを……………	三三	あひもそむらめ……………	四九
あすになりなは……………	三三三	はるのやまへに……………	一七	ゆくたひひとを……………	三二	あひやしなまし……………	四九
なてしこの……………	三三三	はるのやまへに……………	一七	あはれとやみむ……………	七六	あひやはまたぬ……………	四九
ふちのはな……………	一〇〇	あつまちに……………	四九	あはれなり……………	七六	あふきみなれと……………	三三
あすはなりなむ……………	七六	あつまちの……………	三三	あはれにて……………	七六	あふくまかはを……………	三三
あすもひはあり……………	七六	あとはかもなく……………	二六六	あはれはここに……………	四〇	あふこちすれ……………	七六
あたところ……………	三三	あとはとまるや……………	七六	あひおもはて……………	三三	あふこともかな……………	七六
あたなりと……………	三三	あともなく……………	四九〇	うつろふいろと……………	三三	あふことを……………	七六
あたなるものと……………	三三	あともえぬを……………	七六	うつろふいろも……………	三三	いつしかとのみ……………	三三
あたなるやとの……………	三三	あともえぬを……………	七六	あひおもはぬ……………	三三	いまやいまやと……………	三三

あまつしらせへを……………	三〇四	いまやいまやと……………	三〇四
あまつそらなる……………	三〇三	あふさかの……………	二九七
あまつそらより……………	三〇二	あふさかのせき……………	二九七
あまにさりける……………	三〇五	あふさかやまの……………	二九八
あまのかは……………	三〇六	あふとほすれと……………	二九八
つまむかへふね……………	三〇六	あふともみえぬ……………	二九八
ふねさしわたす……………	三〇二	あふとやはみぬ……………	二九八
ゆふまくれにも……………	三〇四	あふひとからの……………	二九八・二九八
あまのかはきり……………	三〇三	あふひとあらし……………	二九八
たちわたるへく……………	三〇三	あふひともし……………	二九八
たつときは……………	三〇一	あふみつなれや……………	二九八
あまのかるもを……………	三〇六	あふみなる……………	二九八
あまのころも……………	三〇三	あふよのことも……………	二九八
あまのさよはし……………	三〇三	あふよはかりは……………	二九八
あまのたくひの……………	三〇一	あふよもいをし……………	二九八
あまのとわたる……………	三〇三	あふれとも……………	二九八
あまのぬれきぬ……………	三〇四	あふをかきりと……………	二九八
あまののる……………	三〇〇	あふをはよと……………	二九八
あまのはころも……………	三〇三	あへにけむ……………	二九八
おしほるまで……………	三〇三	あまたあれと……………	二九八
おりかけて……………	三〇六	あまたたひぬぬ……………	三〇〇
あまのはしふね……………	三〇七	あまたたひへぬ……………	三〇六
あまのはら……………	三〇九	あまたにみゆる……………	三〇三
あまはいふとも……………	三〇八	あまつかせこそ……………	二九七
あまらぬを……………	三〇九		
あめとふるとも……………	三〇四		
あめのしたにも……………	三〇九		
あめはふるらむ……………	三〇八		
あめやもりなむ……………	三〇七		
あやなくけふを……………	三〇四		
あやなことしも……………	三〇四		
あやなしかすみ……………	三〇五		
あやなしひとと……………	三〇二		
あやめくさ……………	三〇四		
あやなくけふを……………	三〇四		
かりにもひとの……………	三〇九		
ねにあらはれて……………	三〇四		
めにあらはれて……………	三〇五		
あゆかはの……………	三〇九		
あゆみける……………	三〇四		
あらしとおもふを……………	三〇八		
あらしとおもへは……………	三〇四		
あらすとはいはむ……………	三〇四		
あらすやありけむ……………	三〇九		
あらせぬは……………	三〇九		
あらたまの……………	三〇九		
としのよとせを……………	三〇九		
としふりつる……………	三〇三		
としをもおほく……………	一		
あしをみはなにも……………	三〇二		
ひとにしられぬ……………	三〇〇		
まとひわたれと……………	三〇九		
あらぬわかみは……………	三〇六		
あらはれにける……………	三〇二		
あらましものを……………	三〇六		
あらむときみか……………	三〇七		
あられみたれて……………	一		
ありあけの……………	三〇六		
ありかとふみは……………	三〇七		
ありしいしは……………	三〇一		
ありすかは……………	三〇六		
きみかみゆきに……………	三〇六		
ただふなをかの……………	三〇七		
ありそうみの……………	三〇四		
ありときけ……………	三〇七		
ありとはかなく……………	三〇四		
ありとみは……………	三〇九		
ありぬとも……………	三〇六		
ありぬへしやと……………	三〇九		
ありのまにまに……………	三〇九		
ありやせし……………	三〇一		

あるうちに……………	一四一	いとのはなたそ……………	一四一	いかてひと……………	一六一	いさここに……………	一六三
あるかひは……………	一三〇	いとめもみえす……………	一三九	いかてわか……………	一四四	いさこのいろに……………	一四〇
あるかひはあらむ……………	一三三	いとよりかくる……………	一四一	いかなるみつか……………	一六九	いさしらす……………	一六三
あるかひもなき……………	一三八	うしろめたくも……………	一六六	いかなるよにか……………	一六九	いさたちよらむ……………	一四四
あるかひもなし……………	一四〇	なひくかたにそ……………	一五五	こひはたゆへき……………	一六八	いざとこたへよ……………	一四九
あるしとはおもふ……………	一五五	はなたのいとを……………	一四四	つゆはたゆへき……………	一六〇	いさねのさとほ……………	一五三
あるはまされり……………	一六〇	あをやきを……………	一七六	いかなれば……………	一六〇	いさほかけにて……………	一六三
あるへきはなし……………	一四〇	あをやなきこそ……………	一七〇	しけきはやし……………	一四九	いさやまた……………	一六三
あるもかなしき……………	一四四	い……………		はきのしたはの……………	一六一	いさりする……………	一六〇
あるもの……………		いかなることとは……………	一七〇	いかなれや……………	一六七	いざわたりなむ……………	一四四
いかなるよにか……………	一六六	いつらこととは……………	一七〇	いかにせよと……………	一六七	いせのうみに……………	一四四
いかなるよにか……………	一六六	つきのひかりも……………	一六九	いかにせよと……………	一六七	いせのうみに……………	一四四
うれしきにさへ……………	一三三	いかかをとめむ……………	一六八	いかにちれとか……………	一三三	いせのすすかの……………	一四七
はなにしられぬ……………	一三九	いかこのいかて……………	一三六	いかにふけはか……………	一三三	いそのかみ……………	一六六
あれたるこまの……………	一三三	いかてかこひの……………	一三六	いきてあるみの……………	一三九	いそのたまほ……………	一三三
あれやしぬらむ……………	一三九	いかてかこひの……………	一三六	いきてかひなく……………	一四二	いたくなたちそ……………	一四九
あわとくもぬに……………	一三九	いかてかひとりの……………	一四〇	いくかになりぬ……………	一四二	いたくななきそ……………	一四九
あわのうきみと……………	一三八	いそやくなく……………	一四〇	いくしほそめし……………	一四二	いたつらに……………	一四九
あをたにもまた……………	一五五	をりてみぬ……………	一三九	いくたひきぬと……………	一四二	おいぬへらなり……………	一四四
あをやきに……………		いかてきかまし……………	一四〇	いくよへぬらむ……………	一四二	ねてあかすらむ……………	一四四
いとよりかけて……………	一四〇	いかてしりけむ……………	一四〇	いけのころそ……………	一四八	いたつらにこそ……………	一四三
いまやおくらむ……………	一四〇	いかてすくまむ……………	一四二	いけのころの……………	一四三	いちしろく……………	一四三
いまやなくらむ……………	一四四	いかてなほてに……………	一七二	いけのふちなみ……………	一四三	いつかたに……………	一四三
あをやきの……………						いつかはゆきの……………	一四三

きゆるとききある……………	二六五	いつはりに	〇〇	そらなるかけと……………	六七二	いとものおもふ……………	四〇
ふらぬひはありし……………	四六八	こりぬころを……………	七〇	そらにふるとは……………	六七三	いとならぬ……………	三三〇
いつきのみやの……………	七三六	なみたはかねて……………	七〇	そらゆくつきと……………	六七四	いとのはなたそ……………	一四〇
いつくなるらむ……………	二九	いつみなる……………	四六六	つきせぬものは……………	六七五	いとひはててし……………	一〇九
いつくにか……………	一〇一	いつみにて……………	四六六	なつとふゆとは……………	七四四	いとめもみえす……………	四九
いつくにも……………	四	いつもいつも……………	七四四	はなのいろとは……………	四三三	いとよりかくる……………	四六一
いつくへも……………	二四三	いつらとはは……………	四三三	はるとあきとは……………	四三三	いとよりかけて……………	七四九
いつくをあきの……………	二〇二	いつらはあきの……………	一〇一	はるのなかめと……………	六五五	いとをまくれば……………	六六一
いつこなる……………	七〇	いつるなみたの……………	六五五	ふかきおもひに……………	六二	いとをまなとか……………	六〇
いつしかと……………	四〇	いつるひの……………	一〇	ふりくるゆきと……………	七四四	いなはのそよと……………	二九
まつしるしなき……………	四四	いつれかさほの……………	四四	みをなけつると……………	六三	いなひの……………	三三
まつゆふくれの……………	四四	いつれかもの……………	三六	ゆくあかつきと……………	六九	いにしかことも……………	六〇
いつしかとのみ……………	九	いつれとか……………	二四	いつれをあふと……………	六四	いにやしにけむ……………	二七
ひかりぞそまつ……………	九	いつれとも……………	四三	いつれをか……………	六四	いぬるよは……………	四九
まちしかと……………	四三	いつれともなく……………	三九	はなとはわきて……………	四七	いのちにかけて……………	六〇
まちわたるへき……………	二八	いつれなるらむ……………	四三	はなともわかむ……………	二二	いはしろの……………	四六
まつかせの……………	四四	いつれのあきか……………	三六	いつをせよとか……………	四四	いはつし……………	一七
いつちなるらむ……………	四四	いつれのみに……………	三七	いてたためみは……………	八	いはておもはむ……………	一〇九
いつちにかりの……………	二六	いつれまされり……………	三七	いててこし……………	八	いはておもふらむ……………	二〇
いつちゆくらむ……………	二六	いろにいてむと……………	六九	いととかすみの……………	七六	いははすすろに……………	三三
いつのまに……………	三三	おくしらつゆと……………	六九	いととしく……………	七六	いはほとならむ……………	四六
ちりはてにけむ……………	三〇	おもふとこひと……………	六九	あつかはしきに……………	七四	いはまほりえに……………	三三
ちりはてぬらむ……………	三三	かさねてみむと……………	六七	ゆきのふりつむ……………	七四	いはまをわけて……………	七三
いつはかりには……………	四六	すきゆくつきと……………	六九	いとともきなく……………	四四	いひしきにける……………	六九

いひしことのみ……………	六六	いまひととせの……………	二五	いもかそてして……………	三〇	いろにいてむと……………	六九
いひてしるしの……………	六六	いまはわすれね……………	二九	いもとのみ……………	二七	いろにいてむやは……………	三七
いふからに……………	六五	いままでに……………	二九	いもとわかぬる……………	二八	いろにいてめや……………	三三
いふことは……………	二五	いもなきかやまの……………	二八	いもやすく……………	二五	いろにそありと……………	三
いふにざりける……………	六六	いてたためみは……………	八	いやかたまれる……………	一	いろにてて……………	二〇
いふにやあるらむ……………	六六	はるこぬやとは……………	六	いらぬまに……………	六	いろにはあるらむ……………	三六
いふひともし……………	二五	いままでも……………	六	いりえのまつも……………	六	いろにはいてしと……………	三六
いへかへすへき……………	六五	しものおかすは……………	七〇	いりえのみつも……………	六	いろにもあるかな……………	三六
いへちのかたそ……………	六五	ちらすはあらめと……………	二	いりぬるつきは……………	六六	すみのえの……………	二六
いまいくかかは……………	六三	いまもなかなむ……………	四	いろころかな……………	一	まつむしを……………	二七
いまいくかとも……………	二	いまもなほ……………	四	いろひとやたれ……………	一	あくことしらぬ……………	二五
いまこむあきを……………	六五	はなたちはなそ……………	二五	いろまとかたに……………	六	いろのかはらぬ……………	三六
いまこむとしの……………	七	よしののやまに……………	六〇	いろもあるを……………	七	いろのかきは……………	二
いまからに……………	二六	いまやいまやと……………	四	いろはなりけり……………	七	いろのまさきは……………	二六
いまそなきつる……………	六五	まつかせの……………	三	いろかはらむ……………	二	いろのまされは……………	二六
いまそなくなる……………	六〇	まつのきの……………	三	いろこそなけれ……………	一	いろはまかひぬ……………	八九
いまはざためむ……………	六五	いまやおくらむ……………	二〇	いろこそみえね……………	二	いろはかはらす……………	三六
いまはつつまし……………	三	いまやからまし……………	三	いろこそみえ……………	二	いろはそむらし……………	三六
いまはとものを……………	六五	いまやなくらむ……………	三	いろことに……………	六	いろはひなひぬ……………	六
いまははや……………	二	いまよりは……………	七	いろしこけれは……………	六	いろはみえける……………	一〇
たえはてなまし……………	二	いもかい入の……………	七	いろつきにけり……………	二	いろはみえつつ……………	二〇
なきもしめらむ……………	一	はひりにたてる……………	二〇	いろつくみれば……………	三	いろはめなれて……………	二
いまはほかかたく……………	三〇	はひりにたてる……………	二	いろなれば……………	〇	いろふかき……………	六
いまひとまかせ……………	〇	いもかころもは……………	三	いろにいてても……………	七	いろまかふまで……………	六
				いろにいててや……………	三	いろまさりゆく……………	一

いろもいてくれ……………三
 いろもみゆ……………三〇
 いろわきかたき……………二四・二〇
 いろをはかへて……………三三
 いろをみましや……………四〇
 いろをもかをそ……………二六
 いろをもなとか……………二七
 いをやすくなく……………三九

う

うかふへらなる……………四六
 うきかまにまに……………二四
 うききにのりて……………一九
 うきんぎの……………二七
 うきんきは……………三九
 うきことあれや……………二七
 うきことを……………二七
 いひてしるしの……………六〇
 おもひつらねて……………二五
 うきたるこひを……………六三
 うきてこひする……………六四
 うきてなかる……………六四
 うきふししけき……………二七
 うきよなればや……………六六

うきをもちいて……………六六
 うくひすの……………
 きつつのみなく……………二六
 ころにはあらて……………四四
 ことしのみちる……………三〇
 たにのそにて……………四四
 なきいにしかは……………三二
 なきつるえたを……………七七
 なくはつこゑを……………三九
 まつほとすきて……………三九
 ゆくてにぬへる……………二七
 うくひすのこゑ……………
 いまやおくらむ……………二〇
 いまやなくらむ……………三三
 うたてもなくか……………六五
 くれゆくはるの……………二二
 たえすもなくか……………四四
 うくひすのなく……………二五
 うくひすは……………
 いたくななきそ……………六
 なきなにはなを……………六〇
 ふくはるかせの……………二五
 われやははなに……………三〇
 うしといひて……………六四

うしやわかみに……………二二
 うしろめたくも……………二六
 うすきころもを……………三九
 うすむらさきに……………二六
 うたたねの……………二六
 うたてもなくか……………六〇
 うちたれかみの……………六
 うちなくそらに……………七六
 うちはへて……………
 としのをなく……………三二・三〇
 やすきいもねす……………四二
 わかおもひをは……………四四
 わかるるひとに……………三三
 うちふしのねに……………三三
 うちむれて……………三三
 うつきにさける……………四四
 うつしてしかな……………二二
 うつつにて……………五
 うつつには……………四四
 うつつにも……………
 ゆめにもはなの……………二四
 ゆめにもひとに……………三〇
 うつみひの……………四〇
 うつらぬさきに……………四四

うつりにかに……………六
 うつりけれ……………三六
 うつりつつ……………三九
 うつるところは……………二〇
 うつるところを……………六四
 うつるとも……………三三
 うつろはは……………五〇
 うつろひにけり……………四四
 うつろひぬへき……………三三
 うつろふいろと……………三三
 うつろふいろの……………三三
 うつろふいろも……………三九
 うつろふと……………六四
 うつろふを……………六四
 うてともたす……………三三
 うてるやなにも……………六一
 うなひこか……………六一
 うのはなの……………
 いろまかふまで……………五七
 うきかまにまに……………二四
 うしやわかみに……………二二
 ときになるらし……………二六
 うのはなは……………六〇
 うのはなを……………
 うのはなを……………六〇

おとなきならまし……………	三三	やまほととぎす……………	三三	おほかたは……………	三三	ぬせぎをこえて……………	三三
おとしなはてそ……………	四一	ゆきてなかめむ……………	三三	おほかるを……………	三三	おもかけに……………	三三
おとしはてつる……………	六一	おなしころに……………	三三	おほくのとしを……………	三三	おもかけにのみ……………	三三
おとしはてつれ……………	三三	おなしところを……………	三三	おほけれと……………	三三	いろはみえつつ……………	三三
おとしはてぬれ……………	三三	おのかすむの……………	三三	おほせやはてむ……………	三三	かつはみえつつ……………	三三
おとつれもせず……………	三三	おのかちりちり……………	三三	おほそらの……………	三三	またきみえつつ……………	三三
おとにきく……………	三三	ちりやしなまし……………	三三	おほそらを……………	三三	おもしろき……………	三三
いせのすすかの……………	四七	わかるへらなり……………	四七	なかめそくらす……………	三三	おもしろく……………	三三
いつきのみやの……………	三三	おはらきの……………	三三	みるかごとくも……………	三三	おもはならまし……………	三三
おとにしられて……………	三三	おひてわたれる……………	三三	わきてことごと……………	三三	おもはざりしを……………	三三
おとにのみ……………	三三	おひにけらしな……………	三三	おほたのまつの……………	三三	おもはざるらむ……………	三三
ききつつひとを……………	三三	おひにけるかな……………	三三	おほつかな……………	三三	おもはしと……………	三三
ききてねにしを……………	三三	おふるあしの……………	三三	あげぬかきりは……………	三三	おもはねは……………	三三
きけはかひなし……………	三三	おふるさつき……………	三三	いざほかけにて……………	三三	おもひおもひて……………	三三
ならしのをかの……………	三三	おふるすかこも……………	三三	そらとふかりの……………	三三	おもひかけつつ……………	三三
おとにのみやは……………	三三	おふるひめまつ……………	三三	たれとかしらむ……………	三三	おもひかよはず……………	三三
おとのほのかに……………	四七	おふるわかなを……………	三三	おほつかかなる……………	三三	おもひきめらむ……………	三三
おとはすれとも……………	三三	おふれとも……………	三三	おほつかなくも……………	三三	おもひくらして……………	三三
はなすすき……………	三三	おほあらきの……………	三三	おほぬさに……………	三三	おもひけるかな……………	三三
めにしみえねは……………	三三	もりのしたくき……………	三三	おほみやなから……………	三三	あらむときみか……………	三三
おとらぬを……………	三三	もりのしたなる……………	三三	おほろけにやは……………	三三	ありとはかなく……………	三三
おなしくは……………	三三	もりのしたなる……………	三三	おほろにみゆる……………	三三	そこのふかきと……………	三三
あまのかるもを……………	三三	おほえざりけり……………	三三	おほるかは……………	三三	おもひこしちの……………	三三
またみぬぎきに……………	三三	おほえのやまは……………	三三	せきてしからみ……………	三三	おもひしか……………	三三

おもひしひとを……………	〇	おもひをは……………	九〇	こひといへは……………	七二	か	
おもひしものを……………	〇	おもふかたには……………	九一	なつさめの……………	七三		
わかこひは……………	六六	おもふかたより……………	七〇	おもふより……………	六六	かかりひの……………	七二
いろにはいてしと……………	三六	おもふところに……………	七〇	おもふらむやそ……………	七三	かきつはた……………	六五
おもひしを……………	四六	おもふころは……………	七〇	おもへとと……………	七三	かきねにさける……………	六〇
おもひするかの……………	三二	いちしろく……………	四三	あひもおもはず……………	七三	かきりとおもへは……………	一八
おもひそしらぬ……………	二六	うれしくて……………	二五	ころににぬは……………	六九	かきりなき……………	七三
おもひそはてぬ……………	三〇・三六	おもふころを……………	二	またいひそめぬ……………	六九	かきりなく……………	
おもひつめつ……………	三七	ちるはなに……………	二	おもほえず……………	七二	たのむにひとの……………	七三
おもひつらねて……………	三三	とごめかねつも……………	四四	おもほえて……………	三三	ふかきおもひに……………	六二
おもひつるまに……………	四〇	おもふころかな……………	三三	おもほえなくに……………	四四	かきりなりける……………	
おもひなれはか……………	三三	おもふこと……………	三三	おもほゆるかな……………	四四	けふそちとせの……………	三三
おもひねにねし……………	三六	おもふとこひと……………	三三	あふよのことも……………	三三	ことしそけふに……………	三〇
おもひねの……………	三九	おもふとて……………	三三	いにしかことも……………	四〇	かきりなるらむ……………	三三
おもひのほかに……………	三六	おもふはかりそ……………	三三	たつはわひしく……………	四〇	かくいふことを……………	一六
おもひはたえぬ……………	三六	あはのうきみと……………	三六	なきものとのみ……………	二五	かくしかよはは……………	六六
おもひみたる……………	六六	あふをかきりと……………	二九	ふかくもひとの……………	二二・三六	かくてのみ……………	三六
おもひもこひも……………	三三	あふをはよと……………	六三	ゆふかみしかく……………	五三	かくはかり……………	三三
おもひもしけく……………	三三	おもふひとをや……………	三三	おもほゆれ……………	三三	かくめつらしき……………	一六
おもひもともに……………	三三	おもふへらなる……………	四〇	おゆるまで……………	五七	かくるとやいはむ……………	七七
おもひやりつつ……………	四〇	おもふへらなれ……………	四〇	おりかけて……………	七四	かくれたる……………	三三
おもひやる……………	三三	おもふみは……………	三三	おりたちて……………	四四	かくわふる……………	一〇
おもひやるかな……………	三六	おもふもしろく……………	六六	おりはてにけり……………	二	かくくさは……………	九
おもひわたれと……………	四〇	おもふものから……………	六六	おりるは……………	七六	かくくれて……………	六〇

かきさへいろは……………	五九	かさねてみむと……………	六七	かきつなみ……………	三九〇
かけさへとも……………	四六	かさへにほへる……………	七四五	かたへすすしき……………	一九五
かけしあらは……………	四三	かしつるいと……………	三・〇五	かそことことに……………	三三
かけてそしのふ……………	五五	かしらもしろく……………	五四四	かそふれは……………	一一
かけてのみ……………		かすかのに……………	六七	かそへつつ……………	一〇五
おもふころを……………	五四	かすかのの……………	六九	かたいの……………	
たたぬにしきを……………	四七	かすかののへに……………		あふをはよると……………	六三
みつつそしのふ……………	英	きえのこるゆき……………	二六	もみちのいろは……………	三六
みつつそしのふ……………	一八	たちわたり……………	六七	かせにのみ……………	三〇
かけてのみこそ……………	一〇〇	またきえぬゆき……………	三三	かせにまかひて……………	六
かけてふするそ……………	五五	かすかののへの……………	六五	かせにやはなを……………	一九
かけなかるらむ……………	二七	かすかののへは……………	六五	かせのいたらぬ……………	六七
かけのみゆるを……………	五四	かすかのほらに……………	六〇	かせのふくらむ……………	三三
かけもうかへは……………	七二	かすかのも……………	六八	いかにせよとか……………	三三
かけもみえしを……………	六四	かすかのやまを……………	一九	いかにちれとか……………	三三
かけをたに……………	二七	かすかやま……………	三三	かせのまにまに……………	三〇
かけをやとめぬ……………	四六	かすしりぬ……………	六二	かせはふけとも……………	五
かこそしるけれ……………	四六	かすなれや……………	〇八	かせふかぬ……………	一七
かさしつ……………	六三	かすはしりにき……………	五五	かせふけと……………	二四
かさしてのみそ……………	一五	かすはよそかに……………	六四	かせふけは……………	
かさしにさして……………	一七	かすみたち……………	七四	おつるもみちは……………	二五
かさせとも……………	二四	かすみとひわけ……………		そらにむれたる……………	六四
かさなれは……………	一七	くるかりは……………	六五	かせもふかなむ……………	七三
かさねてしはし……………	六八	ゆくかりの……………	七	かせやふくらむ……………	七〇
				かたにざりける……………	四
				かたからめ……………	四一
				かたにさすしき……………	一九
				かたみとはみむ……………	三五
				かたみとをいへ……………	七九
				かたもさためす……………	六七 a
				かたるをも……………	五一
				かつしりながら……………	四〇
				かつはみえつつ……………	三三
				かつらより……………	五四
				かなしかりける……………	
				たなはたは……………	三三
				たなはたも……………	六

き

きえあへぬゆきの	………	三三	きくにはあれと	………	三〇	きこえざりけり	………	三〇	ころもしたては	………	三六
きえかくるみと	………	三〇	きくのうへに	………	三二	きこえつるかな	………	三〇	きみかてにはた	………	三二
きえかへり	………	三〇	きくのしらつゆ	………	三三	きこゆなり	………	三〇	きみかまにまに	………	三六
きえかへるとも	………	三〇	きくのはな	………	三〇	きこゆるは	………	三六	きみかみゆきに	………	三六
きえかへるみと	………	三〇	あきののなかに	………	三〇	きしにあふてふ	………	三六	きみかよに	………	三六
きえかへるま	………	三〇	あきののながら	………	三三	きしのまにまに	………	三〇	きすむありすの	………	三〇
きえぬしらやま	………	三〇	いろにいてても	………	三〇	きすつのみ	………	三三	なかつきのきく	………	三〇
きえのこるゆき	………	三〇	うつらぬさきに	………	三〇	きつつのみなく	………	三三	きみこひに	………	三〇
きえはつる	………	三〇	かたえはつつす	………	三二	あをやきの	………	三六	きみなくて	………	三〇
きえもせて	………	三〇	けふをまつとて	………	三〇	よふことりかな	………	三六	きみにあはて	………	三〇
きかせめつる	………	三〇	こきもつすきも	………	三〇	きてもとまらぬ	………	三〇	きみにもあるかな	………	三〇
きかまほしきに	………	三〇	しくれのさきに	………	三〇	きにしかたにも	………	三六	きみはこしかと	………	三〇
ききしより	………	三〇	ちくきのいろを	………	三二	きのふおきし	………	三六	きみはこふらめ	………	三〇
ききつひとを	………	三〇	なかりしえたそ	………	三二	きのふこやいはむ	………	三六	きみはつけしも	………	三〇
ききつるからに	………	三〇	ひとついろにそ	………	三二	きのふをそ	………	三六	きみみては	………	三〇
ききてねにしを	………	三〇	ひるみるこそそ	………	三三	きみうちはへて	………	三〇	きみぞおきて	………	三〇
ききのもみちは	………	三〇	みつつもあやな	………	三三	きみかあきしも	………	三〇	きみぞしらねは	………	三〇
ききわたりなむ	………	三〇	ゆめにもいろは	………	三三	きみかいなは	………	三〇	きみをのみ	………	三〇
きくたにわかて	………	三〇	をしむところは	………	三〇	きみかおもひ	………	三〇	おもひこしちの	………	三〇
きくときは	………	三〇	をりてよふけぬ	………	三〇	きみかかたみに	………	三〇	おもひねにねし	………	三〇
きくとはなしに	………	三〇	きくをうあけむ	………	三〇	きみかさす	………	三〇	きみをやりては	………	三〇
きくにそありける	………	三〇	きけとおほしく	………	三〇	きみかため	………	三〇	きゆるときある	………	三〇
きくになほ	………	三〇	きけはかひなし	………	三〇	ころもしるく	………	三〇	きりきりす	………	三〇

あきよのよなよな……………	四六	くさまくら……………	五九	くやしかりける……………	三三	けるひのいろに……………	五九
なくくさむらの……………	三三	くさむらごごに……………	五〇	くらしつる……………	三六	のへなりゆく……………	五九
きりくもり……………	四六	くさもきも……………	五〇	くらはしの……………	三七	ふりてのみ……………	五八
きりのうちの……………	四〇	おもひもしげく……………	三二	くらはとも……………	四四	くれなゐの……………	五八
きるなかに……………	六	おもひもごもに……………	三二	くらはやま……………	五八	いろをもなとか……………	五七
きるなつころも……………	一六	したうへはかれゆく……………	五八	くらはふるに……………	五八	やしほのあめそ……………	四四
きるひとさへは……………	四〇	ふたたひはるに……………	六三	おもふとごひと……………	五五	くれぬとこそは……………	三三
きるひとさほす……………	二八	くさもなし……………	六三	なつとふゆとは……………	五五	くれぬれば……………	六四
		くすのしたゆく……………	三三	はるとあきとは……………	五五	くれはては……………	六三
		くたけてそおもふ……………	四〇	くらへみむ……………	四三	くれやしめらむ……………	五〇
		くちきなりなむ……………	四〇	くりかへし……………	五五	くれゆくあきの……………	三〇
		くひをするかな……………	五五	くるかりの……………	三三	くれゆくはかり……………	四〇
		くもちのたひに……………	四六	くるかりは……………	五五	くれゆくはるの……………	三二
		くもちまとはす……………	三六	くるかりを……………	五五	くれゆくはるを……………	三三
		くものうへを……………	三〇	くるしきことも……………	四四	くろかみの……………	三三
		くもはるる……………	四三	くるときは……………	五五	かはれるいろに……………	三三
		くもよりも……………	五五	くるひとは……………	二・三六	しろくなりゆく……………	三三
		くもりもあへず……………	五五	くるひとなし……………	三三		
		くもりにみゆる……………	一	くるふねは……………	五九		
		くもりにわたる……………	二・三三	くれてまた……………	五九		
		くもりのこゑの……………	五九	あくとのみこそ……………	四〇	けさたなはたの……………	五五
		くもぬはかりに……………	六三	あすとたになき……………	五五	けさはぬれたる……………	三〇
		くもるはるかに……………	五九	くれなるに……………	五五	けさふるゆきは……………	三〇
		くもるより……………	三九	いろをばかへて……………	三三	けさまては……………	三三
						けさみまへし……………	五八

け

けざよりも…………… 四六
けつひとのなき…………… 六七
けつひともなし…………… 四七
けつれはいとと…………… 七四
けときときふる…………… 三〇
けふあすへなむ…………… 三三
けふうくひすの…………… 四四
けふからふくと…………… 四〇
けふくれて…………… 三六
あすかのかはの…………… 三〇
あすこたになき…………… 三三
あすになりなは…………… 四〇
あすになりなは…………… 三三
あすになりなは…………… 三三

けふのくるるは…………… 二六
けふのひの…………… 三〇
けふのみと…………… 三三
けふのみゆきを…………… 六八
けふはうれしく…………… 四九
けふはさくらむ…………… 四〇
けふはしも…………… 四四
けふもくらしつ…………… 一六
けふもみましか…………… 三三
けふやしる…………… 四六
けふよりそ…………… 三三
けふよりは…………… 三三

いまこむとしの…………… 二六
きにしかたにも…………… 三六
くもりもあへす…………… 一
なつのころもに…………… 四〇
けふりこそ…………… 四一
けふりたつ…………… 一七
けふぞしはるは…………… 一六
けふをすくさは…………… 一六
けふをととめむ…………… 三三
けふをまつとて…………… 三三

こえそかねつる…………… 四〇
こかれつつ…………… 三九
こかれわたれと…………… 三三
こきぢらし…………… 一
こきませ…………… 四〇
こきもうすきも…………… 四〇
こけみれば…………… 二
こちこそすれ…………… 二

けきたなはたの…………… 三三
きめぬるゆめの…………… 四一
をりてもをらぬ…………… 二六
ここにまた…………… 二六
ここぬかことに…………… 三六
こころのとしを…………… 二六
こころあてに…………… 四六
こころあらは…………… 四六
こころあるものを…………… 三九
こころから…………… 三三
こころさへこそ…………… 三六
こころさへにそ…………… 三三
こころしふかく…………… 四〇
こころつからや…………… 二六

こころなりけり…………… 六八
こころとも…………… 六八
あかぬはひとの…………… 四〇
ほかなるものは…………… 三六
こころなるへし…………… 三三
こころにこめて…………… 六六
こころにしむは…………… 三六
こころにつねに…………… 二六
こころにぬは…………… 六六
こころには…………… 二六
こころにはあらて…………… 四〇
こころにも…………… 二七
こころのうちち…………… 三九
こころのうちち…………… 四一
こころのほとは…………… 三六
こころのみこそ…………… 三六

ゆきてかよはぬ…………… 四六
こころのゆきて…………… 一八
こころはひとに…………… 三三
こころひとつを…………… 四〇
こころほそかる…………… 七
こころみむ…………… 四〇
こころもしるく…………… 四〇

ほかのほるとや…………… 三九
けふこそきかめ…………… 三三
けふこそはみれ…………… 三三
けふこそゆきて…………… 三三
けふしもふれる…………… 四〇
けふそあふみに…………… 四六
けふそちとせの…………… 四六
けふとやいはむ…………… 三三
けふとやしらぬ…………… 三三
けふなれば…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

けふなれは…………… 三三
けふにやはあらぬ…………… 三三

こころもそある……………	一四三	われはみつらむ……………	四八三	おきてわかるる……………	六〇	このまより……………	九
こころもやらむ……………	三三	ことしけき……………	五九	おもひかよはず……………	七六	このめはる……………	五八
こころやなにそ……………	三六	ことしそけふに……………	三〇	こひしとおもふ……………	七四	このもとごとじ……………	八七
こころよりまへ……………	五九	ことしのみちる……………	一三〇	しはしものおもふ……………	七二	このもとに……………	五九七
こころよわくや……………	一五九	ことしもあかぬ……………	六三〇	みのみこかる……………	七九	このもとなき……………	七六
こころをそやる……………	七	ことしより……………	六三〇	ことはわすれし……………	三三	こひこひて……………	三三
こころをたにも……………	一〇・一四	はなまはるに……………	七〇	ことやつてまし……………	三三	こひしかりける……………	三三
こころをほみむ……………	一三	よろつよふへき……………	一四	こぬかわひしき……………	三九	こひしかるへき……………	二・三六
こなきはら……………	四三	ことそとも……………	三三	こぬひとを……………	三九	こひしきときの……………	三〇七
こなきざりける……………	七	ことつてもなし……………	五九	こぬものからに……………	七七	こひしきやなそ……………	六
こなきあらずきも……………	三三	こととはぬ……………	三	このあきよりや……………	七	こひしくて……………	五〇
こしかとも……………	三三	こととはは……………	三	いはておもはむ……………	三九	こひしとおもふ……………	七四
こしちなる……………	二二	くさきなりとも……………	三〇	いはておもふらむ……………	三〇	こひしとも……………	三三
こしのしらねに……………	四九	われさへあたに……………	一七	このうきしまに……………	四四	こひするしかの……………	六六
こそゆけふ……………	六八	ことなれば……………	一七	このかたにしも……………	七六	こひするに……………	六六
こそもやまへに……………	六八	ことのかたけむ……………	七	このころのつき……………	七六	きえかくるみと……………	七六
こたふれば……………	六八	ことのはかなき……………	六六	このしたかせは……………	七六	きえかへるとも……………	七六
こたへやはせぬ……………	一〇・三〇	ことのはを……………	五九	さむからて……………	三	わひしきことを……………	七四
こてはたほかに……………	七	ことのはを……………	五九	すきうかりけり……………	三	こひすれば……………	七四
ことさらに……………	七	ことのはを……………	五九	このとりは……………	四九	なにかおもはぬ……………	一八
あきのかりには……………	三	ことのはを……………	五九	このはるそ……………	三三	やせこそすらめ……………	五九
きみはこしかと……………	三	ことのはを……………	五九	えたさしそふる……………	三三	こひそへて……………	四九
しなむことこそ……………	二	ことのはを……………	五九	はなのおもても……………	三三	こひといへは……………	四一
みにこそきつれ……………	三	いきてあるみの……………	六六	このはるは……………	二六	こひにさへ……………	七

こひにをやらむ……………六一

こひはしぬとも……………六一

またなはたし……………六一

みすやあらまし……………六一

こひはたた……………六一

こひはたゆへき……………六一

こひはまさきり……………六一

あひみぬほと……………六一

あひみぬほと……………六一

まてともみえぬ……………六一

こひもするかな……………六一

おほつかなかる……………六一

こゑはるかなる……………六一

ひとにしられぬ……………六一

ひとにしられぬ……………六一

ひとにしられぬ……………六一

ひとにしられぬ……………六一

こひやなになり……………六一

こひやわたらむ……………六一

しらくもの……………六一

ききつつひとを……………六一

せきのこなたに……………六一

つれなきひとを……………六一

としのをなかく……………六一

こひわれかひ……………六一

こひにをやらむ……………六一

ひろひおきらむ……………六一

こひわたる……………六一

こひわたるかな……………六一

おとにしられて……………六一

つれなきひとを……………六一

ときはにひとを……………六一

こひわたるきみ……………六一

こひわたるへき……………六一

もえつつのみや……………六一

よそにのみわか……………六一

こひわひて……………六一

いつるなみたの……………六一

いまはほにたく……………六一

うちなくそらに……………六一

うちふしのねに……………六一

こひわひぬ……………六一

こひをすかな……………六一

こほりにやとは……………六一

こまもすきめ……………六一

こむといひしかは……………六一

こむとかいひし……………六一

こむひともかな……………六一

こゆるきの……………六一

こよひこそ……………六一

こよひのつきを……………六一

こよひのつきを……………六一

こよひはかりか……………六一

こよひはかりか……………六一

こよひはねなむ……………六一

こよひまさしや……………六一

こよひより……………六一

こりぬころを……………六一

これからさきに……………六一

これかれまねく……………六一

そととみゆれは……………六一

そとのみゆれは……………六一

これにたむけの……………六一

ころもかけしそ……………六一

ころもかたしき……………六一

ころもかへさぬ……………六一

ころもしたては……………六一

ころもてそ……………六一

ころもぬふ……………六一

ころものすそを……………六一

こゑうちそふる……………六一

こゑきけは……………六一

おいのまさるに……………六一

やまにはけふも……………六一

よしののやまに……………六一

こゑこそかはれ……………六一

こゑさへはなの……………六一

こゑすなり……………六一

こゑたててなく……………六一

こゑにのみ……………六一

こゑにはなげと……………六一

こゑはるかなる……………六一

こゑふりいてて……………六一

こゑもかはらて……………六一

こゑもきこえず……………六一

やまひこの……………六一

やまひこは……………六一

こゑもやけふの……………六一

こゑよりあはせて……………六一

こゑをはつかに……………六一

こゑをほにあげて……………六一

水

さかきは……………六一

さかざらむ……………六一

さきしより……………六一

さきたるふちの……………	二七	こころのゆきて……………	二六・三三	ゆめにやあるらむ……………	二六	さすよりも……………	二七
さきてかひなき……………	四六	さけるをのへは……………	二六	わかやとにのみ……………	九	さためかねつる……………	二〇
さきにおひにし……………	四八	ちりなむのちは……………	二〇	をりてかさきむ……………	三	さつきはかりは……………	四六
さきにけらしも……………	一四	ちるともしらて……………	一〇	さくらをそみる……………	四〇	さてちやうきと……………	一〇
さきにさくらは……………	六二	ちるはのもとは……………	四九	さけりとち……………	四	さところになと……………	一〇
さきにたちけれ……………	四四	ちるをいとかく……………	一四	さけるかきねの……………	四	さとにいてて……………	一六
さきにたてても……………	三三	なきうしろにも……………	四	うのはなの……………	一六	さとにもきみか……………	四〇
さきにもたたぬ……………	四六	なきものとのみ……………	二五	うのはなの……………	七	さとにもとりの……………	四〇
さきのみまざる……………	五八	にはもはたれに……………	三六	さけるとみしは……………	三	さとはみな……………	一〇
さくときぞ……………	四〇	のとかにもみむ……………	三三	さけるふちなみ……………	三	さはたかは……………	四六
さくほともなく……………	五	はかなくみてそ……………	一六	たちかへり……………	二四	さびしきやとは……………	四四
さくらかりには……………	二二	はなのおもはむ……………	一三	うすむらさきに……………	一六	さほのかはきり……………	三二
さくらちる……………	三	はるのころを……………	一〇	さけるをのへは……………	四	さほやまの……………	三九
さくらはな……………	三	ひとにもみえて……………	四七	ささのはに……………	四	さましつるかな……………	三
あかてそいまは……………	四四	ふりにしゆきの……………	七	おきあるしもの……………	三七	さまなれと……………	四
あたなるものと……………	一四	またよこめても……………	五七	おくはつしもの……………	三三	さみたれに……………	四
いかてかひとの……………	五	みちゆきふりと……………	四三	さされいしの……………	五九	みたれそめにし……………	一七
いかにせよとか……………	二四	みちゆきふりと……………	〇〇	さしかへり……………	一六	みたれてものを……………	七〇
いかにちれとか……………	三三	めならふいろの……………	五九	さしててらせは……………	四〇	みたれやはせし……………	一七
おちくるみつの……………	五	やまにちりなむ……………	六四	さしてとふへき……………	四三	さみたれの……………	一七
おもかけにのみ……………	四〇	ゆきとのみこそ……………	四四	さしてはあれと……………	六	たそかれときは……………	四七
かさしてのみそ……………	一四	ゆきとふるめぐり……………	四四	さしてゆく……………	七〇	たまにぬくひを……………	六四
きみかかたみに……………	二六	ゆめにもちると……………	四	さすさをの……………	六	たまのをはかり……………	一五
けふをすくさは……………	一					つきのほのかに……………	四

よはくらくとも……………	三六九	さらぬかけさへ……………	二五三	しつみはてぬと……………	三六六
よもたらぬよに……………	六七	さりかたみ……………	六	しつむとわひし……………	四
さみたれのころ……………	六	さそしかの……………	七	しとにもわか……………	三二
さみたれは……………	三三	こゑふりいてて……………	七四	しなむことこそ……………	四二
さむからて……………	三三	しからみふする……………	四二	しのひしのひに……………	三三
さむきなるへし……………	四〇	しからみふする……………	三三	しのひにうつる……………	六六
さむきよに……………	七九	さそしかは……………	四四	しはしそさにと……………	一六
さむくひことに……………	一	なをもさされず……………	六二	しはしはかりそ……………	五九
さむければ……………	三三	し……………		しはしものおもふ……………	七二
さめぬるゆめの……………	三三	しかそなくなる……………	六四	しほみはてぬる……………	六
さもつらき……………	五五	しかのこゑせぬ……………	六三	しほやくあまの……………	二五
さやかにたにも……………	四九	しかもあらて……………	三三	しみはつくとも……………	
さやかにみえぬ……………	五六	しからきの……………	三三	いろにいてむやは……………	三三
さやかにも……………		しからみふする……………	三三	いろにいてめや……………	三三
てれるつきかな……………	三三	あきはきのはな……………	四二	しもこほり……………	一
はらふることを……………	二〇	はきなれば……………	三三	しもにもうつる……………	四一
さやかにをなけ……………	四四	しくるることに……………	三六	しものおかすは……………	四
さよふけて……………		しくれこそふれ……………	三六	しらかしの……………	四〇
なくかりかねに……………	三〇	しくれにいろも……………	三六	しらぎくのはな……………	四〇
なくものにもか……………	四四	しくれにぬるる……………	三三	しらぎくは……………	二四
ならしなの……………		ふゆはまされり……………	七一	しらくもの……………	二四
やまよりほかに……………	四七	もみちはは……………	三八	あまつしらくへを……………	四七
をはすてやまに……………	四〇	しくれのあめに……………	六	このかたにしも……………	七
さらにもいはし……………	四				

しらのみわたる……………	三六七	しらのぬそひとの……………	三六八	しろうたへの……………	七
しらのそらにや……………	三三	しらのぬみちにも……………	三六九	さけるかきねの……………	一六〇
みちゆきふりに……………	三三七	しらのぬものかは……………	三三〇	さけるかきねの……………	三六七
ゆきみるへくも……………	二六二	しらのぬやまちに……………	三九〇	しろたへの……………	一
しらくもは……………	二二四	しらへおはする……………	三六八	あまのぬれきぬ……………	四
しらけたるかな……………	三三〇	しらやまのなは……………	三三二	いもかころもは……………	一三六
しらしやひとを……………	三三〇	しらやまは……………	三三三	いもかそてして……………	三三〇
しらせすもかな……………	三六九	しらゆきの……………	三三三	しろきつきをも……………	三三三
しらつゆに……………		つありつありて……………	一	す……………	
しとにもわか……………	三三二	ふりはつめとも……………	一七二	すかのねの……………	三九〇
つきかけみゆる……………	三三三	しらゆきも……………	三三三	すきうかりけり……………	三九〇
しらつゆの……………	三三二	しりしらすとも……………	三九一	すきかたにのみ……………	二七
しらつゆのたま……………	三六八	しるしなき……………	三三〇	すきかてに……………	
しらつゆは……………		しるひとそなき……………	三三三	のへにきぬへし……………	三三三
うへよりおくを……………	三六二	しるひとのなき……………	三三〇	ひととまれと……………	三九三
わかてなからに……………	三六九	しるひとのなき……………	三三〇	すきかてにする……………	三九七
しらなくに……………		しるひとなし……………	三三七	すきかてにせよ……………	三九
こひにややらむ……………	三三三	しるへかりける……………	三三三	すきかてにのみ……………	三三三
ふかくもひとの……………	三三〇	しるへなりける……………	三三〇	すきにけり……………	三九
しらのなみの……………		しろきつきをも……………	三三三	すきにけるかな……………	三三三
うてともたす……………	三三三	しろくさけるは……………	七	すきにそありける……………	三九三
たつはわひしく……………	三三三	しろくなりゆく……………	三三三	すきゆくつきと……………	三九三
しらのぬおきなに……………	三三三	しろくもきねの……………	三三三	すきゆくに……………	三六六
しらのぬきみかな……………	三三三	しろくやならむ……………	三三三		
				すきわたるらむ……………	一六〇
				すくしこし……………	二
				すくしつるかな……………	一
				すくしてぬ……………	三六
				すくなかりける……………	二九二
				すすむしのこと……………	三
				すすむしは……………	三〇〇
				すにをれば……………	四
				すまのうらはの……………	三三
				すみなれにけむ……………	三六
				すみのえの……………	三三
				きしのまにまに……………	三三
				そこもとり……………	三六
				まつをあきかせ……………	三六
				すみよしと……………	三六
				すむあまの……………	三六
				すむこちする……………	三六
				すむしるしなし……………	三六
				すむにほとりの……………	三三二
				するひとと……………	三三三
				すゑしとそおもふ……………	三三三

せ

せきてしからみ…………… 三〇四
 せきのこなたに…………… 三〇五
 せしものを…………… 三〇六
 せせのしらいと…………… 三〇七
 せみのこゑ…………… 三〇八
 せみのはの…………… 三〇九

そ

そこさへてりて…………… 三一〇
 そこともしらぬ…………… 三一一
 そこなるかけに…………… 三一二
 そこにかよはむ…………… 三一三
 そこにかよふと…………… 三一四
 そこにしつめり…………… 三一五
 そこにみえつつ…………… 三一六
 そこのふかきと…………… 三一七
 そこみえて…………… 三一八
 そこもみとり…………… 三一九
 そととみゆれば…………… 三二〇
 そとのみゆれば…………… 三二一
 そのひと…………… 三二二

そへてくもゐに…………… 二
 そほちつつ…………… 三二五
 そめしかと…………… 三二六
 そめるなりけり…………… 三二七
 そもそこに…………… 三二八
 そよとおとにそ…………… 三二九
 そよとつけすは…………… 三三〇
 そよみなく…………… 三三一
 そらちかければ…………… 三三二
 そらとふかりの…………… 三三三
 そらなるかけと…………… 三三四
 そらなるほしの…………… 三三五
 そらにころは…………… 三三六
 そらにこそなれ…………… 三三七
 そらにしらぬ…………… 三三八
 そらにぞあるらし…………… 三三九
 そらにたつ…………… 三四〇
 そらにつてまし…………… 三四一
 そらにふるとは…………… 三四二
 そらにむれたる…………… 三四三
 そらもくもらて…………… 三四四
 そらゆくつきと…………… 三四五

た

たえさらは…………… 三三六
 たえすもなくか…………… 三三七
 たえてもつひに…………… 三三八
 たえはてなまし…………… 三三九
 たえまかも…………… 三四〇
 たえむものかは…………… 三四一
 たかきこそゑも…………… 三四二
 たかくせめあけて…………… 三四三
 たかくなりゆく…………… 三四四
 たかしのうらそ…………… 三四五
 たかしからみに…………… 三四六
 たかしろたへの…………… 三四七
 たかために…………… 三四八
 たかつけし…………… 三四九
 たきつせの…………… 三五十
 たきのみつこそ…………… 三五一
 おとしはてつれ…………… 三五二
 おとしはてぬれ…………… 三五三
 たきのみつとそ…………… 三五四
 たくふころか…………… 三五五
 たけかはの…………… 三五六
 たけのこの…………… 三五七

たそかれときは…………… 三五七
 たたせてしかな…………… 三五八
 たたにやはみむ…………… 三五九
 たたぬにしきを…………… 三六〇
 たたぬひも…………… 三六一
 たたぬひもあり…………… 三六二
 たたひとよなり…………… 三六三
 たたふなをか…………… 三六四
 たたまくをしき…………… 三六五
 からにしきかな…………… 三六六
 はなのかけかな…………… 三六七
 たたわひひとの…………… 三六八
 たたをりふしの…………… 三六九
 たちかくすらむ…………… 三七〇
 たちかへり…………… 三七一
 すきかてにのみ…………… 三七二
 つれなきひとを…………… 三七三
 またもみにこむ…………… 三七四
 たちかへりつつ…………… 三七五
 たちてのへに…………… 三七六
 たちとまり…………… 三七七
 たちなかくしそ…………… 三七八
 たちなからよは…………… 三七八

たににしものを……………	六九六	たとふれば……………	六九六	たにみつゝの……………	三三三	たまとのみこそ……………	五七〇
たちのほりけれ……………	四九二	たななしふねの……………	四九〇	たねしあれば……………	一四四	たまにぬかむと……………	七一
たちのみわたる……………	三六七	たなはたつめの……………	三六一	たねをまくらむ……………	三三二	たまにぬくひを……………	四四四
たちめくり……………	二二七	たなはたつめは……………	七三三	たのまぬほとと……………	六六七	たまのえたをや……………	五九六
たちよらむ……………	六六六	たなはたに……………	三三三	たのまむと……………	六六六	たまのをとけて……………	一
たちよりてたに……………	四九六	あふよのことも……………	四四	たのまるるかな……………	四〇〇	たまのをの……………	一九六
たちわたり……………	六二七	あふよのこと……………	三三〇	たのまれす……………	二四四	たまのをはかり……………	一八五
たちわたるへく……………	一〇三〇	かしつるいと……………	三三〇	たのまれぬ……………	三三六	たまはこの……………	
たちわたるらめ……………	三三三	にたるはなかな……………	二四四	たのみけるかな……………	六三三	たまはしつかに……………	六六六
たちわたるらめ……………	三三三	わかかすけふの……………	五七〇	たのみてきたり……………	二二七	みちゆきふりに……………	四四四
たちゐのそらも……………	二九六	たなはたの……………	四九六	たのみにて……………	三三三	たまをづらぬく……………	五九六
たつことやすき……………	三三〇	あかてわかれし……………	四九六	たのみもふかし……………	六〇〇	たもととなりけり……………	三三六
たつたのかはは……………	三三六	あふよはかりは……………	三三二	たのむにひとの……………	三三三	たもととなるらむ……………	三三六
たつたのやまの……………	三三三	あまのはころも……………	三三三	たのめつつ……………	三三〇	たよりたになし……………	三三六
たつたひことに……………	三三三	たてぬきにのみ……………	二四四	たひのころは……………	三三〇	たよりとおもへは……………	四九六
たつときは……………	三三二	つままつよひの……………	一〇三	たひのそらなる……………	五九六	たよりに……………	五九六
たつねもゆかむ……………	二九六	ぬるよのかすそ……………	二九六	たひのそらにや……………	六〇〇	たよりにをらは……………	六〇〇
たつはかすかの……………	五九六	たなはたは……………	四九六	たひはくるしき……………	六〇〇	たれかいはまし……………	四九〇
たつはわひしく……………	四九六	あはてすくせる……………	三三三	たひゆくかりは……………	四九六	たれかおるらむ……………	五九六
たつひもかすみ……………	六六六	たてぬきにこそ……………	三三〇	たひゆくひとは……………	四九六	たれかきくらむ……………	四九六
たてぬきにこそ……………	三三〇	たなはたも……………	三三〇	たまくしけ……………	三三〇	たれかさけといふ……………	一九六
たてぬきにのみ……………	二四四	たなはたよりも……………	三三〇	あけかたにする……………	三三〇	たれかたのまむ……………	一九六
たてはなりけり……………	二四四	たなるへらなり……………	四九六	あけやすければ……………	一九六	たれかたひねの……………	五九六
はるのかすみの……………	七三二	たににやはなく……………	四九六	ふたみのうらに……………	四九六	たれかはしらぬ……………	一八五
はるのかすみの……………	七三二	たにのそにて……………	四九六				

たれかはむめに…………… 四二
 たれこめて…………… 一五
 たれとかしらむ…………… 六
 たれともしらぬ…………… 三〇
 たれならむ…………… 五九
 たれにより…………… 六六
 たれをまつらむ…………… 二五
 たれをさらむ…………… 六五

ち

ちかきこよひは…………… 三三・三三
 ちかけれと…………… 四〇
 ちきりしほとも…………… 七六
 ちくまなからの…………… 二五
 ちくまなからも…………… 二七
 ちくまにも…………… 二七
 ちくまのらろを…………… 三三・三三
 ちぢこくまにて…………… 四〇
 ちぢにうつろふ…………… 三七
 ちぢのあきにし…………… 六六
 ちぢのつるきに…………… 一七
 ちとせののちに…………… 四六
 ちとせのはるは…………… 六八
 ちとせふる…………… 六八

まつのみとりの…………… 六五
 をへのまつは…………… 三六
 ちとせをこめて…………… 五三
 ちとりしはなく…………… 五七
 ちとりなく…………… 三
 さほのかはきり…………… 三三
 はまのまさこを…………… 一〇
 ちはやふる…………… 一〇
 かすかのはらに…………… 六〇
 かみかきやまの…………… 五五
 かみちのやまの…………… 五九
 かみなつきとや…………… 一
 ちひろのそこと…………… 六六
 ちひろのそこは…………… 六二
 ちよをふる…………… 二九
 ちらすはあらめと…………… 二五
 ちらぬはせきや…………… 五九
 ちらぬほとと…………… 五九
 ちらはこそみめ…………… 二五
 ちらはふらさめ…………… 二五
 ちりおとのみは…………… 四〇
 ちりかたに…………… 二五
 ちりへめり…………… 五〇
 ちらへるとときを…………… 一〇

ちりそしなまし…………… 二五
 ちりなむのちそ…………… 二・三六
 ちりなむのちに…………… 六〇
 ちりなむのちは…………… 五七
 なににかはせむ…………… 一〇
 みもはてて…………… 三三
 ちりなむのちも…………… 四三
 ちりにけり…………… 三七
 ちりにしむめの…………… 三
 ちりぬとも…………… 三六
 ちりぬへき…………… 六三
 ちりぬへらなり…………… 六三
 ちりのみまざる…………… 五〇
 ちりはてにけむ…………… 四〇
 ちりはてにしを…………… 一五
 ちりはてぬらむ…………… 二五
 ちりもこそすれ…………… 五七
 ちりやしなまし…………… 五〇
 ちりをたに…………… 四六
 ちるかたとそみる…………… 三三
 ちるたにあるを…………… 二四
 ちるといへは…………… 五九
 ちるときこゆる…………… 六三
 ちるときは…………… 五〇

ちるとのみ…………… 二五
 ちるはなことに…………… 五九
 ちるはなに…………… 二
 ちるはなをのみ…………… 五三
 ちるはのもとは…………… 五九
 ちるをいかにせむ…………… 二四
 ちるをいとかく…………… 三三
 ちるをもしらて…………… 四〇

つ

つきかけさへそ…………… 四六
 つきかけに…………… 二・二六
 つきかけの…………… 四三
 おほろけにやは…………… 四三
 またよひのまに…………… 四三
 つきかけみゆる…………… 一七
 つきかけを…………… 一七
 ありとはかなく…………… 一四
 けふとやいはむ…………… 二六
 わかみにかふる…………… 七六
 をしむころそ…………… 四四
 つきせぬものは…………… 六七
 つきせねは…………… 六七
 つきなかるらむ…………… 五〇

ちりぬへき…………… 六三
 ちりぬへらなり…………… 六三
 ちりのみまざる…………… 五〇
 ちりはてにけむ…………… 四〇
 ちりはてにしを…………… 一五
 ちりはてぬらむ…………… 二五
 ちりもこそすれ…………… 五七
 ちりやしなまし…………… 五〇
 ちりをたに…………… 四六
 ちるかたとそみる…………… 三三
 ちるたにあるを…………… 二四
 ちるといへは…………… 五九
 ちるときこゆる…………… 六三
 ちるときは…………… 五〇

つきかけさへそ…………… 四六
 つきかけに…………… 二・二六
 つきかけの…………… 四三
 おほろけにやは…………… 四三
 またよひのまに…………… 四三
 つきかけみゆる…………… 一七
 つきかけを…………… 一七
 ありとはかなく…………… 一四
 けふとやいはむ…………… 二六
 わかみにかふる…………… 七六
 をしむころそ…………… 四四
 つきせぬものは…………… 六七
 つきせねは…………… 六七
 つきなかるらむ…………… 五〇

つきなれと……………	二七	つくをおもふは……………	二七	つむとぎけ……………	六〇	こひやわたらむ……………	三三
つきにもあるかな……………	七五	つけそめて……………	二二	つめはなりけり……………	三三	こひわたるかな……………	三三
つきぬれば……………	六〇	はるのやまへに……………	二二	つれなきひとを……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
つきのかつらに……………	六三	みのみこかるる……………	六二	つれなきひととを……………	七五	つれもなき……………	三三
つきのひかりも……………	六三	つけとてや……………	六二	つるたてる……………	四〇	つれもおもひを……………	六二
つきのほのかに……………	四三	つけなくに……………	六二	つるたてり……………	四〇	ひとにおもひを……………	六二
つきののみゆらむ……………	四三	つたのみは……………	六二	つれつれと……………	四三	つれもなき……………	六二
つきはそめける……………	三三	つたへきかせぬ……………	四三	つれなかるらむ……………	六九	つれなくなりぬ……………	三三
つきひとをとこ……………	三三	つらぞり……………	七五	つれなきひととを……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
つきひのみこそ……………	四三	つとにぞりつる……………	六九	つれなきひととを……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
つきまつと……………	四三	つねにわか……………	二六	つれなきひととを……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
つきみつ……………	四三	つねのふること……………	六九	つれなきひととを……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
まつとしらすや……………	四七	つねよりも……………	三三	つらからめ……………	三〇	つれなくなりぬ……………	三三
なるすへもなき……………	四三	つひにあかてそ……………	六九	つらきなりけり……………	三三	つれなくなりぬ……………	三三
つきもいるさに……………	七六	つひにすますは……………	六九	つらきなりける……………	六九	つれなくなりぬ……………	三三
つきもなかめし……………	七三	つひにちりぬる……………	六九	つらきをも……………	六九	つれなくなりぬ……………	三三
つきよには……………	三三	つまこふる……………	六九	つらつらにつく……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
つきよりも……………	三三	つままつよひの……………	一〇	つりのうけなる……………	四〇	つれなくなりぬ……………	三三
つきぞあかみ……………	五〇	つまむかへふね……………	六九	つるたてる……………	四〇	つれなくなりぬ……………	三三
つきぞさやけみ……………	四三	つまむとおもへは……………	三三	つれつれと……………	四三	つれなくなりぬ……………	三三
つきををしめは……………	五六	つまみこちなし……………	三三	つれなかるらむ……………	六九	つれなくなりぬ……………	三三
つくつくと……………	七六	つまてけるかな……………	一〇	つれなきひととを……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
つくるやまたの……………	三六	つまはてて……………	二六	つれなきひととを……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
つへらなりけり……………	五三	つむきくの……………	二六	つれなきひととを……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三

て

てたにふれたる……………	四〇	つれなくなりぬ……………	三三
てにとるはかり……………	四三	つれなくなりぬ……………	三三
てふらなる……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
てらさらむ……………	一〇	つれなくなりぬ……………	三三
てらすつきかな……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
いろまかふまで……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
おほつかなくも……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三
てりしつきかも……………	四〇	つれなくなりぬ……………	三三
てりまさりける……………	四三	つれなくなりぬ……………	三三
みねのもみちは……………	一六	つれなくなりぬ……………	三三
もみちのいろそ……………	三三	つれなくなりぬ……………	三三
てるつきかけに……………	四三	つれなくなりぬ……………	三三
てるつきを……………	七五	つれなくなりぬ……………	三三

てるときも…………… 四七
 てるひのいろに…………… 四九
 てるるつきかな…………… 三三
 てをたにふれば…………… 七九〇
 てをふれて…………… 七〇五

 とこなつののはな…………… 二六
 とこめつらなる…………… 一四
 ところからかも…………… 一七
 かたえはうつす…………… 七
 ちかきこよひは…………… 三三
 ところもさらぬ…………… 二四
 としかあひに…………… 四〇
 としくれて…………… 三九
 としことに…………… 三九
 あかぬころや…………… 一六
 あきくるかりの…………… 四九
 あふとはすれと…………… 二〇・三二
 くもちまとはす…………… 二八
 ととめかねてそ…………… 四九
 ともひきつらね…………… 三九
 なののしるらむ…………… 三三
 わかなつみつる…………… 六九
 としなければ…………… 二六・三三・三九
 としつきの…………… 六〇
 としつりなは…………… 四三
 としにひとたひ…………… 六〇
 としよとせむ…………… 一四
 いかですゝさむ…………… 一四
 なましひに…………… 四〇

としのをなかく…………… 三〇
 こひやわたらむ…………… 三〇
 なりにけらしも…………… 九
 としはふれとも…………… 四三
 たきつせの…………… 四三
 ふゆくきの…………… 二六
 としはへぬれと…………… 四〇
 としふかく…………… 四九
 としふりつもある…………… 三三
 としふれと…………… 六九
 あふともみえぬ…………… 六九
 なるともみえぬ…………… 六二
 としふれは…………… 三三
 あるもかなしき…………… 四三
 かけさへともな…………… 四九
 としをいくらと…………… 一一
 としをこそつめ…………… 二〇・四一
 としをへて…………… 四六
 おもひおもひて…………… 四六
 またまあひみむ…………… 六〇
 みゆきあるへき…………… 一
 としをもおほく…………… 一
 としをわたりて…………… 四
 とちられて…………… 七

ととまらなくに…………… 四四
 ととむへき…………… 四九
 ととむれと…………… 四九
 ととめかねつも…………… 四九
 おほるかは…………… 四九
 おもふころを…………… 四九
 ととめかねてそ…………… 四九
 とはるるに…………… 二六
 とひかへりゆく…………… 四四
 とひくるて…………… 四九
 とふかひもなし…………… 六九
 とふかりの…………… 六二
 あきのよなよな…………… 二四
 たひのころは…………… 四二
 とふひとあらは…………… 三九
 とふひとそなき…………… 三九
 いくたひきぬと…………… 三九
 かりそめにたに…………… 三九
 とふひとは…………… 一
 とほからぬかな…………… 四九
 とほからねとも…………… 四九
 とほやまた…………… 一〇
 とほやまとりの…………… 三九
 とまりとはみよ…………… 一〇

とししなれば…………… 二六
 ときそとおもへと…………… 三九
 ときたにも…………… 三三
 ときときそよる…………… 六〇
 ときにこそ…………… 六九
 ときになるまで…………… 四九
 ときになるらし…………… 一六
 ときはなからに…………… 六六
 ときはなる…………… 四〇
 ときはにひとを…………… 三三
 ときはのこひと…………… 六九
 ときもあるを…………… 四九
 ときよりもきく…………… 四〇
 ときをまできみ…………… 四九
 とくもある…………… 四
 とけしはかりを…………… 三三
 とけぬころかな…………… 三三

とししなれば…………… 二六
 ときそとおもへと…………… 三九
 ときたにも…………… 三三
 ときときそよる…………… 六〇
 ときにこそ…………… 六九
 ときになるまで…………… 四九
 ときになるらし…………… 一六
 ときはなからに…………… 六六
 ときはなる…………… 四〇
 ときはにひとを…………… 三三
 ときはのこひと…………… 六九
 ときもあるを…………… 四九
 ときよりもきく…………… 四〇
 ときをまできみ…………… 四九
 とくもある…………… 四
 とけしはかりを…………… 三三
 とけぬころかな…………… 三三

とししなれば…………… 二六
 ときそとおもへと…………… 三九
 ときたにも…………… 三三
 ときときそよる…………… 六〇
 ときにこそ…………… 六九
 ときになるまで…………… 四九
 ときになるらし…………… 一六
 ときはなからに…………… 六六
 ときはなる…………… 四〇
 ときはにひとを…………… 三三
 ときはのこひと…………… 六九
 ときもあるを…………… 四九
 ときよりもきく…………… 四〇
 ときをまできみ…………… 四九
 とくもある…………… 四
 とけしはかりを…………… 三三
 とけぬころかな…………… 三三

とまりなむ……………	四四	なかつきの……………	三六	なきいにしかは……………	三三	くれゆくはるを……………	三三
とまるひなれは……………	六三〇	なかつきのきく……………	三三〇	なきうしろにも……………	三三	なきよりは……………	六九〇
ともかくも……………	三三	なかなかしひを……………	一四	なきこそわたれ……………	三三	なきわたるなり……………	四七
ともしかりける……………	四四	なかにたちいてて……………	三三	なきつつそふる……………	一八	なきわたるらむ……………	四七
ともにわれ……………	四七	なかはうからむ……………	三三	なきつつもへむ……………	一八	あきのよなよな……………	四六
ともひきつらね……………	三九	なかはすきては……………	三三〇	なきつるえたを……………	三七	ひにいくせをか……………	三六〇
とりなへて……………	三三	なかはまに……………	四六	なきていくらむ……………	一四	なきをこそ……………	三三
とりなれと……………	三〇	なかむとすらむ……………	一四	なきてうらみよ……………	三〇	ななくくひすの……………	三三
とりのこは……………	六八	なかめそくらす……………	三三	なきてかへりし……………	三三	こゑきけは……………	一六
とれはきえつつ……………	七二	なかめをそする……………	一六	なきてこぬかな……………	三三	こゑきけは……………	三三
とわたりくらし……………	三三	なからへて……………	三六	なきてたれにと……………	三三	ふるさととは……………	三
		なかりしえたそ……………	七一	なきてゆく……………	三三	なくかりかねに……………	三〇
な		なかるらむ……………	六九	なきてゆくらむ……………	六四	なくくさむらの……………	三三
なかきひなれと……………	四四	なかるるときは……………	三三	なきなかず……………	三三	なくこゑを……………	四〇
なかきひを……………	三〇	なかるるみつの……………	一〇	なきなにはなを……………	三三	いとものおもふ……………	三三
なかきよひとり……………	三三	なかれいつる……………	三三	なきなをたにも……………	三三	やまひこたにや……………	三三
なかしといふよは……………	三〇	なかれつつ……………	三三	なきぬへらなり……………	三三	なくさみたれの……………	三三
なかしとも……………	三〇・三三	なかれてとまる……………	三〇	なきもこぬかな……………	三三	なくさめかねつ……………	三三
なかずもあるかな……………	三三	なかれても……………	三三	なきもしぬらむ……………	一六	このころのつき……………	四九
なかずわれなそ……………	三三	なかれゆく……………	三三	なきものくさは……………	三三	さらしなの……………	四九
なかそらにのみ……………	三〇	なかぬすな……………	三三	なきものとのみ……………	三三	なくさめつ……………	三三
ものおもふかな……………	三〇	なかぬをやせむ……………	三三	なきものを……………	三三	なくしかのこゑ……………	三三
ものをおもふかな……………	三六	なきあかしたる……………	三三	うたてもなくか……………	三三	なくたまつさの……………	三三

なくとも……………	二五	なつとふゆとは……………	七五	なにかいひけむ……………	二五	なほあかぬかな	
なくねぎたに……………	四九	なつならぬ……………	五八	なにかおもはぬ……………	一八	けときときふる……………	三〇
なくねぎきけ……………	三三	なつのころもに……………	七〇	なにかくすりの……………	四四	のふとはきけと……………	三三
なくはつこゑを……………	五三	なつのよのつき……………	四六	なにかくるやと……………	三三	なほうつろふな……………	三五
なくものにもか……………	六四	なつのよをさへ……………	三七	なにかははるの……………	三三	なほまさりけり……………	
なけおかれなむ……………	六六	なつはまされり……………		なにこそありけれ……………	二〇	つくをおもふは……………	七三
なけかましやは……………	六八	しらへあはする……………	五八	なにしおはは……………	四四	むねのほのほは……………	七〇
なけきのみ……………	四〇	つゆにそほつる……………	七三	なにせむに……………	五七	なほまさりなむ……………	五
なけきをせしたに……………	三三	よるはなきあかす……………	七六〇	なになれや……………	六四	なほゆきてみむ……………	一六四
なざむとそおもふ……………	三三	なつむしを……………		なになにかはせむ……………	一七	なほをりて……………	一七〇
なしてやきみか……………	六九	なにかいひけむ……………	二九	なになにかはせむ……………	一七	なましひに……………	四九
なそはありての……………	三〇	ひにかかりとて……………	一九	なにのしるらむ……………	五三	なみうちやまは……………	三九
なつかすは……………	三三	なつやまの……………	五九	なにのはなそも……………	七	なみそをりける……………	七五
なつくきの……………		なてしこの……………		なにはなる……………	三九	なみたかは……………	
かりそめにたに……………	一八	はななきにけり……………	五七	なにもせて……………	一八	いかなるみつか……………	六七
しけみとひわけ……………	一〇	はなをやなつ……………	三三	なによふことり……………	三三	しのひしのひに……………	三三
ふかくもひとの……………	一八・三〇	なとかきなかぬ……………	一七	なにをかくきの……………	四九	なみたたは……………	七〇
なつくさは……………	五三	なとしたくさの……………	七三	なにをこひまし……………	二六	なみたなりけり……………	六六
なつころも……………	五三	なとなかつきと……………	六四	なはたはたはた……………	三六	なみたはいませ……………	六六
うすむらさきに……………	一八	なともときけむ……………	六四	なはをなみ……………	七〇	なみたはかねて……………	七七
なれはよりのなむ……………	三六	なとわかこひを……………	六七	なひくかたにそ……………	五	なみたもそてに……………	七三
なつさめの……………	三三	なにおひつらむ……………	三七	なひくたまもの……………	三〇	なみのうへに……………	六〇
なつとあきと……………	一八	なにかいはむ……………	三三	なへてそめたる……………	三六	なみのうへにや……………	六〇
				なへてひとには……………	一七	なみのそこにも……………	三七

なみのはな……………七〇
 なみのはなにも……………六一
 なもあるものを……………六二
 ならしのをかの……………三七
 ならはぬくさに……………六八
 ならはねは……………三三
 ならましを……………三六
 なりかへるらむ……………三三
 なりにけらしも……………三九
 なりにけり……………三九
 なりにけるかな……………三九
 きにしかたにも……………三六
 ふかくもなつの……………三六
 まつのこたかく……………三七
 なりにしものを……………三六
 なりぬとおもへは……………三三
 なりぬへらなり……………三三
 なりぬれと……………三〇
 なりぬれは……………三〇
 けきたなはたの……………三三
 さとにもとりの……………三〇
 なりもこそすれ……………三六
 なりゆきて……………三三
 なりゆけと……………三三

なりゆけは……………一
 なるてふももの……………三六
 なるとはみれと……………三三
 なるともみえぬ……………三三
 なるなへに……………三〇
 なるまてに……………三三
 なれてこし……………三六
 なれにけるかな……………三三
 なれはよりなむ……………三〇
 なれるこのみや……………三六
 に……………三六

にはのおももの……………三
 にはもはたれに……………三六
 にははざりける……………三三
 にははねと……………三三
 にはひくるかせ……………三三
 にはひつつ……………三三
 にはふからにそ……………三六
 にはふさかりを……………三三
 ぬ……………三三
 ぬきてやくよひ……………三三
 ぬさとたむけて……………三三
 ぬさにせよきみ……………三三
 ぬしなきかけは……………三三
 ぬしもなき……………三三
 ぬふはりかはの……………三六
 ぬるきみなれは……………三三
 ぬるところなつの……………三三
 ぬるよのかすそ……………三三
 ぬれきぬは……………三三
 ぬれてかへさめ……………三三
 ぬれてもぬれむ……………三三
 ぬれとねられぬ……………三三
 ぬれにけるかな……………三三

ぬれぬとも……………三〇
 ぬれぬひそなき……………一七
 ぬれぬれそなほ……………三三
 ぬれやわたらむ……………三三
 ね……………三三
 ねたくわれ……………三六
 ねてあかすらむ……………三三
 ひとさへそうき……………三三
 ひところろよ……………三三
 ひなくころかな……………三三
 ねにあらはれて……………三三
 ねにもなかな……………三三
 ねのひのまつに……………三三
 ねはこそみえぬ……………三三
 ねられざりけり……………三三
 ねるやねりその……………三三
 ねをそなくらし……………三三
 ねをたえてこぬ……………三三
 ねをもなくかな……………三三
 うくひすの……………三三
 うきかまにまに……………三三
 ねをやなくらむ……………三三

の

のちこそまさる……………三〇

のちそかなしき……………六〇

のちつひに……………三三・三四

のちのころを……………三〇

のちはいかか……………三〇

のちはいかに……………六〇

のちをはしらて……………二二・三〇

のとかにもみむ……………三〇

のとけかりつる……………三〇

のにもやまにも……………三六

のふとはきけと……………三三

のへことに……………三〇

のへにきぬへし……………六・三三

のへにこそ……………三〇

のへにさりける……………三〇

のへにのこれる……………三三

のへのいろこそ……………三〇

のへのたよりに……………三〇

のへのなりゆく……………三〇

のへのやこひしき……………三六

のへのをたに……………三〇

のへのをにしきに……………三〇

のりをおもふ……………三〇

は……………三〇

はかせすすしく……………三〇

はかなくて……………三〇

はるひとつきは……………三〇

もみちのかけに……………三三

はかなくみてそ……………三〇

はかなくも……………三〇

はかりなく……………三〇

はきかるをのこ……………三〇

はきなれば……………三〇

はきのしたはの……………三〇

はきのはな……………三〇

はしめなりけれ……………三〇

はつあきの……………三〇

はつかしの……………三〇

はつかにこゑを……………三〇

はつかにたにも……………三〇

はつかりの……………三〇

こゑをはつかに……………三〇

はかせすすしく……………三〇

はつかにこゑを……………三〇

はつこゑは……………三〇

はつこゑを……………三〇

はつしくれ……………三〇

はつしくれかな……………三〇

はつしもの……………三〇

おきそめしより……………三〇

おきてのこせる……………三〇

おきまとはせる……………三〇

はつせかは……………三〇

はてもなし……………三〇

はなかけふちる……………三〇

はなかとそみる……………三〇

はなこそはさけ……………三〇

はなことに……………三〇

はなさかり……………三〇

はなさきにけり……………三〇

はなさくはるに……………三〇

あはむとやみし……………三〇

あひにけるかな……………三〇

はなさくまでに……………三〇

はなしあらは……………三〇

はなしもそ……………三〇

ほにいつるときそ……………三〇

ほのかにたにも……………三〇

まねけはとまる……………三〇

はなすすきかな……………三〇

はなそさきける……………三〇

はなたちはなそ……………三〇

はなたちはなそ……………三〇

はなたのいとを……………三〇

はなつむひとの……………三〇

はなとこそみれ……………三〇

なかはすきては……………三〇

やまのゆきをも……………三〇

はなとしらすや……………三〇

はなとたかみむ……………三〇

はなとのみ……………三〇

はなとはわきて……………三〇

はなとみゆる……………三〇

はなともみゆる……………三〇

はなともわかむ……………三〇

はなとやしらぬ……………三〇

うくひすの……………三〇

うくひすは……………三〇

はなとやはみむ……………三〇

はなならなくに……………三〇

ことしのみちる……………三〇
 めてわかつむ……………六
 はななれは
 なへてひとは……………一七
 にほふかにそ……………五
 はなにこころを
 つけそめて……………一六
 まつそそめつる……………一
 はなにさりける
 かせにちりくる……………一
 ちににしむめ……………一
 みえつるふちぬ……………一
 はなにしられぬ……………三
 はなにもあるかな……………一
 はなのあたりは……………一
 はなのいろいろ……………一
 はなのいろとは……………一
 はなのいろは……………一
 はなのいろを……………一
 ちりなむのちは……………一
 みるにころは……………一
 はなのおもても……………一
 はなのおもはむ……………一
 はなのかけかな……………一

はなのかけかは……………一
 はなのかけにて……………一
 はなのかそする……………一
 はなのかりのみ……………一
 はなのころと……………一
 はなのころの……………一
 はなのころもを……………一
 はなのさかりに……………一
 はなのさかりの……………一
 はなのさかりは……………一
 はなのたよりそ……………一
 はなのたよりに……………一
 こととはは……………一
 とふひとは……………一
 はなのちるのみ……………一
 はなのちるらむ……………一
 はなのなたてに……………一
 ひとよそねにし……………一
 よるやとまらむ……………一
 はなのなをのみ……………一
 はなのにしきを……………一
 はなのほころふ……………一
 はなのみちより……………一
 はなはちりける……………一

はなみかてらに……………一
 はなみころも……………一
 はなみつ……………一
 はなみにいにし……………一
 はなみにくれは……………一
 くらふやま……………一
 しらつゆに……………一
 はなみれば
 うつるころは……………一
 ころさへこそ……………一
 もとのころは……………一
 はなもいろいろ……………一
 はなもかひなく……………一
 はなやおもはむ……………一
 はなやはとまる……………一
 はなゆゑに……………一
 はなゆゑにこそ……………一
 はなをおきて……………一
 はなをおもふかな
 ちくさなから……………一
 ちくさなからも……………一
 はなをそいまは……………一
 はなをそみつ……………一
 はなをそみつ……………一
 はなをそみつ……………一

はなをやはみる……………一
 はねうちばふき……………一
 はのさかりなり……………一
 ははききの……………一
 はひりにたてる……………一
 はひりにたてる……………一
 はまちどり……………一
 はまにいて……………一
 はまのまきこそ……………一
 はむけにきゆる……………一
 はやくいひてし……………一
 はやくちるとも……………一
 はやくよりわか……………一
 はやくわかみは……………一
 はやくくれなむ……………一
 はらひつつ……………一
 はらふことを……………一
 はらへとの……………一
 はりこめて……………一
 はるかすみ……………一
 いたつらにこそ……………一
 かすかのへに……………一
 かすかのやまを……………一
 たちてのへに……………一

たちなからよは……………	五〇	ふりくるゆきと……………	六四	はるのひを……………	五〇	かきへにほへる……………	五五
たちにしものを……………	六〇	はるたつと……………	三三	あれたるこまの……………	一一	たまをつらぬく……………	五九
たつはかすかの……………	五五	はるたつひより……………	六四〇	ころもかたしき……………	一〇六・四一	はなのほころふ……………	四〇
のにもやまにも……………	三六	はるとあきとは……………	七三	はるのひかりは……………	四・三	はるはゆかなむ……………	五五
はれすものを……………	三三	はるなつふゆの……………	四九	はるのひは……………	五〇	はるはると……………	六五
はるくるてへは……………	六	はるなれと……………		はるのひを……………		はるひとつきは……………	六六
はるくるゆきの……………	六五	けふのくるは……………	二四	はるのひを……………		はるふかき……………	
はるくれは……………		はなみころも……………	六五	いまいくかとも……………	一五	いろこそなければ……………	四九
いろはひなひぬ……………	五九	はるなれは……………	一三	はなのかけにて……………	三〇	いろにもあるかな……………	七六
かりかへるなり……………	三三	はるにあはむとて……………	一四	はるのむなく……………	七	はるふかく……………	三五
さひしきやとは……………	三三	はるにあふと……………	一五	はるのやなきは……………	二	はるもをしけれ……………	一七
ふくかせにさへ……………	五八	はるにあへるかも……………	一七	はるのやまへに……………		はるやみにこむ……………	四八
はることに……………	五九	はるにはなへて……………	九	あくかれて……………	一四	はるよりのちは……………	二六
はるこぬやとは……………	四九	はるにやあるらむ……………	四九	いるひとやたれ……………	一七	はるるときなき……………	二九
はるさめに……………		はるのいへちを……………	一七	けふりたつ……………	一三	はるるまにまに……………	三
きみをやりては……………	一七	はるのかすみと……………	六五	なかめをそする……………	一三	はるをおもはぬ……………	三七
ぬれぬれそなほ……………	五七	はるのかすみの……………		はるかすみ……………	五三	はるをしのはめ……………	一〇〇
はるさめの……………		たてはなりけり……………	七二	はるのよの……………	三三	はるをしるらむ……………	
ふりそめしより……………	一四	たてはなりけり……………	七三	はるのよのかせ……………	二四	いつはかりには……………	四四
ふるにたにこぬ……………	一七	はるのころを……………	一〇	はるのよは……………	六三	もりはけふやは……………	六九
はるたちて……………		はるのたつ……………	四四	はるのよはかな……………	三三	はるをすくらむ……………	五〇
いくかになりぬ……………	二六	はるのため……………	六一	はるはたた……………	七四	はるをたに……………	四四
けさふるゆきは……………	三	はるのなかめと……………	六五	はるはまさきり……………		はるをたにやは……………	六四
ひはへぬれとも……………	五四	はるのなかめは……………	六六	うくひすのなく……………	五	はれすものを……………	七三

はれつつそ……………	一六	ひさくらのほな……………	一三	ひとつもえたに……………	四三	ひとつにはつけむ……………	四三
はれぬあしたの……………	四六	ひさにこぬ……………	六	ひとつにあひて……………	六	ほととぎす……………	四六
はれもしぬ……………	六八	ひたすらに……………	六	ひとつにおもひを……………	六	ほととぎす……………	六
ひ		ひとえたもかな……………	六八	ひとにきかくに……………	四〇	ひとつにひかるる……………	六
ひえのやますも……………	三六	ひとこふる……………	七〇	ひとにくく……………	四〇	ひとつにみゆらむ……………	四〇
ひかりなきよも……………	六〇	ひとこゑなきて……………	四六	きつつのみなく……………	四六	ひとつにもみえて……………	四〇
ひかりをそまつ……………	九	ひとさへそつき……………	四六	ちりのみまざる……………	四〇	ひとつにもみえぬ……………	四〇
ひかりをちかみ……………	一六	ひとしるらめや……………	四六	ものもいはてそ……………	四二	ひとつのあるよを……………	一三
ひきうゑし……………	一七	ひとしれす……………	四三	ひとにしらすな……………	四三	ひとつのいかるか……………	四三
ひくらしつるを……………	四九	うきたるこひを……………	四三	そこにかよはむ……………	四三	ひとつのいふらむ……………	四三
ひくらしに……………	四九	おもひかよはず……………	四六	そこにかよふと……………	四三	ひとつのうへと……………	四六
ひとにまざる……………	一八	ものおもふときは……………	四九	ひとにしらるる……………	四九	ひとつのおもひは……………	四六
ひとほしも……………	二五	ひとしれすして……………	三三	はしめなりけれ……………	一六	ひとつのかよひも……………	四九
ひとほしをまつ……………	四八	ひとしれぬ……………	三三	あたにあやなく……………	二〇	ひとつのころろに……………	四九
ひざかたの……………	四八	おもひするかの……………	三三	ひとにしられぬ……………	二〇	ひとつのころろよ……………	四九
あまつそらなる……………	一五	こころのうち……………	三九	こひもするかな……………	三〇	ひとつのころろを……………	四九
あまのかはきり……………	一〇	こひやなになり……………	三三	こひもするかな……………	三〇	ひとつのこぬかな……………	五一
あまのかはかり……………	一〇	ねをやなくらむ……………	三三	こひもするかな……………	三〇	ひとつのこも……………	五一
くもるはかりに……………	六二	やとになうゑそ……………	三六	こひもするかな……………	三〇	ひとつのつらさを……………	六三
そらちかければ……………	五九	ひとすちにのみ……………	三六	こひもするかな……………	三〇	ひとつのなたてに……………	六三
そらもくもらて……………	二四	ひとそききける……………	三三	ねなくころかな……………	三三	ひとつのひろは……………	七四
つきひとをとこ……………	三三	ひとそこひしき……………	一〇	ひとにすめゆる……………	一〇	ひとつのみゆらむ……………	七四
つきぎまやけみ……………	三三	ひとたにもこす……………	四二	ひとにつく……………	一六	ひとつのみるらむ……………	七四
		ひとついろいろにそ……………	四三	ひとにとほかも……………	四三	一つれをおふと……………	四三

すきかてにのみ……………三〇

ひとはいへとも……………三三

ひとはこす……………三三

ひとはしらなむ……………三三

おなしころに……………三六

こりぬころを……………三〇

ひとはとまれと……………三六

ひとはなくとも……………三六

ひとはまされり……………三六

ひとはむかしも……………三〇

ひとはむへこそ……………三〇

ひとひたに……………三三

ひとひふつかに……………三三

ひとひもきみに……………三三

ひとへにうつき……………三六

ひとめみしかは……………三六

ひとめをもち……………三三

ひとめかな……………三〇

ひとめかよはぬ……………三三

ひとめこにする……………三三

ひともの……………三七

ひとめとゆゑに……………三〇

ひととゆゑに……………三六

ひとよそねにし……………三〇

ひとよもつゆは……………三三

ひとよきける……………三七

ひとよりも……………三三

ひとりして……………三三

ひとりをおいて……………三六

ひとりとしらへは……………三六

ひとりとおもふ……………三六

ひとりぬる……………三六

ひとにきかくに……………三〇

やとにないりそ……………三三

ひとりのみ……………三三

ひとわすれくさ……………三三

ひとをこそおもへ……………三六

ひとをこひちに……………三六

ひとをたのまむ……………三六

ひとをなほ……………三七

ひとをまつにや……………三六

ひとをわかれて……………三三

ひとをわすれぬ……………三六

ひにいくせをか……………三六

ひにかかりとて……………三三

ひのひかりにそ……………三〇

ひはくれにけり……………三三

ひはへぬれとも……………三〇

ひるからつきの……………三六

ひるなれや……………三六

ひるはありかたみ……………三六

ひるみるこそそ……………三三

ひろひおきらむ……………三三

ひをくらはしては……………三三

ふ

ふかきあまきの……………三三

ふかきおもひに……………三六

ふかきころそ……………三七

ふかきころは……………三三

ふかきころも……………三三

ふかきころを……………三三

ふかくあまくも……………三六

ふかくしなつに……………三三

ふかくそありける……………三六

ふかくもなつの……………三三

ふかくもひとの……………三三

おもほゆるかな……………三三

たのまるるかな……………三三

ふかけれと……………三六

ふかけれは……………三三

ふかみとり……………三六

ふかぬかせにも……………三三

ふかやめの……………三三

ふかかてにする……………三三

ふかかへし……………三三

ふきくるかせの……………三三

ふきすきてくる……………三六

ふきつけよかせ……………三三

ふきてきつらし……………三三

ふきぬとみれば……………三三

ふきふきてくる……………三三

ふきもてこそすは……………三三

ふくかせと……………三六

ふくかせに……………三三

ふくかせにさへ……………三三

ふくかせの……………三三

ふくかせを……………三三

いとひはててし……………三三

ききにたてても……………三三

なきてうらみよ……………三三

ふくからに……………三三

ふくはるかせの……………三三

ふけるのうらに……………三三

ふしかはの……………三三

ふなきしぬへし……………	五九〇	まつならぬみの……………	二一五	ふりすてかたき……………	三三三	のへやこひしき……………	五六一
ふしのねの……………	三三一	みゆきののちは……………	一〇四	ふりそめしより……………	一四四	よしのやまの……………	一
ふせつへらなる……………	三三三	もみちはいと……………	三〇〇	ふりつむゆきの……………	三三三	ふるぎとは……………	
ふたこゑと……………	三三二	ふねこくおとの……………	七六a	ふりつむゆきを……………	四四九	ちりにしむめの……………	三
ふたたひはるに……………	六六五	ふねざしわたす……………	四三三	ふりててのみ……………	三六六	みしこともあらず……………	三三三
ふたみちかけて……………	六六三	ふねにやのれる……………	四四〇	ふりてやみぬれ……………	四四四	ふるぎとを……………	四四
ふたみのうらに……………	四四二	ふみちらす……………	三七一	ふりなむなをほ……………	六六八	ふるしらゆきの……………	三六九
ふたりとあるすき……………	六〇〇	ふみわけて……………	六〇〇	ふりにしゆきの……………	三三九	ふるにたにこぬ……………	一三三
ふちころも……………	三三三	ふゆくさの……………	一〇一	ふりぬらし……………	三三三	ふるゆきと……………	四四〇
ふちせともなし……………	三三三	うへにふりしく……………	一	ふりはつめとも……………	三七二	ふるゆきに……………	六九
ふちそなきける……………	五三四	かれにしひとほ……………	二七六	ふりはへて……………	三七六	ふるゆきの……………	四四二
ふちせなりける……………	六六六	ふゆすきは……………	四六一	ふるえにさける……………	三三三	ふるゆきは……………	三三四
ふちになれは……………	三三六	ふゆなから……………	四四八	ふるかはのせに……………	六〇	ふるゆきを……………	
ふちのはな……………		ふゆのいけに……………	三三九・七六	ふるかはのへに……………	六〇	はるくるてへは……………	六九
いけのころそ……………	三三四	ふゆはまさきり……………		ふるきみやこも……………	六六六	むめにあらずと……………	一三三
かけてそしのお……………	三三三	おきひにもゆる……………	三三三	ふるこゑしるく……………	四四七	ふれるしらゆき……………	
かけてのみこそ……………	〇〇〇	しくれにぬる……………	三六一	ふるぎとと……………	三三三	えたもたをやに……………	二四四
そこにうつれは……………	四四四	ぬれとねられぬ……………	三三九	ふるぎとに……………	三三〇	よしのやまに……………	四四九
ちりなむのちも……………	四四三	ほせとかわかぬ……………	三三三	ふるぎとの……………			
まつのみとりも……………	四四三	ゆきのふりつむ……………	三七七	あそやなきこそ……………	七〇五		
ふちのはなそも……………	三三三	ふらぬひはありし……………	四四八	かすかのへに……………	二六六	へてこのはなを……………	三六九
ふちのみとりも……………	三三三	ふりいて……………	四四九	かすかのへに……………	二二二	へぬやとあきの……………	三六八
ふなをか……………	二二九	ふりくるゆきと……………	三七四	かすかのへの……………	六六四		
ふなをか……………		ふりしとそおふ……………	六二二	かすみとひわけ……………	三三三		

ほ

ほかなるものは……………三六

ほかになくねを……………一〇・二五〇

ほかにもや……………四八

ほかのこよひは……………五〇

ほかのはるとや……………五九

ほすかとそみる……………四

あまのぬれきぬ……………四

たたぬにしきを……………四七

ほせとかわかぬ……………五五

ほとときす……………

あやなしひとも……………一五

おもひのほかに……………三三

おもふもしろく……………六六

くものこゑの……………五九

けふとやしらぬ……………五九

こてはたほかに……………四七

こゑにはなげと……………三七

こゑもかはらて……………一六

こゑもきこえず……………一〇・二五〇

こゑもやけふの……………五三

さつきはかりは……………四六

さごとことになと……………一〇

さやかにたにも……………四八

しはしそざとに……………一〇

たちかへりなげ……………六

たれかはしらぬ……………一六

なくさみたれの……………四八

なくねをきくは……………三二

なくねをきけは……………三三

なとかきなかぬ……………一七

ひとこゑなきて……………四九

ふるこゑしるく……………四七

まつはたほかに……………一五

まつはつこゑを……………一〇

まれにこむとは……………三三

ものおもふわれと……………五〇

よふかきこゑは……………四三

よふかくなきて……………六四

よふかくまたむ……………六四

よふかくめをも……………三三

われとはなしに……………二四

ほとときすかな……………四三

ほとときすたに……………四三

ほとにやはあらぬ……………七五

ほとにをりてむ……………二七

ほともなきよを……………一五

ほにいつるときそ……………四七

ほにいててまねく……………五〇

ほにいてぬこひに……………三六

ほにこそいてね……………七〇

ほのかにたにも……………三三

ほのみにえつつ……………六〇

ま

まかふとり……………四

まかせてせとを……………四七

まかせぬなかに……………五五

まかせはててむ……………一六

まくらにはする……………四八

まこととおもはむ……………六四

まことなき……………七五

まさりては……………一五

まさりなむ……………六六

ましらななきそ……………四

ましりなは……………三三

ますかかみ……………四三

そこなるかけに……………七

ぬしなきかけは……………七五

またいかにせむ……………五九

またいひそめぬ……………六五

またうきときは……………三三

またきえすけり……………四六

またきえぬゆき……………三三

またきおきて……………五九

またきかへるの……………五九

またきみえつつ……………四

またきみゆらむ……………六七

またさかりなり……………一五

またさむきなつ……………一五

またしなけれは……………五九

またつきなくに……………一〇・二五〇

またとたに……………三三

またとほけれと……………四三

つきかけを……………四三

なつやまの……………五九

またなはたし……………五〇

またぬははなの……………三三

またぬひそなき……………四三

またねは……………三三

またひもみえぬ……………六二

またみぬさきに……………一六

またみよしの……………四・三三

またもあひむ……………一〇

またもこむ……………五九

またもみにこむ……………	一四一	またよきのみふる……………	一六一	またよこめても……………	一五七	またよひのまに……………	一四四	まちしかと……………	一四三	まちわたるへき……………	一七八	まつかせの……………	一四三	おとにしられて……………	一四三	おとにのみやは……………	一四三	まつきかすらむ……………	一四三	まつこになげ……………	一四三	まつこともなし……………	一四三	まつさきにたつ……………	一四三	まつさすえより……………	一四三	まつしるしなき……………	一四三	まつそめつる……………	一四三	まつそはりける……………	一四三	まつといへと……………	一四三	まつときにやは……………	一四三	まつとしらすや……………	一四三	まつならぬみの……………	一四三	まつなれば……………	一四三	まつのきの……………	一四三	まつのこたかく……………	一四三																																					
まつのねは……………	一四〇	まつのみとりに……………	一四〇	まつのみとりの……………	一四〇	うつろふと……………	一四〇	こけみれば……………	一四〇	まつのみとりも……………	一四〇	まつはしたにそ……………	一四〇	まつはたほかに……………	一四〇	まつはつこゑは……………	一四〇	まつはつこゑを……………	一四〇	まつはつゆきを……………	一四〇	まつはらの……………	一四〇	まつひとも……………	一四〇	まつほとすきて……………	一四〇	まつほとは……………	一四〇	まつむしを……………	一四〇	まつもしららむ……………	一四〇	まつもみつらむ……………	一四〇	まつやうあけむ……………	一四〇	まつゆふくれと……………	一四〇	まつゆふくれの……………	一四〇	あきかせは……………	一四〇	おもかけに……………	一四〇	まつをあきかせ……………	一四〇																																					
まつをはおきて……………	一四〇	まてともみえぬ……………	一四〇	まどひわたれと……………	一四〇	まどふかな……………	一四〇	まねげはとまる……………	一四〇	まもるかりほに……………	一四〇	まれにきてゆる……………	一四〇	まれにこむとは……………	一四〇	み……………	みえすなかるる……………	一四〇	みえすなりにき……………	一四〇	みえつつみえぬ……………	一四〇	みえつるふちの……………	一四〇	みえぬきみかな……………	一四〇	みえぬわかやと……………	一四〇	かれにしひとの……………	一四〇	ひとのかよひも……………	一四〇	みえほうからむ……………	一四〇	みえわたるらむ……………	一四〇	みかくれて……………	一四〇	ひとにしられぬ……………	一四〇	ふけるのうらに……………	一四〇	ほにいてめてひに……………	一四〇	わかこふらくは……………	一四〇	みかさのやまの……………	一四〇	みかさやま……………	一四〇	みしかかりけり……………	一四〇	みしかくて……………	一四〇	みしかよは……………	一四〇	みしこともあらず……………	一四〇	みしつきの……………	一四〇	みしものを……………	一四〇	みすやあらず……………	一四〇	みせすもみちは……………	一四〇	みせむともせず……………	一四〇	みたひふたひ……………	一四〇	みたれそめにし……………	一四〇	みたれつつ……………	一四〇	みたれてこふと……………	一四〇	みたれてものを……………	一四〇	みちなるや……………	一四〇	みちとせに……………	一四〇	みちてもみゆる……………	一四〇

みちにかふまで……………	六六六	みつにざりける……………	三三三	はつかにたにも……………	三三三	ことはまされり……………	六六六
みちのそらにや……………	三三三	みつねはこの……………	三三三	みやのさくらを……………	八	なつはまされり……………	三三三
みちはしつかに……………	六六六	みつのうへに……………	三三三	みてをわたらむ……………	三三三	みはいたつらに……………	三三三
みちはちとりも……………	三三三	おふるさつきの……………	三三三	みなせかはりて……………	三三三	みはうせし……………	三三三
みちもたひらの……………	三三三	しくれのみする……………	三三三	みなそこに……………	三三三	みはけふよりそ……………	三三三
みちもみえずも……………	三三三	みつのうへには……………	三三三	みなそこの……………	三三三	みはやすとも……………	三三三
みちゆきふりこ……………	三三三	みつのおもに……………	三三三	かけさへいろは……………	三三三	みひとつを……………	三三三
おもふらむやそ……………	三三三	うきてなかるる……………	三三三	かけもうかへは……………	三三三	みましかは……………	三三三
はなやおもはむ……………	三三三	おひてわたれる……………	三三三	みなとをそ……………	三三三	みみとかは……………	三三三
みちゆきふりに……………	三三三	みつのおもの……………	三三三	みなひとの……………	三三三	みむとないひそ……………	三三三
こつやつてまし……………	三三三	みつのおもも……………	三三三	みなれそめぬる……………	三三三	みもはてて……………	三三三
やまさくら……………	三三三	みつのはるとは……………	三三三	みにあれは……………	三三三	みもまかふへく……………	三三三
みつきくのはな……………	三三三	みつはまさらし……………	三三三	みにこそきつれ……………	三三三	みもまとふかに……………	三三三
みつきよみ……………	三三三	みつるなりけり……………	三三三	みになるまで……………	三三三	みやきやま……………	三三三
みつしほの……………	三三三	みてあきのひは……………	三三三	みぬひとの……………	三三三	みやこならねと……………	三三三
みつつあらて……………	三三三	みてこそは……………	三三三	みぬひとのため……………	三三三	みやこにて……………	三三三
みつつそしのふ……………	三三三	みてこそゆかめ……………	三三三	みねたちかくす……………	三三三	みやこには……………	三三三
なつころも……………	三三三	みてしかは……………	三三三	みねのしらくも……………	三三三	みやこひとかな……………	三三三
むらさきに……………	三三三	みてしより……………	三三三	みねのもみちの……………	三三三	みやのうちとて……………	三三三
やまふきの……………	三三三	みてとしへぬる……………	三三三	みねのもみちは……………	三三三	みやのさくらを……………	三三三
みつつもあやな……………	三三三	みてまとひぬる……………	三三三	みねはこひしき……………	三三三	みやひとの……………	三三三
みつつわれ……………	三三三	みてやかへらむ……………	三三三	みねをとひこし……………	三三三	かすはしりにき……………	三三三
みつとても……………	三三三	みてややみなむ……………	三三三	みのかさを……………	三三三	まつときにやは……………	三三三
みつなから……………	三三三	やまさへら……………	三三三	みのみこかるる……………	三三三	みやまいてて……………	三三三

みやまかくれの……………一〇七
 みやまにすらも……………四九
 みゆきあるへき……………三
 みゆきののちは……………一四
 みゆきもかくは……………四九
 みゆるかな……………八
 みゆるさほやま……………四〇
 みゆるときはは……………四七
 みゆるなりけり……………六六
 みゆるなるらむ……………一〇
 みゆるはままつ……………七六
 みゆるよは……………四九
 みゆれとも……………四〇
 みよしのの……………四九
 やまのころは……………四九
 やまのゆきぞも……………一六
 みるかこくも……………四一
 みるこちする……………三〇
 みるそわひしき……………六六
 みるたにあるを……………三三
 みるときそ……………四九
 こしのしらねに……………四九
 わかおいらくは……………三三
 みるにころは……………一七

みるひとさへそ……………六〇
 みるひとなくは……………四三
 みるひとの……………三二
 みるひとなし……………四九
 みるへかりける……………一四
 みるほとに……………四九
 みるめなりけり……………四二
 みるものを……………三三
 みるよしもかな……………三六
 みるよりも……………六三
 みれともみえず……………三三
 みれはひとのみ……………四〇
 みわたせは……………三三
 みわやまの……………四九
 みをしれば……………六六
 みをすてかたみ……………四九
 みをすて……………二六
 みをなけつると……………六三
 みをなけむ……………六六
 みをはたのまむ……………四九
 みをもちへ……………四三
 みをわふる……………四九

むかしなりける……………三三
 むかひみてみる……………一七
 むかしみし……………一四
 むかしより……………四九
 あふひとからの……………三三
 ありのまにまに……………四九
 いひしきにける……………六六
 かみやかはらぬ……………三三
 むくいこそ……………四九
 むさしのは……………六六
 むしのねの……………七〇
 むしのねを……………七〇
 むつことは……………一〇
 むつことも……………二〇
 むねのほのほは……………七〇
 むはたまの……………七〇
 よやふけぬらむ……………三三
 よるはこひしき……………六六
 むめかえに……………四九
 なくくくひすの……………一六
 なくくくひすの……………四九
 ゆきのふれは……………三三

む

むめにあらすと……………三三
 むめにならひて……………一〇
 むめのはな……………四九
 あくことしらぬ……………一七
 あやなしかすみ……………一六
 いつれともなく……………三三
 いつれをあふと……………六六
 いろこそみえね……………三三
 いろはめなれて……………四九
 いろをもちを……………三三
 えたまをやに……………一四
 おもかけにのみ……………三三
 かそことに……………三三
 かにこそにたる……………一六
 かをたつねてそ……………三三
 さきてかひなき……………四九
 さきにけらしも……………四九
 さくほともなく……………三三
 さげるとみしは……………三三
 たたにやほみむ……………四九
 ちりくるときそ……………一〇
 ふきふきてくる……………四九
 またぬははなの……………三三
 わかてからこそ……………一七

むらさきに
あふみつなれや……………六三六
いくしほそめし……………美
むらさきの
いろしこければ……………四四
いろのふかきは……………五五
はなゆゑにこそ……………二六
ふかくしなつに……………五五
むらむらみゆる……………一
むれるつ……………五三

め
めくみいつれ……………五五
めつらしきかな
なくねをきけは……………三三
みねのもみちの……………六六
めつらしけなく……………四四
めてたきことを……………五五
めててわかつむ……………六六
めならふいろの……………五五
めなれたるとり……………五三
めにあらはれて……………五五
めにこそみえね……………六六
めにみえて
かせはふけとも……………五五
ころにしむは……………五八
めにしみえねは……………五三
めにはみえける……………五五
めにもみえなむ……………五三
も
もえいつるは……………五五
もえいてにけり……………五五
もえつつのみや……………三一
もえぬへらなり……………五三
もえはしめける……………五三
もえわたれとも……………五三
もかりふね……………三三
もさなきに……………五五
もしほやく……………五二
もことになく……………五二
もとにやとして……………五三
もとのいろは……………五二
もとのころは……………五三
もとはより……………五五
もとよりの……………五三
ものうかりける……………五五
ものおもひに……………五五

ものおもひのはな……………五八
ものおもふときは……………五三
ものおもふかな……………三〇
ものおもふひとの……………六六
ものおもふちとに……………五五
ものおもふわれと……………五三
ものこしの……………五五
ものしもそ……………五二
ものとおもひせは……………五五
ものとはなしに……………五三
さくらはな……………五〇
はかなくも……………五五
ものなかりけれ……………六六
ものならば……………五五
ものにさりける……………五三
あるもかなしき……………五三
ことしもあかぬ……………六六
ものにそありける……………五五
ものにやはあらぬ……………五〇
ものまうすわれ……………五五
ものもいはてそ……………五二
ものゆゑに……………五二
ものをおもふかな……………五二
なかそらにのみ……………二六

ふかぬかせにも……………六六
ものをおもふみの……………四二
ものをおもふらむ……………四
ものをおもへは……………五二
もみちさへこそ……………三三
もみちたつぬと……………五五
もみちちる……………四四
もみちとうきて……………一八
もみちとともて……………一
もみちのいろそ……………三六
てりまざりける……………三六
ふちせなりける……………六八
もみちのいろの……………五八
くれなるに……………五八
ふかければ……………三六
もみちのいろは……………五三
かみなつき……………五八
ふくかせと……………六六
もみちのかけに……………五五
もみちのときは……………五二
もみちのみ……………五三
もみちはいと……………五〇
もみちはの……………五〇
おちくるときは……………五七

おのかちりちり……………	四七	もみちをみつつ……………	六七〇	やとにきぬれば……………	五五	くつにしたゆく……………	三三
おのかちりちり……………	四七	ももしきの……………	三〇〇	やとにないりそ……………	三二	くもるにみゆる……………	二二
かせのまにまに……………	六〇	おほみやなから……………	三〇〇	やとになうあそ……………	五八	やまたのいねを……………	三三
からくれなゐの……………	四九	みやのさくらを……………	八	やとのさくらを……………	一四	やまちかく……………	四一
こさあつすきも……………	四三	ももとせを……………		やとのしるしの……………	四六	やまちかみ……………	〇〇
ちらぬはせきや……………	五八	けときときあふる……………	三〇	やとはかしてむ……………	五八	やまちななるらむ……………	六八
なかるるときは……………	三三	のふとはきけと……………	三三	やまあらしも……………	一	やまちはみねと……………	五八
なかれてとまる……………	三〇	もゆともみえぬ……………	一七	やまかけに……………	三六	やまとにて……………	八〇
みちにかふまで……………	六六	もゆるなかにも……………	四	やまかつの……………	〇	やまとひこえて……………	三二
よるのにしきは……………	六三	もゆるひに……………	七〇	やまかはの……………	四七	やまなから……………	二五
もみちはのいろ……………	六	もりのしたくさ……………	二	やまかはのたき……………	四	やまなくに……………	四七
もみちはは……………		もりのしたなる……………	二	やまさくら……………		やまならは……………	三
あめとふるとも……………	二四	かけくきは……………	九	はなのころの……………	四	やまにゐるひと……………	二五
いつれのあきか……………	五八	くさにはあらねと……………	四〇	ふきくるかせの……………	二	やまにおひたる……………	一〇
おとしなはてそ……………	四一	くさのみなれば……………	二七	をるとやはなの……………	四	やまにかあるらむ……………	四〇
こそもやまへに……………	六三	もりのはつかに……………	四	やまさとに……………		やまにころを……………	二七
そこさへりて……………	三〇	もりはけふやは……………	六	すむしるしなし……………	四	やまにすら……………	〇〇
たたわひひとの……………	三六	もるやひとめの……………	二〇	としはふれとも……………	四	やまにちなむ……………	六
ひのひかりにそ……………	一〇	や……………		ゆきあかれぬは……………	四	やまにはけふも……………	一
もみちはむへも……………	二九			やまさとあ……………	六	やまのかひある……………	四
もみちはや……………	二六			やまさとを……………	四	やまのころは……………	八
もみちはを……………	二五			やまさとを……………	四	やまのさくらを……………	一〇
もみちゆゑ……………	四			やまそありけむ……………	三	やまのにしきは……………	三
もみちをしりて……………	六三			やまたかみ……………	三	やまのわたかく……………	四

やまのはさして

やまほととぎす

ゆきてみるまに

やまにはけふも

いははなりけり

さとにいてて

ゆきとたまらは

ゆきふりて

ゆくつきと

なきつとそふる

ゆきとのみ

ゆきはふるらむ

やまのはの

またぬひそなき

ゆきとのみこそ

ゆきまとふかな

しけきにかげの

みやびとの

ゆきとふらすは

ゆきみるへくも

をちのさとには

やまやまの

ゆきとふるめり

ゆきめくり

やまのはは

やまよりほかに

ゆきとみて

ゆきやらぬ

やまのゆきをも

やまをおそくそ

はたとやしらぬ

ゆきをおきなから

やまのゐの

やまぞしおもへは

はたとやしらぬ

ゆきをふらせ

そこのふかきと

やみかくれ

ゆきにそありける

ゆくあかつきと

たよりとおもへは

やみなはや

さけるとみしは

ゆくかりの

やまはゆきふる

やみぬへらなる

しらやまのなは

ゆくきみも

やまひこたにや

やみはあやなし

ゆきぬれと

ゆくころかな

やまひこの

やらぬみは

ゆきのうちに

ゆくさきを

やまひこは

ゆかむかきりは

ゆきのうへに

ゆくすゑの

やまふきの

ゆかむかきりは

ゆきのふりつむ

ゆくたひひとを

はなにころを

ゆきあかれぬは

ゆきのふれは

ゆくつきと

はなのさかりに

ゆきかふそらの

いつれをか

ゆくてにぬへる

はなのさかりの

ゆきかへる

いつれともなく

ゆくとみれとも

やまならは

ゆきそふりける

ゆきのみそふる

ゆくひとのため

かはへにさける

ゆきてかよはぬ

ゆきはふりつつ

ゆくふねは

やまへのとりは

ゆきてなかもむ

はるかすみ

ゆくみちは

やまへのみちは

ゆきてなくらめ

にはもはたれに

ゆくみつのこと

おくはつしもを……………三〇・三六

しみはつくとも……………三三

よぞつくすらむ……………三〇

よをすてて……………三三

よをなかつきと……………三六

いふにさりける……………三六

いふにやあるらむ……………三六

よをふれはうし……………四〇

よをやつくさむ……………三六

わ

わかあかぬつきを……………二七

わかおいらくは……………二七

くやしかりける……………二七

さくらはな……………二七

わかおもひをは……………四〇

わかおもふひとの……………四〇

わかおもふひとを……………四〇

わかおもふひらの……………三六

わかかすけふの……………三六

わかききて……………三六

わかくろかみの……………三六

わかこころ……………四〇

わかこころかな……………三六

わかこころから……………二九

わかこくとく……………三〇

わかこことち……………一三

わかこひて……………三九

わかこひと……………三六

わかこひは……………三六

しらぬみちにも……………三九

そらなるほしの……………三〇

なしてやきみか……………三九

ゆくへもしらす……………三九

わかこひを……………三六

わかこふらくは……………三三

わかこころもてと……………三三

わかこころもてに……………三三

わかこころもては……………三三

ぬれぬとも……………三〇

はなのかそする……………三九

わかすさひかは……………三九

わかせこか……………三〇

わかつてからこそ……………三六

わかつてなからに……………三六

わかなくに……………四〇

わかなくも……………三三

わかなくも……………三三

わかなくも……………三三

わかなくも……………三三

わかなくつむ……………三六

わかなくつむらむ……………三六

わかにはつねに……………三六

わかにはつまで……………三六

わかひとをまつ……………三六

わかふるさとは……………三六

わかまたぬ……………三六

わかみなりけり……………三六

わかみにかふる……………三六

わかみにしあれば……………三六

わかみるひとの……………三六

わかやとに……………三六

いとともきなく……………三六

さきたるふちの……………二七

さきにもたため……………三六

さけるふちなみ……………三六

はなのたよりに……………三六

わかやとになけ……………三六

わかやとののみ……………三六

わかやとの……………三六

あきはきはな……………三六

いけのふちなみ……………三六

はなたちはなの……………三六

はなみかてらに……………三六

むめにならひて……………三〇

わかやとのきく……………三〇

わかやとを……………三〇

わかゆくからに……………三九

わかるとも……………三三

わかるへらなり……………三六

わかるるか……………三六

わかるるひとに……………三六

わかるるひとを……………三六

わかるれと……………三六

わかれては……………三六

わかれなて……………三六

わきかたし……………三六

わきそかねつる……………三六

わきつへらなり……………三六

わきてことごと……………三六

いろはそむらし……………三六

ちらはこそみめ……………三六

わきてをらまし……………三六

わきもこか……………三六

うはものすそを……………三六

きるなつころも……………三六

こひしきときの……………三六

やとのさくらを……………三六

わけゆくからに……………	三六	わひしきよりは……………	五	わのみに……………	六	をくらやま……………	一六
わげるとそみる……………	三三	わひしきは……………	七五	わのみやみむ……………	六四	をしからむ……………	一三
わすられて……………	三六	わひしきはます……………	七四	われはまさり……………	四八	をしきはるかな……………	三九
わするれと……………	七四	わひしりに……………	四	われはみつらむ……………	四三	をしそありける……………	二四
わすれくき……………	六六	わひつともへぬ……………	四九	われもおもひに……………	二二	をしくはあらず……………	六六
わすれさりけり……………	三三	わひてなくたに……………	一三	われやははなに……………	三三	をしとおもふ……………	五九
わすれもそする……………	六六	わひぬれは……………	六四	われよりも……………	四〇	をしとのみ……………	五〇
わすれやはする……………	七〇	わひひとの……………	二	われらはいかか……………	六八	をしまましやは……………	四一
わすれわひぬる……………	七四	われききて……………	三四	われをおもはむ……………	一〇	をしまるるかな……………	七四
わたつうみの……………	三六	われさへあたに……………	一七	われをおもふらむ……………	四四	をしみかぬる……………	三六
かみそしるらむ……………	三六	われさへあやな……………	一〇	われをきませる……………	五〇	をしみけるかな……………	五三
なみうちやまは……………	三三	われそまされる……………	三〇	われをたに……………	五五	をしみしはるの……………	三九
わたつみの……………	六八	われそもえける……………	一九	われをはきくの……………	七五	をしみする……………	一五
わたらすは……………	三三	かれてをしけれ……………	四八	われをもひとは……………	三三	をしみつるよを……………	三四
わたらひくさは……………	四二	われとはなしに……………	二四	ゐ……………		をしむかひなき……………	七〇
わたりかねてそ……………	三六	われなりぬるは……………	六	ゐせきをこえて……………	四九	をしむかひなく……………	七〇
わたりけむ……………	七六	われなれば……………	六	ゐてしほたるる……………	四九	うつつにも……………	一四
わたりなりけり……………	三三	ひとをこひちに……………	一七	を……………		けふくれて……………	七九
わたるかな……………	七五	みねのもみちの……………	六六	をきののは……………		をしむころそ……………	四三
わたるなるらむ……………	三三	われにかさなむ……………	三六	そよくおとにそ……………	一七	をしむころは……………	五九
わひしかるらむ……………	三三	われにきかすな……………	四四	そよとつけすは……………	四〇	をしむにはあらず……………	一四
わひしきことを……………	七四	われにきかせよ……………	一五	をくららのやまの……………	四〇	をしめとも……………	一四
くらふるに……………	七四	われにやはあらぬ……………	五八			つひにちりぬる……………	九
くらふるに……………	七四	われのみそ……………	三三			ととまらなくに……………	四四

をしめはや……………三三

をちかたひとに……………三三

をちこちに……………三六

をちのさとは……………三六

をのへのしかも……………四〇

をのへのまつは……………三六

をはすてやまに……………四〇

をみなへし……………三三

あきよりほかに……………三三

いかにおもふらむ……………三三

いつらとはは……………三〇

いろにもあるかな……………三三

おのかすむの……………三六

しはしはかりそ……………三六

にほふさかりを……………三三

はなのなをのみ……………三六

はなをそいまは……………三三

ひとしれすして……………三三

ひともとゆゑに……………三三

ふきすきてくる……………三六

もとことになく……………三三

よるやとまらむ……………三六

をやまたの……………三三

をらせつるかな……………三三

うしろめたくも……………三六

なきなにはなを……………三六

をらぬにそて……………三〇

をらぬひそなき……………三六

をらはやをらむ……………三六

をらまほしけれ……………三三

をらむとそおもふ……………三三

をりつれば……………三六

をりてかささむ……………三六

くろかみの……………三三

みもまとふかに……………三三

しくれのさきに……………三六

はなとはわきて……………三三

をりてけるかな……………三三

をりてみぬ……………三三

をりてもをらぬ……………三三

をりてよふけぬ……………三六

をりてをゆかむ……………三〇

をりふしに……………三六

をりやしてまし……………三三

をりやまとはむ……………三三

をりわすれぬる……………三三

をるすへもなき……………三三

をるとやはなの……………三三

ををぬきて……………三六

注 底本は「みやこひとかな」とあるが、「かみのきねかな」の誤りとみる。

あとがき

こうして「あとがき」を書いてみると、初めて『躬恒集』と出会った頃のことを懐しく思い出します。中央の学界の動向とは縁遠い信州大学教育学部に、『古今集総索引』等の著者滝沢貞夫先生が着任されたのは、私が大学三年の時でした。短歌に多少なりとも関心を持っていた私でしたので、滝沢先生の『古今集』の講義に、学問とはこういうものかと驚かされたものでした。その先生から三年の冬、あまりやる人がいないからやってみないかと、『躬恒集』を示された時は、怖いもの知らずでただ嬉しく資料を頂いたのでしたが、いざ始めてみると、どこからどう手をつけたらよいものやらわからず途方に暮れてしまいました。各伝本の複雑な構成、どれが原型に近いのかもわからない諸本の異同、これらに悩まされ、校本等の必要性を痛感しているうちに、卒論の提出日は迫り、充分まとまらない内容のものを出さねばなりませんでした。

高校に就職してから、幸い職場にも恵まれましたので、時間を見ては校本を作ってみようと考えました。底本に何を用いるかで試行錯誤しつつ、途中投げ出したりもしました。しかしようやく一応の完成をみ、謄写版印刷でまとめあげるのに六年もの歳月を費やしてしまいました。それを滝沢先生にお見せしたところ、校本並びに総索引の形で出版しようとおっしゃって下さり、先生は直ちに総索引をお作りになるとともに笠間書院との仲介まで取って下さり、出版の機会を作って下さいました。

以上のような経過から、本書の校本関係は主として酒井が原稿を書き、総索引関係は滝沢先生が担当して下さいました。その上、初校は、先生が隅から隅まで厳密に見て下さり、誤りがないよう万全を期されました。しかし、再校からほとんど酒井が致しましたので、思わぬ校正の手落ちなどあるかと思えます。これはすべて酒井が

責任を負うべきものです。

最後になりましたが、暖かく御指導下さり、出版の機会まで与えて下さりました滝沢貞夫先生と、このような出版を快くお引き受け下さいました笠間書院の池田つや子社長とに、心から感謝の誠を捧げます次第です。

酒井修記